

衛 生 費

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	市民健康部・中央総合事務所・東総合事務所・南総合事務所・北総合事務所		
個別施策	F7-2	健康づくり環境の充実を図ります	
施策の目的 (対象と意図)	対 象		意 図
	市民が		健康増進のための正しい知識を習得し、健康管理に努めている。

評価(成果)

●正しい知識の普及啓発(市民健康部・総合事務所)
 ・生活習慣病予防については、健康教育で延5,478人、健康相談で延8,631人、訪問指導で延248人に対し支援ができた。慢性腎臓病(CKD)については、医師からの指導依頼のあった対象者に個別で延110人、集団で延20人に重症化防止のための栄養指導ができた。また、子育て世代向けとして、3歳児健診に来所した保護者約2,500人に、リーフレット等の配布により、生活習慣病やたばこが健康に及ぼす影響等について普及啓発ができた。
 ・精神保健に関する正しい知識の普及啓発のため、市民・関係者に向けた出前講座や講演会、ゲートキーパー養成講座を開催し、それぞれ879人、590人の参加があり、こころの健康や自殺予防に関する正しい知識の普及啓発を図ることができた。

●健(検)診の受診環境の整備(市民健康部)
 ・健(検)診の受診についての周知活動や、医療機関と連携した受診勧奨、特定健診未受診者への効果的な受診勧奨通知等により、健(検)診の受診率は、令和3年度に比べ、特定健診は31.9%から32.7%へ0.8%増、がん検診は平均で42.9%から45.1%へ2.2%増と上昇し、市民が自身で健康状態を把握することに寄与した。
 ・個別の医療機関で実施する特定健診やがん検診については、実施できる健(検)診の種類はそれぞれ異なるが、市内254の医療機関に、歯周疾患検診については、249歯科医院に健(検)診実施を委託できた。なお、特定健診、後期高齢者の健康診査については、近隣市町の40医療機関にも委託できた。
 ・公民館等で行う集団健(検)診は125回実施し、そのうち、特定健診とがん検診を同時に受けられるセット健(検)診を49回実施した。また、平日の受診が難しい方向けに平日夜間や土日に9回実施し、受診機会の充実が図られた。

評価(問題点とその要因)

●正しい知識の普及啓発(市民健康部・総合事務所)
 ・生活習慣病予防については、自覚症状が出る前からの健康維持のための健康づくりや生活習慣の改善の大切さが、それを継続していくことにつながるほど十分には理解されにくい。喫煙についても、禁煙に結びつき、継続できるほどの理解が得られにくいことに加え、依存症になっている場合は、禁煙の実行と継続は更に困難である。
 ・精神保健に関する正しい知識の普及啓発に努めたことにより、自殺者数は減少しているが、特に働く世代については、出前講座の実施や講演会への参加も少なく、産業保健との連携が不十分であるため、正しい知識の普及啓発が不十分である。

●健(検)診の受診環境の整備(市民健康部)
 ・健(検)診の受診についての周知活動や受診勧奨等を進めているものの、健(検)診の受診の大切さが市民にまだ十分に理解されていないこと等により、受診率が伸び悩んでいる。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

- 正しい知識の普及啓発(市民健康部・総合事務所)
 - ・健康教育・健康相談・訪問指導や、若い世代への生活習慣病予防のリーフレットの配布等により、若い世代を含めた市民に、生活習慣病に関する周知啓発を引き続き行う。また、食育については、展示や出前講座等により、広く市民に周知啓発を行う。
 - ・慢性腎臓病(CKD)については、早期発見・早期治療が重要なため、ハイリスク者に対し、重症化予防教室や訪問栄養指導の実施により、重症化防止に取り組む。また、糖尿病性腎臓病対策についても市医師会の協力を得て、重症化防止事業に取り組む。
 - ・喫煙及び受動喫煙が健康に及ぼす影響についての普及啓発に継続して取り組む。
 - ・こころの健康や自殺予防に関する正しい知識の普及啓発を行う。特に働く世代に対しては、他部局や企業の関係機関と連携し、労政だよりや産業保健総合支援センターメールマガジンへの掲載等を通し、普及啓発を行う。
 - ・健(検)診受診の有益性を周知啓発するとともに、様々な広報媒体の活用や、かかりつけ医から受診の声掛けをしていただくなどしてより多くの市民に向け、受診勧奨を行い、また、未受診者への効果の高い個別通知などに継続して取り組む。
- 健(検)診の受診環境の整備(市民健康部)
 - ・健(検)診を実施する医療機関が少ない地域における公民館等を利用した集団健(検)診の実施の継続や、仕事等で平日に受診できない市民向けの休日における集団健(検)診の実施、自身の都合にあわせて受診できるよう、健(検)診を実施する市内一円の個別の医療機関の確保など、受診環境の整備に引き続き取り組む。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	[市民健康部] がん検診等事業費
	事業目的	がん検診等を実施することにより、がんなどの疾病の早期発見及び早期治療を図る。
	事業概要	胃、肺、大腸、乳、子宮などの各種がん検診、歯周疾患検診及び医療保険非加入者(生活保護受給者等)を対象とした健康診査等を実施する。
328	取組実績	受診件数実績()内は前年度比 健康診査 884人 (+69) (令和4年度市民健康意識調査で受診したと回答した人の割合) 胃がん検診 10,484人 (+619) 胃がん検診 43.0% (令和3年度 42.6%) 肺がん検診 17,136人 (+1,254) 肺がん検診 53.5% (令和3年度 54.1%) 大腸がん検診 11,735人 (+560) 大腸がん検診 39.8% (令和3年度 40.1%) 乳がん検診 5,995人 (▲324) 乳がん検診 44.0% (令和3年度 34.5%) 子宮がん検診 10,436人 (▲221) 子宮がん検診 45.2% (令和3年度 43.1%) 前立腺がん検診 2,259人 (+174) ※40～69歳の割合、子宮がん検診のみ20～69歳の割合 胃がんリスク検診 229人 (+69) 乳(マンモ)がん、子宮がん検診は、国の指針により2年度に1回の 歯周疾患検診 991人 (▲449) 検診
	決算額	405,499,652 円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	市民健康部	
個別施策	F9-1	救急医療体制の充実を図ります
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	救急医療体制が	適切に整備されている。

評価(成果)

- 持続可能な救急医療提供体制の構築
 - ・病院群輪番制病院に対し補助を行い、二次救急医療体制を確保したことにより、17,252人の患者を受け入れており、手術・入院を必要とする重症の救急患者に対する適切な医療提供体制の確保につながった。
 - ・夜間急患センターを運営することにより、軽症の救急患者に対応する初期救急医療体制を確保したことで、5,600人の患者を受け入れており、軽症の救急患者に対応する適切な医療提供体制の確保につながった。
- 救急医療提供体制の確保・充実
 - ・長崎みなとメディカルセンターの救命救急センターを安定的に運営するため、救急医を継続的に配置するとともに、院内の連携強化等によって24時間365日の受入体制を維持したことで、4,414人の救急患者を受け入れており、適切な救急医療提供体制の確保につながった。

評価(問題点とその要因)

- 持続可能な救急医療提供体制の構築
 - ・医師の働き方改革関連法の来年度施行により、輪番病院の多くが非輪番日は宿日直対応となり、当番病院以外の救急患者受入れが困難となると考えられる。このため、当番病院へ患者が集中し、現在の輪番体制では受入れが困難になる場合が想定される。
- 救急医療提供体制の確保・充実
 - ・長崎みなとメディカルセンターにおいて、コロナ患者の受入れに伴う一般病床の縮小が継続し、緊急性の高い症例を優先して応需したこと等により、救急搬送の応需率が低下している。

今後の取組方針

- 持続可能な救急医療提供体制の構築
 - ・夜間急患センターの運営及び病院群輪番制病院等への支援を継続し、引き続き夜間・休日における救急医療体制の確保に努める。
 - ・現在の輪番体制を維持・確保するとともに見直しを検討する。
- 救急医療提供体制の確保・充実
 - ・長崎みなとメディカルセンターの救命救急センターの安定した運営に向け、救急医療体制の確保のための支援を行うなど引き続き連携を図る。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

施策を推進する主な事業

頁	事業名	病院群輪番制病院運営費補助金		
309	事業目的	手術・入院を必要とする重症の救急患者に対応するため、夜間・休日及び年末年始の二次救急医療体制を維持する。		
	事業概要	病院群輪番制病院の医療体制を維持するために必要な経費の一部を補助する。 1 診察日：夜間・休日 2 診療時間： 夜間(365日)18時～翌8時30分 休日(日祝日、年末年始)8時30分～18時 休日(土曜日)13時～18時		
	取組実績	患者数 ・内科 8,615人 ・小児科 558人 ・外科 5,725人 ・婦人科 71人 ・その他 2,283人 合計 17,252人		
		決算額	83,960,100	

頁	事業名	夜間急患センター運営費		
342	事業目的	軽症の救急患者に対応するため、夜間及び年末年始の初期救急医療体制を維持する。		
	事業概要	長崎市医師会を指定管理者として、夜間急患センターを運営する。		
	取組実績	患者数 ・内科 1,225人 ・小児科 3,985人 ・耳鼻咽喉科 390人 合計 5,600人		
		決算額	218,551,038	

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	市民健康部	
個別施策	F9-2	地域医療提供体制の充実を図ります
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	医療提供体制が	適切に整備されている。

評価(成果)

●持続可能な医療提供体制の構築

- ・新型コロナウイルス感染症対策に向けた医療体制整備を検討するため、公的医療機関や県、市の代表者等をメンバーとする長崎県新型コロナウイルス感染症対策会議医療部会を3回開催し、地域医療提供体制の検討やコロナ病床の効率的な運用など様々な視点から協議・検討を行っており、長崎医療圏における各医療機関の連携強化及び医療機能の維持につながった。
- ・資質の高い看護師、准看護師、助産師の養成及び安定的確保を図るため、長崎市医師会看護専門学校の運営に係る経費の一部を補助した。卒業生のうち、115名が市内の医療機関へ就職し、看護師等の確保に寄与した。
- ・人口が少ない地域の住民がその地域で必要な医療を受けることができるよう、5つの直営診療所の医療従事者を確保することにより、離島・へき地における医療提供体制の維持につながった。

●公的医療機関の連携強化

- ・コロナ患者の搬送困難事例の増加に対応するため、長崎みなとメディカルセンターが一時収容機能を担い、その後他医療機関への転院調整を図る取組みを行ったことにより、円滑な救急搬送につながった。
- ・コロナの感染急拡大により、緊急性が低い発熱患者や検査目的の軽症者が救急外来を受診し、救急外来がひっ迫した状況を改善するため、長崎みなとメディカルセンターにおいて、ドライブスルー方式の抗原検査センターや発熱外来を実施した。抗原検査センターで4,125人、発熱外来で107人が利用し、救急外来の負担軽減につながった。

評価(問題点とその要因)

●持続可能な医療提供体制の構築

- ・地域医療構想実現のためには、各医療機関の病床機能の見直し等が必要であり、医療機関の役割分担、機能分化や連携のあり方などについて十分に話し合い、検討していく必要があるが、医療機関ごとに経営方針や財政状況などが異なり、一定の方向性を示すことが困難な面があり、課題解決のための協議が十分深まっていない。
- ・直営診療所については、特に池島診療所において医師の高齢化や地域の人口減少などが進んでいるが、将来に向けて医療提供体制を維持する運営方法が確立していない。

●公的医療機関の連携強化

- ・医療機関の役割分担、機能分化や連携のあり方などについての協議が十分深まっていない。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

- 持続可能な医療提供体制の構築
 - ・地域医療構想の実現に向け、長崎県を中心に関係機関との協議を進める中で、市における将来の医療需要の変化に対応した医療提供体制の構築を行うため、引き続き具体的な分析や方策について検討する。
 - ・5つの直営診療所の運営については、各診療所の利用状況等の確認を行いながら、必要な人材の確保等に取り組む。その中でも特に、医師が高齢である池島診療所においては、島内の医療提供体制を維持するため、医師確保の手段、診療日数、診療方式など様々な検討が必要であり、その一つとして、遠隔診療試行事業を進める。
- 公的医療機関の連携強化
 - ・長崎みなとメディカルセンターが中核的医療機関及び公的病院としての役割を積極的に果たしていくため、第3期中期計画・年度計画が確実に実行されるよう引き続き連携した取組みを行う。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	長崎市医師会看護専門学校運営費補助金	
308	事業目的	少子高齢社会の進展に対応するため、資質の高い看護師、准看護師及び助産師の養成及び安定的確保を図る。	
	事業概要	長崎市医師会看護専門学校の運営に係る経費の一部を補助する。	
	取組実績	卒業生の就職状況 ・第1看護学科 81人 (うち市内63人) ・第2看護学科 42人 (うち市内38人) ・准看護科 37人 (うち市内 8人) ・助産学科 16人 (うち市内 6人)	
	決算額	5,052,000	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	こども部	
個別施策	F4-2	母と子の健康を支援します
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	母と子が	健康な生活を送っている。

評価(成果)

<p>●妊娠・出産・育児への切れ目ない支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援のために、令和5年1月から母子健康手帳交付時の保健師等専門職による妊婦全数面接を開始し、全ての妊婦とその家庭の現状を早期に把握し、必要に応じて支援プランを作成し、継続した支援を行う体制が整った。(母子健康手帳交付件数:2,341件)さらに、妊産婦への寄り添い支援のための伴走型相談支援と、経済的支援の一体的な取り組みも開始した。 ・子育てワンストップ窓口を設置するために、妊産婦など母子保健に関する相談窓口と、子育て支援の相談窓口を統合し、「こども・子育てイーカオ相談」において保健師等専門職があらゆる相談に対応し、必要な支援につなげたことにより、子育て家庭や子どもの不安軽減を図った。(相談件数:779件) ・産後の心身のケアや育児支援を目的に、支援が必要な母子に対して、産科医療機関等で産後ケア事業(ショートステイ、デイケア)を実施したことにより、産婦の心身の負担や子育てに対する不安の軽減が図られた。(ショートステイ:65件、デイケア:166件) <p>●子どもの健やかな成長への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の成長・発育状況を確認することで様々な問題を発見し、治療につなげるため、集団健診(4か月児:2,372人/98.6%、1歳6か月児:2,513人/98.8%、3歳児:2,708人/97.3%(受診者数/受診率))と、委託医療機関での個別健診等(7か月児:2,293人、10か月児:2,324人 受診率平均:93.0%)を実施し、受診率も高い水準を維持しており、乳幼児の健康状態の把握、疾病の早期発見、子育ての相談対応ができ、乳幼児の健康の保持増進につながった。 ・妊娠・出産及び乳幼児期における親子の口腔疾患を予防するため、歯科保健指導及び歯科医院への受診支援を実施することで、むし歯がない3歳児の増加につながった。(むし歯がない3歳児の割合:85.6%) ・知識習得や仲間づくりを目的として行う妊娠期、出産期、乳児期などの段階に合わせた各種教室については、参加者のニーズに応じ実施回数を増やすとともに、対面で行うことで、妊娠、出産、育児について実践しながら学ぶことができ、子育てに対する不安の軽減につながった。(参加者:6,932人)
--

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

評価(問題点とその要因)

- 妊娠・出産・育児への切れ目ない支援
 - ・母子健康手帳交付時の面談や、その後の医療機関等からの連携により支援が必要な妊産婦を把握し、各総合事務所の地区担当保健師が電話や訪問等により支援を行っている(5,321件)が、継続支援が必要な場合には、より丁寧な支援が必要である。
 - ・産後ケア事業において、対象者から外出が困難な場合など訪問型による産後ケアの要望等があるとともに、一般世帯については利用者負担額が生じることや、里帰りした産婦は利用対象とならないことから、希望する全ての産婦が必ずしも利用にはつながっていない。
- 子どもの健やかな成長への支援
 - ・乳幼児健康診査の未受診者へは訪問や電話等により、期限を定めて受診の必要性を保護者へ説明しているが、多忙等保護者の都合により受診に至らない場合がある。

今後の取組方針

- 妊娠・出産・育児への切れ目ない支援
 - ・伴走型相談支援において、母子健康手帳交付時に加え、妊娠後期にアンケートを送付し希望者に面談対応するとともに、出産後に保健師等専門職が全ての子育て家庭と面談し、その家庭の状況を早期に把握し、産科医療機関等関係機関と連携しながら必要な支援につなげるなど、継続した寄り添い型の支援を行う。
 - ・産後ケア事業において、アウトリーチ(訪問)型の開始や、一般世帯への自己負担額の減免、里帰り産婦への対応など事業を拡充し、利用しやすい環境を整えることで、産婦の心身の負担や育児不安を軽減する。
- 子どもの健やかな成長への支援
 - ・乳幼児健康診査の未受診者については、引き続き保護者への状況確認や受診勧奨を行っていく。また、その中で、支援が必要な母子の状況把握に努め、医療機関等関係機関と連携し、必要な支援につなげていく。
 - ・各種教室については、事業の効果、保護者のニーズ等をふまえ、効果的な事業のあり方を検討するとともに、周知啓発を継続する。
 - ・妊産婦歯科健診の対象者として、パートナーも追加し、親子の口腔の健康の保持・増進を図る。母子健康手帳交付時に歯科健診事業の周知を行い、健診時にむし歯予防と口腔機能獲得についての保健指導を実施することで、口腔の健康の保持・増進を図る。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	乳幼児健康診査費	
313	事業目的	1歳未満の乳児等の適切な時期に健康診査を実施し、健全な育成を図る。	
	事業概要	乳児期のうち4か月・7か月・10か月に健康診査を行い、成長・発育の状況を確認することで、疾病等を早期に発見し、適切な医療機関へつなぐとともに、保健・育児に関する情報提供や相談対応を行う。	
	取組実績	・4か月健康診査受診率(集団健診):98.6% ・7か月、10か月児健康診査受診率(個別健診等):93.0%	
		決算額	44,209,440 円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

頁	事業名	子育て世代包括支援センター運営費		
314	事業目的	妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援と誰一人見逃さないための体制づくりを行う。		
	事業概要	専門職(保健師等)が妊産婦や子育て家庭の実情を把握し、妊娠・出産・子育てに関する各種相談に応じ、関係機関と連携しながら必要な支援へとつなぐ。		
	取組実績	妊婦の健康相談対応件数:2,918件		
決算額		2,997,105		円
頁	事業名	産前産後支援事業費		
315	事業目的	妊娠・出産・子育てに係る妊産婦の不安や負担の軽減のため、心身ともに不安定になりやすい退院後の母子に対して心身のケアや育児のサポート等を行い、産後も安心して子育てができる支援体制を確保する。		
	事業概要	産科医療機関等に委託し、心身のケアや保健指導、育児支援を行う。		
	取組実績	産後ケア事業利用者で育児不安が軽減した産婦の割合:94.7%		
決算額		3,488,630		円
頁	事業名	小児むし歯予防費		
326	事業目的	乳幼児期における口腔疾患を予防するため、歯科保健指導及び歯科医院への受診支援を実施することで、口腔の健康の保持・増進を図る。		
	事業概要	委託歯科医院での歯科健診や保健指導を実施するとともに、乳幼児健診や教室等でのむし歯予防や口腔機能獲得に関する情報提供と相談対応を行う。		
	取組実績	歯育て健診受診率(個別健診):35.1%		
決算額		4,458,832		円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	環境部	
個別施策	D1-2	再生可能エネルギーの地産地消の推進と地域の活性化を図ります
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	だれもが	再生可能エネルギーを地域で創り出し、使っている。

評価(成果)

●再生可能エネルギーの地産地消の推進

- ・三京クリーンランド等の市所有の太陽光発電及び東・西工場の廃棄物発電により作られた二酸化炭素を排出しないクリーンな電力を、自治体新電力「株ながさきサステナエナジー」から新市庁舎などの市の公共施設に供給することで、エネルギーの地産地消を促進し、二酸化炭素排出量の削減を図るとともに、地域内循環の仕組みを構築した(供給施設数:162施設 供給電力量:23,378,402kWh CO2削減量:10,146t-CO2/年)
- ・市内産学官民が連携する基盤を構築し、PPA(※)や木質バイオマス等の再生可能エネルギーを活用した新たな脱炭素化事業の創出を図るため、令和3年度から令和5年度までの3年間で実施する「エネルギー版産学官民連携スタートアップ事業」において、令和5年度の「事業構築」に向けて、令和4年度は、「事業検討」として、グループワークを通して、地域課題の整理等を行った。

●省エネ設備等の普及促進

- ・令和5年度の公共施設照明のLED化に向けた導入計画を策定するにあたり、公共施設マネジメント基本計画のデータを参考に、LED化対象施設の検討を行った。
- ・市民に対して、省エネルギー家電製品等購入費補助金(令和5年度継続事業のうち令和4年度決算分:1,351件)を交付し、市域のCO2排出量の約2割を占める民生家庭部門におけるCO2削減の促進を図り、エネルギー使用の省力化につなげることができた。

※PPA・・・Power Purchase Agreementの略。電力販売契約という意味で、第三者モデルとも呼ばれている。企業・自治体が保有する施設の屋根や遊休地を事業者が借り、無償で発電設備を設置し、発電した電気を企業・自治体が施設で使うことで、電気料金とCO2排出の削減ができる。設備の所有は第三者(事業者又は別の出資者)が持つ形となり、資産保有をすることなく再エネ利用ができる。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

評価(問題点とその要因)

●再生可能エネルギーの地産地消の推進

・「ゼロカーボンシティ長崎」を実現するためには、再生可能エネルギーの利活用が必須となるが、高額な設備導入コストや、FIT制度売電単価の低下などの要因により、市内の使用電力量に対する再生可能エネルギーの割合は8.8%(令和3年時点)と低い数値となっている。また、今後再生可能エネルギーの地産地消を推進していくにあたり、現在の発電施設(東工場、西工場、三京メガソーラー、低圧太陽光)だけでは、電力を供給できる施設に限界がある。

・新たな脱炭素化事業の構築に向け、再生可能エネルギーの利活用における地域課題の整理を行ったものの、需要側と供給側のマッチングに向けた双方のニーズの把握等、具体的な方策の検討が不十分である。

●省エネ設備等の普及促進

・市民に対して、省エネルギー家電製品等購入補助金を交付し、エネルギー使用の省力化を図ったものの、市域のCO2排出量の約2割を占める民生家庭部門におけるCO2削減量の令和12年度目標値(159,000t-CO2/年)には到達していない。

今後の取組方針

●再生可能エネルギーの地産地消の推進

・令和4年度に実施した地域再生可能エネルギー導入目標策定委託の結果を、令和5年度に策定予定の「長崎広域連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画」へ反映するとともに、市域における具体的な再生可能エネルギーの導入目標を設定し、再生可能エネルギーの導入・利活用の加速化を図る。

・自治体新電力「㈱ながさきサステナエナジー」から電力供給ができる施設を増加させるため、公共施設のポテンシャル調査の結果をもとにPPAなどで公共施設及び市内遊休地への太陽光発電の設置可能な施設を選定していく。

・再生可能エネルギーを活用したエネルギーの地産地消を図るため、「㈱ながさきサステナエナジー」による市有施設への安定した電力供給を行うとともに、新たな脱炭素化事業に関する検討を継続して進める。

・PPAや木質バイオマス等の再生可能エネルギーを活用した新たな脱炭素化事業の構築を目指し、「エネルギー版産学官民連携スタートアップ事業」において、需要側と供給側の必要な要件を明確にしたうえで、双方のマッチングを実施し、市内産学官民が連携するネットワークを構築するとともに、新たな脱炭素化事業の創出を図る。

●省エネ設備等の普及促進

・「ゼロカーボンシティ長崎」の実現に向け、市民向けに省エネルギー家電製品等購入の補助を実施し、市域のCO2排出量の約2割を占める民生家庭部門における削減を促進させる。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

施策を推進する主な事業

頁	事業名	メガソーラー事業費	
338	事業目的	環境負荷の少ない循環型で低炭素な社会の実現のため、市民、事業者、行政などが連携して再生可能エネルギーへの転換を促進する。	
	事業概要	ながさきソーラーネットプロジェクトの一環として、直営(リース方式)により三京クリーンランド埋立処分場敷地内にメガソーラーを整備し、発電及び売電する。	
	取組実績	三京クリーンランド埋立処分場敷地内に整備したメガソーラーを安定的に運転し、発電及び売電を行った。 発電量実績 1,224,305kWh(令和4年4月分～令和5年3月分)	
		決算額	37,714,248

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	環境部	
個別施策	D2-1	ごみ排出量の削減とリサイクルを推進します
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	だれもが	ごみ減量とリサイクルに積極的に取り組んでいる。

評価(成果)

●資源物分別収集の促進

・市民と行政が一体となったごみの分別と減量を推進するため、自治会などに対して資源物集団回収活動奨励補助金の交付や用具の譲与など資源物集団回収活動を支援した結果、延1,920団体が活動を行い、4,544.4tの資源物(古紙4,468.3t、古布1.8t、アルミ缶等74.3t)を回収することができた。

・市民が身近なリサイクルを実感することができるようにするため、ペットボトル回収量のうち5.3%を用いて水平リサイクル「ボトルtoボトル」の実証事業を実施したことにより、500mlペットボトル換算約307万本のリサイクル(ボトルからボトルへのリサイクル率86.5%)を実現したことを確認できた。

●ごみ排出量の削減

・市民及び企業等による4Rの推進の強化のため、6月、10月に市内全域でのフードドライブで、メットライフ生命と連携し長崎支店内での受付を実施するとともに、メットライフ生命を通じて長崎経済同友会へフードドライブ、食品ロスを周知して事業者の活動を促したことにより、令和4年度のフードドライブによる食品回収量は2,914.3kgとなった。また、広報ながさきの折り込みチラシ「リサちゃんニュース」で食品ロスの特集したことや、出前講座、ホームページ掲載等により食品ロス削減への啓発を行った。ごみの1人1日あたりの排出量は951.4gであり、令和7年度までの目標値952.0gを達成している。

評価(問題点とその要因)

●資源物分別収集の促進

・市民のリサイクルの意識や実際の取組みが浸透してきており、リサイクル率は13.3%程度を維持しているものの、新聞・雑誌の電子化による紙類の流通量の減少に伴い、古紙回収量及び集団回収団体数が減少したことなどにより、資源物回収量が減少していることから、現状の資源物収集の取組みだけではリサイクル率の向上を図ることが困難な状況となっている。

●ごみ排出量の削減

・市民1人1日あたりの排出量は951.4gであり、令和7年度までの目標値は達成しているものの、ごみとして排出された物の中には「まだ使えるもの」や「まだ食べられるもの」が含まれている。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

- 資源物分別収集の促進
 - ・循環型社会の実現を目指し、使用済みペットボトルを繰り返し再生する「ボトルtoボトル」など市民が身近にリサイクルを実感できる取組みを民間企業と連携しながら拡大するため、リサイクルしたペットボトルを使用した長崎市の水道水ペットボトルを製造し、イベント等において配布し手に取ってもらうことで、市民一人ひとりのごみ減量・リサイクルの取組みを推進する。
 - ・ゼロカーボンに向けたCO2削減と地域内資源循環の取組みを進めるために、現在焼却処分しているプラスチック製品をリサイクルするためのプラスチック資源循環法に基づく再商品化計画策定に向け、事業者からの提案を公募し、協議を行う。
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響により休止していた古布(古着)の回収を再開することで、資源物回収量の増加を図る。
- ごみ排出量の削減
 - ・食品ロス削減に向け、フードドライブ活動の更なる浸透・活性化を図るため、寄付された食品ができるだけ近くで活用され、役に立つことが実感できるような仕組みを検討する。
 - ・まだ使えるものをごみとして排出するのではなくリユースしてもらうよう、地域のインターネット情報サイトである「ジモティー」を活用するとともに、リユースを促進するための拠点を整備する。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	資源ごみ処理費
352	事業目的	一般廃棄物を適正に処理するとともに、資源化可能なものはリサイクルすることで資源の有効活用を図り、埋立処分場の延命化を図る。
	事業概要	資源ごみ(缶、びん、ペットボトル、金属製の鍋・釜・やかん・フライパン)、古紙(新聞・雑誌・段ボール)、プラスチック製容器包装等の選別を行い、資源化する。
	取組実績	【資源化量】①缶996.8t②びん2,113.8t③ペットボトル・キャップ1,692.3t④金属88.0t⑤古紙3,297.4t ⑥プラ容器4,310.3t⑦その他762.4t ①～⑦合計13,261.0t
	決算額	443,496,843 円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	環境部	
個別施策	D2-2	廃棄物の適正処理と処理施設の整備を進めます
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	廃棄物が	適正に処理されている。

評価(成果)

●廃棄物の適正処理

- ・水銀は、極めて有害であり、他の廃棄物と一緒に処理すると環境汚染を引き起こす可能性があるため、分けて回収する必要があることから、ごみステーションにおいて使用済み乾電池等(121,430.2kg)及び蛍光管(30,778.7kg)を回収するとともに、地域センター等での拠点回収で水銀体温計(254本)、水銀温度計(12本)、水銀血圧計(24個)を回収したことにより、水銀使用製品の適正処理につながった。なお、廃蛍光管の排出量はLED化により減少傾向にあるものの、その他の水銀使用製品の排出量には大きな変化は見られない。
- ・一個当たりの容積が大きいマットレス等について、三京クリーンランドにおいて、金属資源と燃やせるごみに解体、分別して処理を行ったことにより、埋め立て量が減り、埋立処分場の延命化が図られた(処理実績:マットレス 3, 830個、ソファー 793台、折り畳みベッド 793台)。

●処理施設の整備等

- ・新東工場の令和8年度からの稼働開始に向けて、効率的かつ効果的に事業を行うため、DBO方式による建設と運営を一体的に担う事業者と事業契約を締結し、民間の有する最新技術の導入や、施設建設計画への維持管理ノウハウの反映、またこのことによる長期間(20年間)の運営・維持管理費用の低減、平準化の担保ができたなかで、建設工事に着手した。
- ・旧西工場について、資源物等の一時保管をするストックヤードとして活用するため、令和5年度の施設完成に向けて、工場棟の内部改修工事を進めながら、煙突の解体工事を完了させるとともに、新たに煙突跡地にストックヤードを整備するための実施設計を行った。

評価(問題点とその要因)

●廃棄物の適正処理

- ・不適正なごみの搬入を放置すると、状況がさらに悪化する可能性があることから、ごみ処理施設に持ち込まれる事業系一般廃棄物の展開検査を強化し、分別が不十分なものなど不適正なごみを搬入しないよう指導しているが、徹底することが困難である。一般廃棄物と産業廃棄物の区分、燃やせるごみと燃やせないごみの混合物で区分がはっきりしないものなどが不適正なごみの搬入の要因となっていると考えられる。

●処理施設の整備等

- ・新東工場の稼働までは、現東工場を運営しながらの工事となるため、車両動線の輻輳が予想され、工事中の安全管理が必要である。
- ・既存のし尿等処理施設である琴海クリーンセンター廃止までの稼働延長、及び新たなし尿等受入施設の整備について、地元住民の理解を得る必要がある。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

- 廃棄物の適正処理
 - ・長崎市電子申請サービスを利用して、搬入券をオンライン化することにより、市民の利便性を向上させるとともに、申請していないごみを持ち込んでいないか搬入時に確認することで、不適正なごみの持ち込みを減らす。
 - ・ごみ処理場での展開検査と事業者への立入検査等の行政指導を行う組織間の連携により、不適正なごみの搬入を防止する。
 - ・三京クリーンランド埋立処分場内のマットレス等解体作業場を活用し、嵩張る粗大ごみを解体・再資源化することで施設の延命化を図る。
- 処理施設の整備等
 - ・新東工場の令和8年度の稼働開始に向けて、工事の進捗状況を確認しながら、施工が適切に図られるよう監理を行う。
 - ・新東工場建設工事において、令和4年度に引き続き、建設事業者と連携し、安全に配慮した車両動線や誘導人員を確保するとともに、施設利用者や地元住民へ周知の徹底を図る。
 - ・既存のし尿等処理施設である琴海クリーンセンター廃止までの稼働延長、及び新たなし尿等受入施設の整備について、それぞれの地元自治会等と地域の環境保全に向けて協議を行い、円滑な事業実施を図る。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	有害ごみ処理費	
343	事業目的	家庭から排出される有害な水銀使用製品廃棄物の使用済み乾電池及び廃蛍光管を分別収集し、水銀その他構成物質の再生利用を行うことを目的とする。	
	事業概要	家庭から排出された使用済み乾電池及び廃蛍光管に含まれる水銀を安全にリサイクル処理するとともに、金属、ガラスなどの構成物質を分別し、適正にリサイクル処理を行う。	
	取組実績	リサイクル処理量 ・使用済み乾電池 121,430.2kg ・廃蛍光管 30,778.7kg	
	決算額	19,016,558	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

頁	事業名	【補助】新東工場建設事業費 ごみ焼却施設建設		
359	事業目的	将来にわたり安全で安定したごみの適正処理を図る。		
	事業概要	<p>現東工場の老朽化に伴い、DBO方式による新東工場整備運営事業において、新東工場の建設を行う。</p> <p>【処理能力】日量210.0t(105.0t×2炉)</p> <p>【処理方式】全連続燃焼式ストーカ炉</p> <p>【事業方式】DBO方式(公設民営)</p> <p>【事業期間】令和4～令和7年度</p> <p>【総事業費】20,588,577千円</p> <p>【事業費累計】20,577千円</p>		
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・工事 造成(山林伐採) 山林伐採面積 A = 7,841.0㎡ ・事業進捗率(事業費ベース)0.1% 		
		決算額		20,577,436

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	環境部	
個別施策	D4-2	環境行動を促し、生活様式として定着させます
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	だれもが	自発的な環境行動を実践している。

評価(成果)

- 自発的な環境行動の推進
 - ・「ながさきエコライフ・フェスタ」は、魚の町公園をメイン会場に、その他3か所の会場で開催し、約6,900人が来場した(令和3年度:約2,600人)。また、「ながさきエコライフ・ウィーク」は、家庭・学校・職場等から約39,200人が参加し(令和3年度:約40,000人)、市民や事業者がイベントに参加することで、自らできる環境行動を知り、環境行動の実践につながった。
 - ・「エコアクション21」説明会を開催し、22社27名の事業者が参加し、事業者へ環境に配慮した事業活動を促すことができた。
 - ・市民大清掃等のイベントや、ボランティア清掃団体に対してごみ袋の支給を行っており、約500団体、延約9万人がボランティア清掃に参加し、地域や職域、学校など様々な単位・団体による自発的な活動が定期的になされるようになっており、環境行動に対する意識の醸成が図られた。また、ごみ出しマナーについて、新大学生に向け、啓発促進のためのブースを学内に設置し、ごみの減量と分別の徹底を呼びかけることで、ごみ出しのマナーやごみの減量、分別に対する意識の向上につながった。
- 環境行動の次世代を担うリーダーの育成
 - ・持続可能な地域づくりを担う人材育成推進を目的とした「ながさきサステナプロジェクト」の一環として、「サステナプラザながさき(長崎市地球温暖化防止活動推進センター)」において、より幅広い市民の身近な環境行動を促進するため、サステなひろば(19回)や海洋プラスチックごみ削減を目的とした山・まち・川・海での清掃活動(1回)等の市民向けイベントを実施した。
 - ・市内の中学生、高校生、大学生で構成される「ecoNながさき」のメンバーが、市議会議員とグループワークを行い、「ゼロカーボンシティ長崎」実現に向けた取組み等について意見交換を行った。
- 環境行動に向けた周知・広報の推進
 - ・広報ながさきに「ちょこっとゼロカーボン」を新設し、毎月市民の方が身近に行える環境行動の紹介等を行うことで、「ゼロカーボンシティ長崎」実現に向けた機運醸成を図った。
 - ・「ゼロカーボンシティ長崎」の実現を市民、事業者、行政が一丸となって目指すことを表現し、広く浸透していくことを目的としてロゴマークを作成し、公用車ヘラッピングするなど周知・啓発を図った。
 - ・環境のために一人ひとりができることをまとめた「環境行動11か条」を広報ながさき折込や各種公共施設、長崎バスや路面電車などへ掲示し、併せて市公式ラインでも幅広く周知することにより、環境行動の実践につながるきっかけづくりを行った。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

評価(問題点とその要因)

- 自発的な環境行動の推進
 - ・「ながさきエコライフ・ウィーク」の取組み及び周知方法が恒常化しており、環境活動に興味がない層の参加があまり広がっていない。
- 環境行動の次世代を担うリーダーの育成
 - ・ecoNながさきの構成校が4校のみでかつ環境分野のメンバーのみと限られており、より市内全域の若者に「ゼロカーボンシティ長崎」達成のための意識醸成を図るためには、構成校の増加及び他分野の若者の参加に努める必要がある。
- 環境行動に向けた周知・広報の推進
 - ・「サステナプラザながさき」が「環境行動の推進役」としての存在が知られていないため、認知してもらうのための方法を模索することが必要である。
 - ・広報ながさきなど紙媒体での周知は行っているが、若者がよく利用しているスマートフォンで周知可能なバナー広告やSNS等での広報が十分でない。
 - ・環境行動を促すための情報提供やアドバイス等が市民まで行き届いていないため、環境行動に新たに取り組む方の掘り起こしが十分でない。

今後の取組方針

- 自発的な環境行動の推進
 - ・「ながさきエコライフ」の取組み等を通じて、市民生活や事業活動における温室効果ガスの排出削減や、省エネなど身近な環境行動を促し、市民及び事業者への周知・啓発を充実することで、継続的な環境行動の実践を進める。
 - ・「ゼロカーボンシティ長崎」をPRするため、ポータルサイトやPR動画等を作成し、ポータルサイトでは、ナッジ手法等を取り入れ市民参加型の仕組みを作ることで、周知だけでなく市民の環境行動が変容するよう努める。
- 環境行動の次世代を担うリーダーの育成
 - ・ecoNながさきの構成校増加及び他分野の若者の参加を促すことで、市内全域の若者に環境に関する関心を持ってもらい、次世代を担うリーダーの育成を図る。
- 環境行動に向けた周知・広報の推進
 - ・「環境行動の推進役」としての「サステナプラザながさき」の周知を行うとともに、市の様々な広報手段と連携して、取組み内容を発信し、幅広い市民の参加につなげる。
 - ・「ゼロカーボンシティ長崎」をPRするため、ポータルサイトやPR動画等を作成し、幅広い年代に認知してもらえるよう、紙媒体だけでなく、SNS等のデジタル媒体も積極的に活用する。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

施策を推進する主な事業

頁	事業名	地球温暖化対策市民運動推進費		
337	事業目的	市民総参加による継続的な環境行動の実践に向けて、「だれでも」「いつでも」「簡単に」取り組むことができる運動を展開し、CO2の排出量削減に向けた市民運動の創出を図る。		
	事業概要	「ながさきエコライフ」の取組みの更なる浸透と拡大を図るため、ながさきエコライフ基金等を活用し、広く市民が参画する活動や、未来を担うこどもたちの活動へ還元することで、市民の自発的かつ継続的な環境行動を促進する。		
	取組実績	・ながさきエコライフ・フェスタ	6,900人	
		・ながさきエコライフ・ウィーク	39,200人	
	・ながさきエコネット登録者数	56,626人		
	決算額		19,682,494	円

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
4	衛 生 費	(20,169,999,320) 17,161,114,400	(16,596,054,687) 13,756,060,322	(222,544,345) 181,069,345	(3,351,400,288) 3,223,984,733
1	保 健 衛 生 費	(13,832,072,341) 12,285,078,341	(10,502,812,489) 9,072,468,352	(141,874,345) 100,399,345	(3,187,385,507) 3,112,210,644

【市民健康部・こども部・南総合事務所・北総合事務所】

1目	保健衛生総務費	予算額	1,377,380,000 円	決算額	1,360,007,685 円
1	保健衛生総務費				3,802,054 円
	(1) 保健衛生統計調査費				2,803,069 円
	(2) 献血推進対策費				42,441 円
	ア 献血推進協議会開催経費(1回)				42,034 円
	イ その他経費				407 円
	(3) 骨髄バンクドナー普及啓発費				280,168 円
	ア 骨髄等移植ドナー支援助成金(2名)				280,000 円
	イ その他経費				168 円
	(4) 国民健康栄養調査費				381,211 円
	ア 血液検査委託料				21,450 円
	イ その他経費				359,761 円
	(5) 食育推進費				121,914 円
	ア 食育推進会議開催経費(1回)				121,914 円
	(6) 難病患者地域支援事業費				173,251 円
2	地域医療推進費				26,507,074 円
	(1) 長崎市地域保健医療対策協議会費(1回)				111,691 円
	(2) 地域医療対策費				293,000 円

ア 長崎医療圏病院群輪番制審議会開催経費(3回)	293,000	円
(3) 救急艇運営費(運航回数 36回)	13,875,383	円
ア 救急艇運航管理委託料	13,875,383	円
(4) 自治体病院等開設者協議会負担金	187,000	円
(5) 長崎市医師会看護専門学校運営費補助金 (第1看護学科、第2看護学科、准看護科、助産学科)	5,052,000	円
(6) 看護の日行事開催費補助金 (開催日:令和4年5月14日 場所:長崎浜町アーケードベルナード観光通り 参加者数:約 340人)	178,000	円
(7) 医療機関電気料高騰緊急支援事業費	6,810,000	円
ア 医療機関電気料高騰緊急支援事業補助金	6,810,000	円
3 精神保健費	3,599,637	円
(1) 精神保健対策費	2,901,196	円

区 分	実 人 員	延 人 員
相 談 指 導	1,202 人	3,494 人
訪 問 指 導	161	393
計	1,363	3,887

ア 負担金	72,000	円
(ア) 長崎県精神保健福祉協会費負担	62,000	円
(イ) その他	10,000	円
イ その他経費(報酬、報償費ほか)	2,829,196	円
(2) 自殺防止啓発費	698,441	円
4 救急医療体制整備費	166,171,499	円

(1) 在宅当番医制運営委託費	7,060,000	円
(2) 病院群輪番制病院運営費補助金(対象 9箇所)	83,960,100	円
(3) 救急医療協力病院運営費補助金(対象 6箇所)	6,120,000	円
(4) 地域救急医療体制支援補助金	38,146,000	円
(5) 歯科在宅当番医制運営費補助金	1,029,000	円
(6) 長崎市薬剤師会調剤薬局運営費補助金	29,856,399	円
5 救命体制整備費	2,700,314	円
(1) AED整備推進費(対象 121台)	2,700,314	円
6 予防接種事故対策費	9,257,499	円
(1) 事故賠償補償保険料	887,499	円
(2) 事故措置費	8,370,000	円
ア 医療費及び医療手当(支給人数 2人)	482,300	円
イ 障害年金(支給人数 3人)	7,887,700	円
7 公衆浴場等管理運営費	115,719,616	円
(1) 池島港浴場運営費	10,655,582	円

[利用状況]

浴 場 名	入 浴 者 数	営 業 日 数	1 日 平 均 入 浴 者 数
池 島 港 浴 場	10,547 人	323 日	33 人

ア 燃料費	2,310,010	円
イ 光熱水費	711,550	円
ウ 施設修繕料	330,770	円
エ 委託料	7,240,904	円

(ア) 浴場管理運営委託	6,117,804 円
(イ) 消防用設備点検委託	17,600 円
(ウ) ボイラー等機器保守点検委託	732,600 円
(エ) 水質検査委託	59,400 円
(オ) 循環ろ過装置洗浄委託	313,500 円

オ その他経費 62,348 円

(2) 高島いやしの湯運営費 52,420,240 円

[利用状況]

浴 場 名	入 浴 者 数	営 業 日 数	1 日 平 均 入 浴 者 数
海 水 温 浴 場	2,401 人	313 日	8 人
一 般 公 衆 浴 場	19,318	315	61
計	21,719		

ア 施設修繕料 5,225,000 円

イ 指定管理に係る委託料 47,059,240 円

ウ 指定管理者光熱費等高騰支援補助金 136,000 円

(3) 健康づくりセンター運営費 52,643,794 円

[利用状況]

浴 場	健 康 増 進 室	研 修 室	調 理 実 習 室	計
64,691 人	6,944 人	1,628 人	551 人	73,814 人

ア 施設修繕料 137,500 円

イ 指定管理に係る委託料 49,319,906 円

ウ 指定管理者光熱費等高騰支援補助金	657,000 円
エ その他経費(備品購入費、通信運搬費)	2,529,388 円
8 地方独立行政法人長崎市立病院機構費	975,047,092 円
(1) 評価委員会費(3回)	146,250 円
(2) 運営費負担金	974,900,842 円
9 【単独】民間病院施設整備事業費補助金	57,202,900 円
(1) 長崎原爆病院	25,204,000 円

事業主体	金額	事業の概要
日本赤十字社 長崎赤原爆病院	25,204,000 円	電子内視鏡システムほか 7品目

(2) 医療機器 10,000,000 円

事業主体	金額	事業の概要
医療法人外海弘仁会 日浦病院	10,000,000 円	全自動錠剤分包機ほか 4品目

(3) 病院群輪番制病院 21,998,900 円

事業主体	金額	事業の概要
公益社団法人日本海員掖済会 長崎掖済会病院	21,998,900 円	高圧蒸気滅菌装置ほか 2品目

【市民健康部】

2目 保健所費	予算額	12,976,000 円	決算額	11,149,258 円
1 保健所費				11,149,258 円
(1) 保健所総務費				11,149,258 円
ア 感染症診査協議会開催経費(24回)				1,150,800 円

イ 保健所運営協議会開催経費(1回)	96,238 円
ウ 廃棄物処理等委託料	576,950 円
エ 負担金	27,000 円
(ア) 全国保健所長会負担	15,000 円
(イ) 九州ブロック保健所長会負担	4,000 円
(ウ) その他	8,000 円
オ その他経費(消耗品費、OA機器借上料ほか)	9,298,270 円

【こども部・中央総合事務所・東総合事務所・南総合事務所・北総合事務所】

3目 母子保健対策費	予算額	640,427,000 円	決算額	561,017,392 円
1 健康診査費				325,091,077 円
(1) 妊産婦健康診査費				250,902,506 円

[妊婦一般健康診査]

延 人 員	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回
		2,121 人	2,316 人	2,270 人	2,300 人	2,350 人	2,289 人
	第 8 回	第 9 回	第 10 回	第 11 回	第 12 回	第 13 回	第 14 回
30,335 人	2,324 人	2,290 人	2,224 人	2,245 人	2,141 人	1,872 人	1,392 人

[産婦健康診査]

延 人 員	産 後 2 週 間	産 後 1 か 月
4,576 人	2,257 人	2,319 人

ア 委託料	245,890,987 円
(ア) 妊婦一般健康診査委託	218,443,900 円

(イ) 産婦健康診査委託	22,020,000 円
(ウ) 妊産婦歯科健康診査委託(請求件数 1,174件)	4,296,840 円
(エ) 支払事務委託	1,130,247 円
イ 扶助費(県外受診等に係る助成金)	2,820,510 円
ウ その他経費(報酬、職員手当等ほか)	2,191,009 円
(2) 乳幼児健康診査費	44,209,440 円

延 人 員	区 分	
	一 般	歯 科
7,264 人	6,989 人	275 人

ア 委託料	32,765,294 円
(ア) 乳児一般健康診査委託 (請求件数 7か月児健診 2,292件、10か月児健診 2,324件)	24,926,400 円
(イ) 乳児精密健康診査委託(請求件数 262件)	621,770 円
(ウ) 新生児聴覚検査委託(請求件数 2,288件)	6,864,000 円
(エ) 支払事務委託	243,745 円
(オ) 電算システムデータ入力委託	109,379 円
イ 扶助費(県外受診等に係る助成金)	258,500 円
ウ その他経費(報酬、通信運搬費ほか)	11,185,646 円
(3) 一歳六か月児健康診査費	13,750,153 円

延 人 員	区 分	
	一 般	歯 科
5,016 人	2,513 人	2,503 人

ア 委託料	246,463 円
(ア) 精密健康診査委託(請求件数 61件)	107,900 円
(イ) 支払事務委託	738 円
(ウ) 電算システムデータ入力委託	137,825 円
イ その他経費(報酬、自動車借上料ほか)	13,503,690 円
(4) 三歳児健康診査費	16,228,978 円

延 人 員	区 分	
	一 般	歯 科
5,391 人	2,708 人	2,683 人

ア 委託料	1,990,696 円
(ア) 精密健康診査委託(請求件数 439件)	726,204 円
(イ) 尿検査委託(請求件数 2,566件)	987,910 円
(ウ) 支払事務委託	15,539 円
(エ) 廃棄物処理委託	91,960 円
(オ) 電算システムデータ入力委託	152,583 円
(カ) 歯科ユニット撤去委託	16,500 円
イ その他経費(報酬、通信運搬費ほか)	14,238,282 円
2 保健指導啓発費	59,303,268 円
(1) 子育て世代包括支援センター運営費	2,997,105 円

母 子 健 康 手 帳 交 付 件 数	交 付 時 期				
	妊 娠 週 数				出 産 後
	11週以内	12～21週	22～27週	28週以上	
2,341 件	2,241 件	82 件	10 件	7 件	1 件

ア 報酬等	1,048,087 円
イ その他経費(印刷製本費、消耗品費ほか)	1,949,018 円
(2) 母子保健訪問指導費	3,651,299 円

延 人 員	区 分				
	妊 産 婦	乳 児	障 害 児	幼 児	そ の 他
3,266 人	1,406 人	1,504 人	3 人	220 人	133 人

ア 新生児・妊産婦訪問指導委託料	3,468,900 円
イ その他経費	182,399 円
(3) 母子栄養健康づくり費	2,181,412 円

区 分	開 催 回 数	延 参 加 人 員
育 児 学 級	238 回	4,899 人
両 親 学 級	21	551
計	259	5,450

ア 妊産婦歯科保健指導委託料(開催回数 11回、延参加人員 28人)	121,000 円
イ その他経費(報酬、報償費ほか)	2,060,412 円
(4) 産前産後支援事業費	3,488,630 円

[利用状況:相談支援事業]

区 分	利 用 実 人 員	延 相 談 件 数
電 話 相 談	622 人	625 件

[利用状況:産後ケア事業]

区 分	委 託 事 業 所 数	利 用 日 数	利 用 実 人 員
デ イ ケ ア	7 箇所	166 日	130 人
シ ョ ー ト ス テ イ	8	65	34
計	15	231	164

ア 委託料 3,402,200 円

(ア) 利用者支援事業委託 876,400 円

(イ) デイケア・ショートステイ委託 2,525,800 円

イ その他経費 86,430 円

(5) 乳幼児健全発達支援費 1,928,623 円

区 分	開 催 回 数	延 参 加 人 員
1 歳 6 か 月 児 健 診 事 後 措 置 教 室	77 回	818 人

(6) 妊産婦新型コロナウイルス感染症対策費 45,056,199 円

ア 委託料 36,676,000 円

(ア) PCR等検査委託(請求件数 1,823件) 36,460,000 円

(イ) 訪問指導委託(延 18件) 216,000 円

イ 扶助費 8,302,803 円

(ア) 育児等支援サービス給付(延 1,431件) 8,292,803 円

(イ) 県外PCR等検査助成(1件) 10,000 円

ウ その他経費 77,396 円

3 医療介護費 176,623,047 円

(1) 未熟児養育医療費

28,556,113 円

給 付 人 員	延 日 数 等
69 人	入院日数 延 4,242日 1人平均 61日

ア 支払事務委託料

15,358 円

イ 養育医療費

28,289,405 円

ウ その他経費

251,350 円

(2) 身体障害児育成医療費

3,564,886 円

区 分	実 人 員	延 日 数
入 院	18 人	200 日
外 来	60	377
計	78	577

ア 支払事務委託料

25,804 円

イ 育成医療費

3,277,995 円

ウ その他経費

261,087 円

(3) 小児慢性特定疾病医療費

111,672,261 円

区 分	実 人 員	延 日 数
入 院	140 人	4,027 日
外 来	278	7,026
計	418	11,053

ア 支払事務委託料

401,180 円

イ 扶助費	110,384,262 円
(ア) 小児慢性特定疾病医療費	110,206,362 円
(イ) 小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付費(5件)	177,900 円
ウ その他経費	886,819 円
(4) 特定不妊治療助成費	32,829,787 円

実 組 数	延 組 数
174 組	174 組

ア 不妊治療助成費	32,800,000 円
イ その他経費	29,787 円

【市民健康部・こども部・中央総合事務所・東総合事務所・南総合事務所・北総合事務所】

4目 予防費	予算額	8,432,673,341 円	決算額	5,596,978,318 円
			(前年度繰越額)	960,974,034 円)
1 感染症対策費				2,156,111,743 円
(1) 感染症検査費				4,768,434 円

区 分	検 査 件 数	検 査 項 目
赤 痢	3,010 件	赤痢菌
チ フ ス	3,010	腸チフス菌、パラチフスA菌、 その他のサルモネラ属菌
腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	3,065	腸管出血性大腸菌O157等
そ の 他	123	CRE、SFTS、リケッチア等
計	9,208	

ア 消耗品費	3,919,234 円
--------	-------------

イ	安全キャビネット点検委託料	849,200	円
(2)	感染症対策特別促進費	5,739,379	円
ア	消耗品費	18,150	円
イ	委託料	5,721,229	円
	(ア) 肝炎ウイルス検査委託	5,438,444	円
	(イ) 特定感染症検査委託	252,158	円
	(ウ) 支払事務委託	30,627	円
(3)	エイズ対策費(検査件数 46件)	457,895	円
(4)	新型コロナウイルス感染症対策費	2,145,146,035	円
ア	消耗品費	93,423,871	円
	(ア) 抗原検査キット	56,666,060	円
	(イ) 検査用試薬	19,850,168	円
	(ウ) その他	16,907,643	円
イ	通信運搬費	18,635,477	円
ウ	委託料	844,676,593	円
	(ア) PCR等検査委託	460,742,890	円
	(イ) 長崎地域外来・検査センター運営委託	158,937,134	円
	(ウ) 自宅療養者健康観察等委託	129,755,420	円
	(エ) 疫学調査委託	26,474,052	円
	(オ) 新型コロナウイルス感染症相談センター運営委託	22,429,969	円
	(カ) 支払事務委託	17,296,264	円
	(キ) 自宅療養者食料支援等委託	11,463,906	円

(ク) 自宅療養者診療待機等委託	7,625,200	円
(ケ) 自宅療養者薬剤交付等委託	5,911,000	円
(コ) 抗原検査キット配送等委託	1,775,000	円
(サ) 廃棄物処理委託	1,436,938	円
(シ) 抗原検査センター車両誘導等委託	729,630	円
(ス) 陽性者搬送委託	99,190	円
エ 負担金	1,109,336,982	円
(ア) 新型コロナウイルス医療費公費負担	1,108,986,643	円
(イ) 抗原検査センター設置負担	350,339	円
オ その他経費(報酬、自動車借上料ほか)	79,073,112	円
2 予防接種費	3,425,720,816	円
	(越 960,974,034	円)

定期予防接種種別	接種人数	定期予防接種種別	接種人数
高齢者等インフルエンザ	81,647	結核 (B C G)	2,352
高齢者等肺炎球菌感染症	5,652	ヒブ感染症	9,436
成人男性風しん	239	小児の肺炎球菌感染症	9,466
四種混合(ジフテリア・破傷風・百日せき・不活化ポリオ)	9,346	ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん)	4,138
二種混合(ジフテリア・破傷風)	2,448	水痘	4,369
麻しん風しん混合	5,089	B型肝炎	7,092
日本脳炎	11,422	ロタウイルス感染症	5,289
		計	157,985

任意予防接種種別	接種人数
乳幼児インフルエンザ	14,614 人
予防接種再接種	2
計	14,616

臨時予防接種種別	延接種回数
新型コロナウイルス	413,107 回

抗体検査種別	検査人数
成人男性風しん	1,214 人

(1) 高齢者等インフルエンザ予防接種費	253,434,315 円
ア 委託料	251,357,179 円
(ア) 予防接種委託	248,165,163 円
(イ) 支払事務委託	3,192,016 円
イ ワクチン接種助成金	366,000 円
ウ その他経費(印刷製本費、報酬ほか)	1,711,136 円
(2) 高齢者等肺炎球菌予防接種費	37,370,223 円
ア 委託料	34,503,151 円
(ア) 予防接種委託	34,277,431 円
(イ) 支払事務委託	225,720 円
イ ワクチン接種助成金	20,000 円
ウ その他経費(通信運搬費、印刷製本費ほか)	2,847,072 円
(3) 乳幼児インフルエンザ予防接種費	41,092,618 円

ア	委託料	41,023,941	円
	(ア) 予防接種委託	40,446,005	円
	(イ) 支払事務委託	577,936	円
イ	ワクチン接種助成金	8,750	円
ウ	その他経費	59,927	円
(4)	予防接種再接種費	17,659	円
	ア 再接種助成金	17,500	円
	イ その他経費	159	円
(5)	定期予防接種費	725,847,987	円
	ア 委託料	714,060,279	円
	(ア) 予防接種委託	711,145,591	円
	(イ) 支払事務委託	2,914,688	円
	イ 県外接種等助成金	3,466,914	円
	ウ その他経費(報酬、通信運搬費ほか)	8,320,794	円
(6)	風しん予防接種費	16,809,184	円
	ア 委託料	11,954,585	円
	(ア) 検査事務委託	7,143,565	円
	(イ) 予防接種委託	2,429,020	円
	(ウ) 支払事務委託	435,000	円
	(エ) 風しんクーポン印字・封緘委託	1,947,000	円
	イ その他経費(通信運搬費、報酬ほか)	4,854,599	円

(7) 新型コロナウイルス予防接種費

2,351,148,830 円

(越 960,974,034 円)

区 分	実 施 数	延 接 種 回 数
個 別 接 種	市内317医療機関	308,493 回
集 団 接 種 (市 設 置 分)	10会場	97,417
市 外 接 種		7,197
計		413,107

ア 健康被害調査委員会開催経費(3回)

89,980 円

(越 89,980 円)

イ 会計年度任用職員報酬等(集団接種会場医療従事者等)

277,135,184 円

(越 272,881,172 円)

ウ 報償費

122,802,400 円

(越 67,139,600 円)

対 象	単 価	予 約 受 付 件 数
市 内 310 医 療 機 関	300 円	409,008 件

対 象	事 業 費	備 考
長 崎 市 医 師 会	100,000 円	ワクチン接種体制確保のため、専門的立場からの指導及び各医療機関との調整・対応への謝礼。

エ 役務費

81,940,993 円

(越 76,835,617 円)

(7) 電信電話料

18,550,808 円

(越 16,443,917 円)

(イ) 郵送料	57,292,730 円
	(越 56,231,840 円)
(ウ) 支払事務等手数料	6,097,455 円
	(越 4,159,860 円)
オ 委託料	1,760,737,483 円
	(越 471,570,877 円)
(ア) 接種券作成委託	42,716,086 円
	(越 1,163,598 円)
(イ) コールセンター運営委託	261,697,700 円
	(越 106,368,900 円)

名 称	受 付 時 間	備 考
長崎市ワクチン接種コールセンター	8時45分～20時 (年中無休)	市民等から寄せられるワクチン接種に関する様々な問い合わせを受け付け、迅速かつ的確に情報を提供する。

(ウ) 福祉系システム改修委託	35,066,900 円
	(越 16,863,000 円)
(エ) 集団接種会場運営委託	254,989,283 円
	(越 79,085,600 円)
(オ) 新聞宣伝広告等委託	5,906,241 円
	(越 1,072,071 円)
(カ) ワクチン保管用冷凍庫点検委託	1,139,600 円
(キ) VRS(ワクチン接種記録システム)入力事務等委託	84,709,600 円
	(越 41,458,013 円)

(ク) 警備委託	54,560 円
(越)	54,560 円)
(ケ) 接種券発送等委託	27,945,557 円
(越)	3,272,720 円)
(コ) 廃棄物処理委託	9,063,013 円
(越)	4,180,678 円)
(サ) データ入力委託	271,396 円
(越)	271,396 円)
(シ) 予防接種委託	862,680,753 円
(越)	131,320,739 円)
(ス) ワクチン小分け・配送等委託	174,496,794 円
(越)	86,459,602 円)
カ 使用料及び賃借料	93,577,640 円
(越)	57,650,213 円)
(ア) タクシー借上(集団接種会場医療従事者等)	33,052,750 円
(越)	33,052,750 円)
(イ) 集団接種会場借上	47,619,821 円
(越)	14,442,394 円)
(ウ) OA機器借上	2,496,319 円
(越)	2,496,319 円)
(エ) 集団接種予約システム等使用	10,408,750 円
(越)	7,658,750 円)

キ	負担金、補助及び交付金	204,260	円
		(越)	204,260 円)
	(ア) 予防接種健康被害者に対する医療費及び医療手当	204,260	円
		(越)	204,260 円)
	ク その他経費(職員手当等、消耗品費ほか)	14,660,890	円
		(越)	14,602,315 円)
3	健康づくり費	3,283,987	円
	(1) 地域健康づくり推進費(健康づくり推進員 延 1,668人)	1,874,926	円
	(2) 栄養改善対策費	72,886	円
	(3) 健康長崎市民21普及費	1,336,175	円
	ア 健康長崎市民21市民推進会議開催経費(2回)	182,161	円
	イ データバンチ委託料	391,371	円
	ウ その他経費	762,643	円
4	歯科口腔保健推進費	11,861,772	円
	(1) 歯科口腔保健計画推進費	1,762,414	円
	ア 歯科口腔保健推進審議会開催経費(1回)	134,010	円
	イ 長崎市歯科疾患実態調査委託料	1,123,489	円
	ウ 「歯っぴいスマイルフェスティバル」共催負担金	300,000	円
	エ その他経費	204,915	円
	(2) 小児むし歯予防費	4,458,832	円
	ア 委託料	3,717,081	円
	(ア) 健康診査委託(請求件数 879件)	3,683,010	円

(イ) 支払事務委託	34,071	円
イ その他経費	741,751	円
(3) フッ化物洗口推進費	3,368,272	円

区	分	保育所・幼稚園・認定こども園等	市立小学校	市立中学校	計
実施施設数 (現物支給)		市立 7 箇所	68 箇所	37 箇所	112 箇所
補助金支出施設数		私立 48			

ア フッ化物洗口薬剤等購入費補助金	621,902	円
イ その他経費(医薬材料費、消耗品費ほか)	2,746,370	円
(4) 障害者・高齢者歯科保健費	2,272,254	円
ア 委託料	798,062	円
(ア) 歯科保健医療サービス提供困難者対応研修会実施委託	793,521	円
(イ) 在宅寝たきり者及び在宅障害者歯科保健委託(1件)	4,500	円
(ウ) 支払事務委託	41	円
イ 訪問歯科診療機器等購入費補助金(訪問歯科診療に用いるポータブルX線撮影装置 1台)	1,472,900	円
ウ その他経費	1,292	円

【市民健康部・中央総合事務所・東総合事務所・南総合事務所・北総合事務所】

5目 健康増進費	予算額	425,442,000	円	決算額	416,258,561	円
1 健康増進費					416,258,561	円
(1) 生活習慣病予防対策費					10,193,020	円

集団健康教育実施状況

開催回数	延参加人員	内 訳			
		歯周疾患	ロコモティブ シンドローム	病態別	一 般
340 回	5,478 人	228 人	87 人	1,244 人	3,919 人

健康相談実施状況

開催回数	延参加人員
2,627 回	8,631 人

(内訳)

総合健康相談	重 点 健 康 相 談							計
	高血圧	脂質異常	糖尿病	歯周疾患	骨粗鬆症	女性の健康	病態別	
5,071 人	1,131 人	694 人	423 人	2 人	445 人	40 人	825 人	3,560 人

訪問指導実施状況

区 分	実 人 員	延 人 員	区 分	実 人 員	延 人 員
寝たきり者等	6 人	6 人	認知症予防	11 人	25 人
閉じこもり予防	8 人	10 人	その他	34 人	41 人
生活習慣改善指導等	101 人	137 人	計	183 人	248 人
介護家族者	23 人	29 人			

- (2) 禁煙対策費 565,889 円
 - ア 禁煙サポート支援委託料 434,500 円
 - イ その他経費 131,389 円
- (3) がん検診等事業費 405,499,652 円

区 分	交 付 数
健 康 手 帳	125 冊

健康診査等実施状況

項目	生保等 健康診査	胃がん 検診	肺がん 検診	大腸がん 検診	乳がん 検診	子宮がん 検診	前立腺がん 検診	胃がんリスク 検診	歯周疾患 検診
受診者	884人	10,484人	17,136人	11,735人	5,995人	10,436人	2,259人	229人	991人

ア 報酬等	4,446,606 円
イ 印刷製本費	3,325,353 円
ウ 郵送料	2,562,446 円
エ 委託料	394,504,572 円
(ア) 生活保護受給者等健康診査委託	8,259,118 円
(イ) 健康診断委託	382,078,538 円
a 胃がん検診委託	142,208,170 円
b 肺がん検診委託	61,906,015 円
c 大腸がん検診委託	48,551,686 円
d 乳がん検診委託	43,262,590 円
e 子宮がん検診委託	76,490,243 円
f 前立腺がん検診委託	3,971,430 円
g 胃がんリスク検診委託	809,233 円
h 歯周疾患検診委託	4,879,171 円
(ウ) 支払事務委託	1,950,739 円
(エ) 検診車運搬委託	400,400 円
(オ) がん検診結果通知郵送委託	234,345 円
(カ) がん検診等予約受付等・会場借上委託	1,326,232 円
(キ) 産業廃棄物収集運搬委託	77,000 円

(ク) 産業廃棄物処分委託	178,200	円
オ がん検診助成金	42,000	円
カ その他経費	618,675	円

【市民健康部】

6目 結核対策費	予算額	19,763,000	円	決算額	10,318,461	円
1 結核対策費					10,318,461	円
(1) 結核医療療養費					4,334,623	円

種 別		件 数	金 額
医療費 負担金	感染症法第37条(入院勧告患者)	46	3,172,098
	感染症法第37条の2(一般患者)	693	1,098,658
支払事務委託料		739	63,867
計			4,334,623

(2) 結核管理指導費(実施人数 延 338人)	1,692,860	円
ア 委託料	1,520,456	円
(ア) QFT検査(血液検査)委託	1,487,200	円
(イ) 結核接触者健康診断委託	33,256	円
イ その他経費	172,404	円
(3) 結核対策特別促進費	355,318	円
(4) 結核予防費補助金(私立学校 22校、福祉施設等 35施設)	3,935,660	円
ア 郵送料	16,000	円
イ 結核予防費補助金	3,919,660	円

【市民健康部】

7目 保健環境検査費	予算額	63,958,000 円	決算額	42,847,018 円
1 施設管理運営費				26,401,215 円
(1) 保健環境試験所運営費				26,401,215 円
ア 光熱水費				7,632,807 円
イ 施設等修繕料				814,550 円
ウ 委託料				12,734,873 円
(ア) 清掃委託				934,502 円
(イ) 警備委託				178,750 円
(ウ) 空調設備保守点検委託				907,500 円
(エ) 消防用設備等保守点検委託				321,101 円
(オ) 自家用電気工作物保安委託				184,800 円
(カ) エレベータ保守点検委託				498,960 円
(キ) 自動ドア保守点検委託				25,300 円
(ク) 貯水槽保守点検委託				55,000 円
(ケ) 高速液体クロマトグラフ点検委託				495,000 円
(コ) 高速液体クロマトグラフ質量分析装置保守点検委託				4,125,000 円
(サ) 残留農薬用ガスクロマトグラフ点検委託				237,600 円
(シ) 残留農薬用ガスクロマトグラフ質量分析装置保守点検委託				1,089,000 円
(ス) 揮発性有機化合物測定用ガスクロマトグラフ質量分析装置保守点検委託				1,837,000 円
(セ) 産業廃棄物処理委託				696,080 円
(ソ) 作業環境測定委託				388,080 円
(タ) その他				761,200 円

エ	下水道使用料	265,477	円
オ	負担金	45,250	円
	(ア) 地方衛生研究所全国協議会負担	20,000	円
	(イ) 全国衛生化学技術協議会負担	14,250	円
	(ウ) その他	11,000	円
カ	その他経費(消耗品費、備品購入費ほか)	4,908,258	円
2	【補助】保健環境試験所施設整備事業費	1,568,600	円
	(1) 検査機器整備	1,568,600	円
	ア 備品購入費(ホモジナイザー)	1,568,600	円
3	【単独】保健環境試験所施設整備事業費	14,877,203	円
	(1) 検査機器整備	14,877,203	円
	ア 備品購入費(高速液体クロマトグラフ質量分析装置、軽貨物自動車)	14,877,203	円

【市民生活部・市民健康部】

8目	環境衛生費	予算額	232,142,000	円	決算額	146,924,350	円
1	環境衛生対策費					54,049,585	円
	(1) 環境衛生監視活動費					647,017	円

営業衛生関係許可件数

旅館業	美容業	理容業	クリーニング業	興行場	公衆浴場	計
13 件	49 件	5 件	3 件	- 件	5 件	75 件

環境衛生関係許可件数

墓地	納骨堂	改葬	計
- 件	2 件	3,011 件	3,013 件

(2) 動物管理対策費	40,755,263 円
ア 光熱水費	3,014,570 円
イ 施設等修繕料	399,635 円
ウ 委託料	24,937,557 円
(ア) 清掃委託	923,425 円
(イ) 害虫等駆除委託	66,000 円
(ウ) 消防用設備等保守点検委託	54,780 円
(エ) 空調設備等保守委託	254,100 円
(オ) 機械設備保守点検委託	181,500 円
(カ) 緊急ガス遮断装置保守点検委託	41,350 円
(キ) 炭酸ガス供給装置保守点検委託	181,500 円
(ク) ダイオキシソ類等測定分析委託	748,000 円
(ケ) 犬の鑑札・注射済票交付事務委託	531,350 円
(コ) 動物捕獲等委託	21,955,552 円
エ 光熱水費等負担金	2,147,274 円
オ その他経費(報酬、通信運搬費ほか)	10,256,227 円

犬の捕獲及び対応状況

捕 獲	返 還	譲 渡	致死処分
35 頭	30 頭	9 頭	- 頭

咬傷犬

咬傷犬数
17 頭

犬・猫の引取及び対応状況

種 別	引 取	返 還	譲 渡	致死処分
犬	3 頭	- 頭	4 頭	- 頭
猫	270	16	54	201

犬の登録及び狂犬病予防注射頭数

登 録 頭 数	注 射 頭 数
16,472 頭	11,125 頭

(3) 動物愛護週間行事費 (第45回動物愛護フェスタ 開催日:令和4年9月25日 場所:出島ワーフ横三角広場 来場者数 300人)	72,000	円
(4) まちねこ不妊化推進費	5,250,305	円
ア 猫不妊化手術補助金(件数 26件、対象頭数 480頭)	5,188,100	円
イ その他経費	62,205	円
(5) 公衆浴場補助金	2,500,000	円
ア 衛生管理費(5件)	2,500,000	円
(6) 生活衛生推進事業費補助金	200,000	円
(7) 長崎市保健環境自治連合会補助金	4,625,000	円
2 食品衛生対策費	9,539,651	円
(1) 食品衛生監視活動費	7,887,411	円

食品衛生関係許可件数

区 分	新 規	継 続	計	監視指導件数
食 品 関 係 営 業 施 設	1,131 件	0 件	1,131 件	5,204 件

※法改正に伴い旧法による許可施設が許可期間終了後も営業を継続する場合は、許可の更新ではなく新法による新規許可の取得となる。

ア 委託料	2,887,500	円
(ア) 食品営業許可申請受付等委託	2,303,400	円
(イ) 食品衛生管理システム改修委託	485,100	円
(ウ) 新庁舎移転に伴う食品衛生管理システム等サーバー機器等の移設後の動作確認委託	99,000	円
イ その他経費(報酬、OA機器借上料ほか)	4,999,911	円
(2) 食品衛生指導員活動費補助金(指導員 90人)	1,500,000	円
(3) 観光施設等食中毒予防対策費	152,240	円
3 薬事・毒劇物対策費	303,074	円

(1) 薬事・毒劇物監視活動費

303,074 円

薬事関係許可(届出)・毒劇物関係登録件数

区 分	新 規	継 続	計	監視指導件数
	件	件	件	件
薬 局 ・ 医 薬 品 販 売 業 等	16	71	87	103
医 療 機 器 販 売 業 及 び 貸 与 業 等	104	147	251	203
毒 物 劇 物 販 売 業	3	43	46	46

4 【単独】環境衛生施設整備事業費

83,032,040 円

(1) 動物管理センター移転

83,032,040 円

ア 工事費

83,032,040 円

事 業 名	事 業 費	事 業 の 概 要
旧クリーンセンター内部改修 主 体 工 事	83,032,040 円	旧クリーンセンターを茂里町環境センター、動物愛護管理センターに改修 改修面積 A = 950.4m ²

【環境部】

9目 環境対策費

予算額

342,455,000 円

決算額

249,403,691 円

1 環境・公害対策推進費

83,837,642 円

(1) 環境審議会費(1回)

89,210 円

(2) 環境啓発推進費

3,272,332 円

(3) 自然環境保全推進費

1,944,768 円

ア 相川町馬乗川平休耕田自然再生委託料

585,200 円

イ その他経費(報酬、報償費ほか)

1,359,568 円

(4) 生活環境対策費

2,370,647 円

ア 委託料

1,141,173 円

(ア) スズメバチ駆除委託(22件)	814,550	円
(イ) マイクロフィルム文書電子データ化委託	326,623	円
イ 負担金	747,500	円
(ア) 大村湾をきれいにする会負担	140,000	円
(イ) 大村湾浮遊ごみ除去対策事業費負担	515,500	円
(ウ) 長崎県浄化槽普及促進協議会負担	92,000	円
ウ その他経費	481,974	円
(5) 大気汚染防止対策費	27,420,389	円
ア 委託料	16,932,224	円
(ア) 大気汚染常時監視システム保守点検委託	1,422,960	円
(イ) 大気汚染自動測定機器保守点検委託	7,548,200	円
(ウ) 大気汚染常時監視システム改修委託	1,727,000	円
(エ) 有害大気汚染物質・ダイオキシン類調査測定委託	4,690,400	円
(オ) 酸性雨調査分析委託	1,054,164	円
(カ) 産業廃棄物回収委託	489,500	円
イ 賃借料	795,082	円
(ア) 大気環境監視システム借上	650,760	円
(イ) その他	144,322	円
ウ 負担金	243,607	円
(ア) 測定局電気使用料負担	92,568	円
(イ) 測定局維持管理費負担	96,039	円
(ウ) その他	55,000	円

エ その他経費(消耗品費、光熱水費ほか)	9,449,476	円
(6) 水質汚濁防止対策費	44,777,304	円
ア 委託料	44,644,600	円
(ア) ダイオキシソ類調査測定委託	2,624,600	円
(イ) 水質調査委託	42,020,000	円
イ その他経費	132,704	円
(7) 騒音・振動・悪臭防止対策費	135,600	円
(8) 三方山環境対策費	2,558,000	円
ア 三方山周辺河川水及び井戸水等水質検査委託料	2,475,000	円
イ 三方山水源環境保全委員会負担金	80,000	円
ウ その他経費	3,000	円
(9) 産業廃棄物処理指導対策費	1,264,211	円
ア 産業廃棄物最終処分場地下水等水質検査委託料	836,000	円
イ その他経費	428,211	円
(10) 浄化槽施設整備資金利子補給補助金(8件)	5,181	円
2 地球温暖化対策推進費	129,616,749	円
(1) 地球温暖化対策実行計画協議会費(1回)	102,900	円
(2) 地球温暖化対策市民運動推進費	19,682,494	円

区 分	開催期間及び開催場所	参加人数	成 果
エコライフ・フェスタ	令和4年10月15日、16日 魚の町公園、市民会館2階、 中島川公園、ベルナード観光通り	6,900 人	イベント当日に公共交通機関を利用して来場するなどの環境行動により0.1トンのCO ₂ を削減
エコライフ・ウィーク	令和4年10月15～21日 市内各所	39,200	期間中に市民が実践した節電、節水などの環境行動により158.4トンのCO ₂ を削減

ア 委託料	13,656,390	円
(ア) 「ゼロカーボンシティ長崎」車両ラッピング委託	276,100	円
(イ) 「長崎ゼロカーボンアクション」ロゴ作成委託	220,000	円
(ウ) 脱炭素化に係る市民環境活動応援委託	1,998,920	円
(エ) ながさきエコライフ・フェスタ会場設営委託	1,100,000	円
(オ) 市民環境行動推進委託	10,061,370	円
イ その他経費(印刷製本費、家屋借上料ほか)	6,026,104	円
(3) 再生可能エネルギー活用推進費	43,814,460	円
ア 委託料	43,747,000	円
(ア) エネルギー版産学官民連携スタートアップ企画・運営委託	3,300,000	円
(イ) 地域再生可能エネルギー導入目標策定委託	11,528,000	円
(ウ) レジリエンスリノベーション構想マスタープラン策定委託	15,719,000	円
(エ) 公共施設再生可能エネルギー導入ポテンシャル調査委託	13,200,000	円
イ その他経費	67,460	円
(4) メガソーラー事業費	37,714,248	円
ア 発電施設(ソーラーパネル等)借上料	37,714,248	円
〔 借上期間 平成26年3月～令和11年2月(15年間) 〕		
〔 発電量実績 1,224,305kWh(令和4年4月分～令和5年3月分) 〕		
(5) 省エネルギー家電製品等購入費補助金	28,302,647	円
ア 省エネルギー家電製品等購入費補助金	28,025,600	円
イ その他経費	277,047	円
3 【補助】環境対策施設整備事業費	11,347,300	円
(1) 急速充電設備	11,347,300	円

ア 工事費

11,347,300 円

事業名	事業費	事業の概要
のもごき恐竜パーク電気自動車用急速充電器設置ほか工事	7,197,300 円	急速充電器(50kW)設置工 N=1基
道の駅夕陽が丘そとめ電気自動車用急速充電器設置ほか工事	4,150,000	急速充電器(50kW)設置工 N=1基
計	11,347,300	

- 4 【補助】環境対策施設整備事業費補助金 7,820,000 円
 - (1) 浄化槽設備(20基) 7,820,000 円
- 5 【単独】環境対策施設整備事業費 5,918,000 円
 - (1) 公害防止測定機器整備(3基) 5,918,000 円
- 6 【単独】環境対策施設整備事業費補助金 10,864,000 円
 - (1) 浄化槽設備(21基) 10,864,000 円

【市民生活部】

10目 火葬場費	予算額	213,922,000 円	決算額	204,471,912 円
1 新火葬場整備推進費				1,886,850 円
(1) 基本計画策定費				1,886,850 円
ア 火葬場整備計画審議会開催経費(1回)				64,850 円
イ 新火葬場整備基本計画策定支援委託料				1,815,000 円
ウ その他経費				7,000 円
2 施設管理運営費				132,230,162 円
(1) 火葬場運営費				132,230,162 円
ア 燃料費				56,836,916 円

イ	光熱水費	11,196,763	円
ウ	施設等修繕料	32,674,581	円
エ	委託料	17,674,809	円
	(ア) 火葬炉保守点検等委託	7,590,000	円
	(イ) 清掃等委託	6,422,160	円
	(ウ) 排気用ファン及びダクト内清掃委託	90,200	円
	(エ) 内装床洗浄委託	330,000	円
	(オ) 自家用電気工作物保安委託	316,800	円
	(カ) 花壇等植栽委託	480,700	円
	(キ) 枯損木撤去等委託	96,800	円
	(ク) 強剪定委託	46,200	円
	(ケ) 除草委託	96,888	円
	(コ) エレベータ保守点検委託	310,200	円
	(サ) 自動ドア保守点検委託	25,960	円
	(シ) 一般廃棄物処理委託	330,000	円
	(ス) 警備等委託	125,400	円
	(セ) 消防用設備等保守点検委託	55,000	円
	(ソ) ダイオキシン調査委託	396,000	円
	(タ) 高島町霊柩車洗車等委託	140,800	円
	(チ) 残骨灰搬出処分委託	1	円
	(ツ) アスベスト含有分析調査委託	96,800	円
	(テ) 火葬炉廃材成分検査等委託	616,000	円

(ト) 生花アレンジメント委託	92,400	円
(ナ) 害虫等駆除委託	16,500	円
オ 使用料及び賃借料	1,857,390	円
(ア) 下水道使用料	576,004	円
(イ) 火葬場予約システム使用	990,000	円
(ウ) その他	291,386	円
カ その他経費(消耗品費、報酬ほか)	11,989,703	円
3 【単独】火葬場施設整備事業費	70,354,900	円
(1) 火葬炉改修ほか	70,354,900	円
ア 焼骨台車製作委託料	1,903,000	円
イ 工事費	68,451,900	円

事業名	事業費	事業の概要
火葬炉改修工事	15,871,900 円	主燃炉、再燃炉耐火物改修 2炉
電気集塵装置改修工事	52,580,000	集塵電極、集塵灰搬出装置ほか改修 1系統(2炉分)
計	68,451,900	

【市民健康部】

11目 診療所費	予算額	523,940,000	円	決算額	473,091,706	円
1 診療所費					218,551,038	円

(1) 夜間急患センター運営費

218,551,038 円

区 分	診 療 科 目			計
	内 科	小 児 科	耳 鼻 咽 喉 科	
準 夜	人 1,129	人 2,798	人 390	人 4,317
深 夜	-	1,080	-	1,080
昼 間 (年 末 年 始)	96	107	-	203
計	1,225	3,985	390	5,600

ア 委託料

215,020,807 円

(ア) 指定管理に係る委託

214,663,087 円

(イ) オンライン資格確認システム導入委託

357,720 円

イ その他経費(報償費、保険料ほか)

3,530,231 円

2 繰出金

254,540,668 円

(1) 国民健康保険事業特別会計繰出金(直営診療施設勘定)

45,715,562 円

ア 伊王島国民健康保険診療所

23,587,821 円

イ 高島国民健康保険診療所

22,127,741 円

(2) 診療所事業特別会計繰出金

208,825,106 円

ア 池島診療所

20,675,827 円

イ 小口診療所

1,774,080 円

ウ 野母崎診療所

186,375,199 円

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
	2 清 掃 費	(5,908,658,979) 4,446,768,059 円	(5,679,188,198) 4,269,537,970 円	(80,670,000) 80,670,000 円	(148,800,781) 96,560,089 円

【環境部】

1目	清掃総務費	予算額	106,994,880 円	決算額	95,240,143 円
1	清掃総務費				31,579,148 円
	(1) 清掃審議会費(1回)				95,050 円
	(2) 不法投棄対策費				9,424,254 円
	ア 手数料				577,265 円
	(ア) 家電4品目リサイクル処理手数料(191台)				566,965 円
	(イ) その他				10,300 円
	イ 委託料				367,140 円
	(ア) 不法投棄廃棄物処理委託				355,590 円
	(イ) 安全講習委託				11,550 円
	ウ 備品購入費(軽ダンプ車1台)				2,181,420 円
	エ その他経費(報酬、燃料費ほか)				6,298,429 円
	(3) 有害ごみ処理費				19,016,558 円
	ア 委託料				18,698,174 円
	(ア) 使用済乾電池リサイクル処理委託(121,430.2kg)				8,548,672 円
	(イ) 使用済乾電池収集運搬委託				5,396,820 円
	(ウ) 廃蛍光管リサイクル処理委託(30,778.7kg)				3,724,138 円
	(エ) 廃蛍光管収集運搬委託				731,500 円
	(オ) フォークリフト特定自主検査等委託				297,044 円

イ	その他経費		318,384	円
(4)	し尿等運搬費補助金(2業者)		2,865,600	円
(5)	し尿処理手数料負担軽減補助金(延28件)		66,806	円
(6)	自動車リサイクル法離島対策支援費		110,880	円
	ア	使用済自動車等海上輸送費補助金(12件)	110,880	円
2	リサイクル促進対策費		63,660,995	円
(1)	資源物回収支援費		1,947,990	円
(2)	リサイクルコミュニティ推進費		34,897,144	円
	ア	リサイクル推進活動謝礼金(730自治会2,557人)	31,519,500	円
	イ	リサイクル推進員証製作委託料	132,000	円
	ウ	その他経費(消耗品費、自動車借上料ほか)	3,245,644	円
(3)	資源物回収活動奨励補助金(延1,920団体)		22,280,210	円
(4)	資源物回収事業奨励補助金(延72業者)		4,535,651	円

【環境部・北総合事務所】

2目	ごみ処理費	予算額	3,724,329,179	円	決算額	3,653,147,915	円
					(前年度繰越額)	30,659,000	円)
1	ごみ収集対策費					1,509,650,303	円
(1)	環境センター維持管理費					23,982,424	円
	ア	光熱水費				7,244,711	円
	イ	委託料				8,849,511	円
		(ア)	庁舎清掃委託			5,141,022	円
		(イ)	警備委託			349,948	円

(ウ) 害虫等駆除委託	89,125	円
(エ) 消防用設備保守点検委託	270,112	円
(オ) 自家用電気工作物保安委託	159,984	円
(カ) 緑地管理委託	488,400	円
(キ) 灯油等収集運搬及び処分委託	1,606,000	円
(ク) トイレ清掃委託	227,920	円
(ケ) 車庫清掃委託	192,500	円
(コ) 地下タンク清掃委託	324,500	円
ウ 下水道使用料	2,437,083	円
エ 負担金	30,000	円
(ア) 安全運転管理協議会負担	12,000	円
(イ) その他	18,000	円
オ その他経費(修繕料、消耗品費ほか)	5,421,119	円
(2) ごみ収集費	93,148,307	円
ア 報酬等	34,673,459	円
イ 燃料費	30,974,811	円
ウ 委託料	5,159,060	円
(ア) ごみステーション管理システム保守委託	198,000	円
(イ) ごみステーション管理システム改修委託	1,666,500	円
(ウ) ごみ収集作業日報データ入力委託	738,006	円
(エ) 事業所用指定ごみ袋販売委託	2,232,054	円
(オ) 産業廃棄物処理委託	302,500	円

(カ) 自動車安全運転講習会実施委託	22,000	円
エ その他経費(消耗品費、印刷製本費ほか)	22,340,977	円
(3) ごみステーション整備費	29,764,262	円
ア 器材購入費	28,184,662	円

品名	数量	金額
ク リ ー ン ボ ッ ク ス	403 台	25,585,010
そ の 他 器 材		2,599,652
計		28,184,662

イ 施設修繕料	1,579,600	円
(4) 車両整備費	28,427,318	円
ア 車両用消耗品費	4,285,416	円
イ 車両修繕料	22,869,492	円
ウ 産業廃棄物処理委託料	136,400	円
エ その他経費(公課費、通信運搬費ほか)	1,136,010	円
(5) 特殊ごみ処理費	36,792,441	円
ア 委託料	35,090,550	円
(ア) 精霊船流し場整備委託	10,340,000	円
(イ) 精霊船流し場清掃委託	288,200	円
(ウ) 精霊船流し場臨時電灯設置委託	2,530,000	円
(エ) 精霊船流し場仮設トイレ設置等委託	99,000	円
(オ) 精霊流し交通誘導警備委託	80,850	円
(カ) 精霊船運搬等委託	13,629,000	円

(キ) 高島地区精霊船運搬委託	64,900	円
(ク) 東工場精霊船等後処理委託	4,895,000	円
(ケ) 市民大清掃後処理委託	2,805,000	円
(コ) 空き缶回収キャンペーンごみ収集運搬委託	358,600	円
イ その他経費(照明機材賃借料、消耗品費ほか)	1,701,891	円
(6) ごみ収集委託費	1,275,972,720	円
ア 委託料	1,256,117,720	円
(ア) ごみ収集運搬委託(19地区)	1,206,892,720	円
(イ) 粗大ごみ収集運搬委託(旧市内地区)	49,225,000	円
イ 海上輸送台船賃借料	19,855,000	円
(7) 高齢者等ごみ出し支援費	222,831	円
ア 高齢者等ごみ出し支援モデル事業実施委託料	222,831	円
(8) ごみ収集現状分析・最適化事業費	21,340,000	円
ア ごみ収集現状分析・最適化委託料	21,340,000	円
2 ごみ中間処理費	950,852,508	円
(1) 東工場維持管理費	480,586,657	円
ア 薬品費	61,234,155	円
イ 光熱水費	25,374,024	円
ウ 施設等修繕料	25,523,749	円
エ 委託料	336,469,180	円
(ア) 運転管理委託	250,116,680	円
(イ) エレベータ保守点検委託	498,960	円

(ウ) 消防用設備保守点検委託	1,988,457 円
(エ) クレーン保守点検委託	2,732,400 円
(オ) 自家用電気工作物保安委託	1,265,000 円
(カ) 空調用冷凍機保守点検委託	478,500 円
(キ) ダイオキシソ類等測定分析委託	2,779,909 円
(ク) 水質等検査委託	5,671,380 円
(ケ) フォークリフト特定自主検査等委託	63,800 円
(コ) 塩化水素濃度計保守点検委託	2,035,000 円
(サ) 貯水槽清掃委託	154,000 円
(シ) 予備ボイラー保守点検委託	825,000 円
(ス) 炉内点検清掃委託	4,290,000 円
(セ) プラスチック製容器包装選別施設保守点検委託	3,176,800 円
(ソ) 排ガス分析計保守点検委託	6,160,000 円
(タ) 灰及び不燃ごみ搬出委託	39,600,000 円
(チ) 中央監視制御装置保守点検委託	4,723,400 円
(ツ) 緑地管理委託	135,300 円
(テ) 汚水引抜配管洗浄委託	499,400 円
(ト) 純水装置保守点検委託	3,586,000 円
(ナ) 産業廃棄物処理委託	99,000 円
(ニ) 計量棟自動精算機保守点検委託	226,512 円
(ヌ) 害虫等駆除委託	109,657 円
(ネ) 蒸気配管肉厚測定委託	309,925 円

(ノ) 災害廃棄物仮置場維持管理委託	180,000	円
(ハ) トラックスケール点検整備委託	497,200	円
(ヒ) 資源ごみストックヤードコンクリートブロック設置委託	3,685,000	円
(フ) 資源ごみストックヤードネット設置委託	581,900	円
オ 負担金	142,820	円
(ア) 安全運転管理協議会負担	6,000	円
(イ) 日本ボイラ協会負担	21,000	円
(ウ) その他	115,820	円
カ その他経費(消耗品費、燃料費ほか)	31,842,729	円
(2) 西工場維持管理費	467,855,259	円
ア 車両・物品等修繕料	1,822,182	円
イ 委託料	433,615,453	円
(ア) 運営管理委託	424,664,714	円
(イ) 灰搬出委託	7,392,919	円
(ウ) ダイオキシン類測定分析委託	1,430,000	円
(エ) フォークリフト特定自主検査委託	127,820	円
ウ 負担金	31,385,292	円
(ア) 西工場売電報償費(インセンティブ)負担	31,336,192	円
(イ) その他	49,100	円
エ その他経費(通信運搬費、公課費ほか)	1,032,332	円
(3) 旧焼却施設管理費	2,410,592	円
ア 旧西工場グラウンド便所清掃委託料	290,400	円

イ	その他経費(修繕料、公課費ほか)	2,120,192	円
3	ごみ最終処理費	181,280,618	円
(1)	東工場埋立処分地維持管理費	6,927,513	円
ア	薬品費	629,552	円
イ	光熱水費	1,530,897	円
ウ	施設修繕料	343,200	円
エ	委託料	4,356,681	円
	(ア) 自家用電気工作物保安委託	319,000	円
	(イ) ダイオキシン類等測定分析委託	90,277	円
	(ウ) 水質等検査委託	2,908,620	円
	(エ) 汚泥引抜運搬委託	1,038,784	円
オ	その他経費	67,183	円
(2)	三京クリーンランド埋立処分場維持管理費	164,275,214	円
ア	薬品費	5,017,270	円
イ	燃料費	5,354,994	円
ウ	光熱水費	20,135,043	円
エ	施設等修繕料	36,242,013	円
オ	委託料	85,997,123	円
	(ア) 埋立処分場埋立等委託	48,180,000	円
	(イ) 排水処理施設維持管理委託	8,404,000	円
	(ウ) ダイオキシン類等測定分析委託	242,814	円
	(エ) リサイクルプラザ点検整備委託	9,438,000	円

(オ) 自家用電気工作物保安委託	750,672	円
(カ) 警備委託	171,600	円
(キ) 消防用設備保守点検委託	372,297	円
(ク) 浄化槽清掃保守点検委託	450,410	円
(ケ) カラス捕獲箱消毒委託	198,000	円
(コ) 埋立地測量調査委託	2,394,700	円
(サ) 庁舎清掃委託	200,906	円
(シ) クレーン保守点検委託	1,304,325	円
(ス) 害虫等駆除委託	134,124	円
(セ) 貯水槽清掃委託	41,800	円
(ソ) 水質等検査委託	6,204,000	円
(タ) 汚泥抜取委託	1,152,250	円
(チ) マットレス等解体委託	3,740,930	円
(ツ) ろ材溶出試験委託	229,900	円
(テ) 圧縮梱包機作動油交換委託	979,000	円
(ト) 釣銭機保守点検委託	205,920	円
(ナ) 不燃ごみ選別回収委託	182,875	円
(ニ) デジタル酸素計定期点検委託	53,900	円
(ヌ) トラックスケール点検整備委託	497,200	円
(ネ) ステージ移設委託	467,500	円
カ 使用料及び賃借料	479,697	円
(ア) 三京クリーンランド埋立処分場土地借上(A = 4,179.0m ²)	328,643	円

(イ) その他	151,054	円
キ 工事用材料費	2,381,500	円
ク 負担金	18,500	円
(ア) 安全運転管理協議会負担	6,000	円
(イ) その他	12,500	円
ケ その他経費(消耗品費、報酬ほか)	8,649,074	円
(3) さくらの里維持管理費	10,077,891	円
ア 光熱水費	236,052	円
イ 施設等修繕料	1,592,426	円
ウ 委託料	6,526,740	円
(ア) 管理委託	6,380,000	円
(イ) 警備委託	146,740	円
エ その他経費(手数料、燃料費ほか)	1,722,673	円
4 資源ごみ対策費	443,496,843	円
(1) 資源ごみ処理費	443,496,843	円
ア 委託料	440,590,817	円
(ア) 資源ごみ選別等処理委託	206,943,000	円

東 工 場	三 京 ク リ ー ン ラ ン ド	協 業 組 合 長 崎 環 境 再 生 促 進 セ ン タ ー	計
1,333.8 t	2,470.8 t	2,872.1 t	6,676.7 t

(イ) プラスチック製容器包装選別等処理委託 136,675,000 円

東 工 場	三 京 ク リ ー ン ラ ン ド	計
1,776.1 t	2,489.1 t	4,265.2 t

(ウ) 古紙選別等処理委託(3,297.4t)		59,796,000	円
(エ) マッサージチェア再資源化委託(28.3t)		2,796,750	円
(オ) 小型家電再資源化委託(268.3t)		17,982,570	円
(カ) プラスチック製容器包装再商品化委託(45.1t)		1,848,144	円
(キ) プラスチック製キャップ運搬委託		36,850	円
(ク) ガラスびん(その他の色)再商品化委託(61.4t)		1,594,719	円
(ケ) ガラスびん等(残さ)再資源化委託(618.3t)		12,237,676	円
(コ) ガラスびん等残さ運搬委託		680,108	円
イ その他経費(印刷製本費、消耗品費ほか)		2,906,026	円
5 新東工場建設推進費		26,045,000	円
	(越)	26,045,000	円)
(1) 新東工場建設環境影響評価費		21,095,000	円
	(越)	21,095,000	円)
ア 環境影響評価委託料		21,095,000	円
	(越)	21,095,000	円)
(2) 整備運営事業アドバイザー委託費		4,950,000	円
	(越)	4,950,000	円)
ア 受注者選定審査会運営支援委託料		4,950,000	円
	(越)	4,950,000	円)
6 【補助】ごみ処理施設等整備事業費		373,250,543	円
	(越)	4,614,000	円)

(1) スtockヤード整備

373,250,543 円

(越 4,614,000 円)

ア 実施設計委託料

2,414,830 円

イ 工事費

370,835,713 円

(越 4,614,000 円)

事業名	事業費	事業の概要
旧西工場煙突解体工事	208,743,713 円	鋼製煙突解体 高さ:地上 100.0m、汚染物除去
旧西工場工場棟 内部改修ほか主体工事	129,841,000	内部改修 改修面積 A= 4,920.7㎡ 内部ごみ焼却設備撤去、汚染物除去、鉄骨主要構造部耐火構造改修、 機器類撤去に伴う防火区画改修、耐震補強
旧西工場工場棟 内部改修ほか機械設備工事	13,794,000	給水設備、排水設備、消火設備、換気設備
旧西工場工場棟 内部改修ほか電気設備工事	18,457,000 (越 4,614,000)	電灯設備、動力設備、監視カメラ設備、拡声設備、火災報知設備、構内配電線路
計	370,835,713 (越 4,614,000)	

7 【単独】ごみ処理施設等整備事業費

168,572,100 円

(1) 東工場

117,965,100 円

ア 戸石町建物調査等委託料

5,953,200 円

イ 工事費

111,868,900 円

事業名	事業費	事業の概要
東工場施設整備工事	111,868,900 円	ごみ焼却設備及び付帯設備整備、クレーンバケット整備

ウ その他経費

143,000 円

(2) 三京クリーンランド埋立処分場 36,943,500 円
 ア 工事費 36,943,500 円

事業名	事業費	事業の概要
三京クリーンランド埋立処分場整備	36,943,500 円	排水処理施設回転円板装置整備、排水処理施設砂ろ過塔ほか整備

(3) ごみステーション 4,587,000 円
 ア 工事費 4,587,000 円

事業名	事業費	事業の概要
ごみステーション整備	4,587,000 円	弥生町 1箇所

(4) 清掃運搬車両等 9,076,500 円

種別	台数	金額
	台	円
軽乗用車（ピックアップ車）	2	3,302,676
引き出し用軽ダンプ車	3	5,773,824
計	5	9,076,500

【環境部】

3目 し尿処理費 予算額 574,918,000 円 決算額 481,814,769 円
 1 し尿処理費 404,551,729 円
 (1) 旧クリーンセンター維持管理費 23,098,941 円
 ア 光熱水費 5,619,613 円
 イ 施設修繕料 536,360 円

ウ 委託料	16,845,751	円
(ア) 消防用設備保守点検委託	1,337,189	円
(イ) 便所清掃委託	251,680	円
(ウ) 自家用電気工作物保安委託	1,341,216	円
(エ) 緑地管理委託	1,955,030	円
(オ) クレーン保守点検委託	3,422,100	円
(カ) 薬品配管等洗浄委託	1,336,500	円
(キ) 汚泥収集運搬処分委託	954,712	円
(ク) 産業廃棄物運搬処分委託	4,834,924	円
(ケ) 油圧装置油抜取委託	440,000	円
(コ) 消石灰抜取及び場内運搬委託	473,000	円
(サ) 砂ろ過原水槽清掃及び汚泥運搬委託	499,400	円
エ 下水道使用料	39,617	円
オ その他経費	57,600	円
(2) 琴海クリーンセンター維持管理費	132,118,051	円
ア 光熱水費	19,052,270	円
イ 施設修繕料	2,830,245	円
ウ 委託料	109,195,973	円
(ア) 運転管理委託	64,751,504	円
(イ) 庁舎清掃委託	49,500	円
(ウ) 貯留槽清掃及び汚泥運搬委託	898,332	円
(エ) 警備委託	77,220	円

(オ) 消防用設備保守点検委託	248,461	円
(カ) 汚泥処分委託	339,273	円
(キ) 自家用電気工作物保安委託	535,044	円
(ク) 前処理設備等保守点検整備委託	32,945,000	円
(ケ) 緑地管理委託	330,000	円
(コ) 環境測定委託	1,685,789	円
(サ) し渣・沈砂搬出委託	55,936	円
(シ) 脱水ケーキ運搬委託	7,279,914	円
エ その他経費(消耗品費、通信運搬費)	1,039,563	円
(3) 長崎半島クリーンセンター維持管理費	114,848,708	円
ア 消耗品費	15,341,799	円
(ア) 限外ろ過膜管	14,698,200	円
(イ) その他	643,599	円
イ 光熱水費	22,820,275	円
ウ 施設修繕料	706,200	円
エ 委託料	75,873,978	円
(ア) 運転管理委託	42,533,496	円
(イ) 庁舎清掃委託	99,000	円
(ウ) 貯留槽清掃及び汚泥運搬委託	1,796,668	円
(エ) 警備委託	170,280	円
(オ) 緑地管理委託	1,278,200	円
(カ) 消防用設備保守点検委託	291,383	円

(キ) 自家用電気工作物保安委託	356,268	円
(ク) 主処理設備等点検整備委託	15,840,000	円
(ケ) 破碎機等点検整備委託	5,445,000	円
(コ) 汚泥処分委託	746,856	円
(サ) 環境測定委託	1,407,411	円
(シ) し渣・沈砂搬出委託	115,871	円
(ス) 脱水ケーキ運搬委託	4,768,125	円
(セ) 産業廃棄物運搬処分委託	1,025,420	円
オ その他経費	106,456	円
(4) し尿汲取費	132,730,686	円
ア 施設修繕料	2,045,840	円
イ 委託料	127,781,456	円
(ア) し尿収集運搬委託	126,083,100	円
(イ) 貯水槽清掃委託	90,200	円
(ウ) し尿中継タンク清掃及び汚泥運搬委託	732,600	円
(エ) 汚泥処分委託	875,556	円
ウ 使用料及び賃借料	2,507,945	円
(ア) 海上輸送台船借上	1,333,200	円
(イ) し尿貯留用タンク等借上	1,174,745	円
エ その他経費	395,445	円
(5) 檜山地区残土埋立地取得費	1,755,343	円
ア 分筆登記委託料	683,613	円

イ 公有財産購入費	995,130 円
ウ 残土埋立地取得事業に係る損失補償金	32,400 円
エ その他経費	44,200 円
2 【単独】し尿処理施設等整備事業費	77,263,040 円
(1) 旧クリーンセンター整備	77,263,040 円
ア 工事費	77,263,040 円

事業名	事業費	事業の概要
旧クリーンセンター内部機器撤去工事	69,836,360 円	プラント機器の機械設備、電気設備撤去
旧クリーンセンター内部改修主体工程工事	7,426,680	旧クリーンセンターを茂里町環境センター、動物愛護管理センターに改修 改修面積 A = 2,897.7㎡(茂里町環境センター)
計	77,263,040	

【環境部】

4目 新東工場建設事業費	予算額	40,526,000 円	決算額	39,335,143 円
1 新東工場建設推進費				12,372,707 円
(1) 整備運営事業者選定委員会費(2回)				272,707 円
(2) 整備運営事業アドバイザー委託費				12,100,000 円
2 【補助】新東工場建設事業費				20,577,436 円
(1) ごみ焼却施設建設				20,577,436 円
ア 工事費				20,559,000 円

事業名	事業費	事業の概要
新東工場整備運営事業	20,559,000 円	造成工事(山林伐採) 山林伐採面積 A = 7,841.0㎡

イ	その他経費	18,436	円
3	【単独】新東工場建設事業費	6,385,000	円
	(1) ごみ焼却施設建設	6,385,000	円
	ア 新東工場発電所の接続契約申込みにおける保証金	6,385,000	円

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
	3 上 水 道 費	(429,268,000) 429,268,000 円	(414,054,000) 414,054,000 円	(-) -	(15,214,000) 15,214,000 円

【上下水道局】

1目	上水道費	予算額	429,268,000 円	決算額	414,054,000 円
				(前年度繰越額)	73,700,000 円)
	1 繰出金				414,054,000 円
				(越)	73,700,000 円)
	(1) 水道事業会計繰出金				414,054,000 円
	ア 補助金				25,549,000 円
	イ 出資金				388,505,000 円
				(越)	73,700,000 円)

令和4年度一般会計歳入歳出決算における不用額の説明並びに予備費充用の説明(衛生費)

款	項	目	主な不用額の説明 (千円未満四捨五入)	主な予備費充用の説明 (千円未満四捨五入)
4 衛生費	1 保健衛生費	1 保健衛生総務費	<p>【市民健康部】</p> <p>(1) 救急医療体制整備費 地域保健課 長崎市薬剤師会調剤薬局運営費補助金において、薬仕入料が予定を下回ったことなどによるもの。(3, 300千円)</p> <p>(2) 地方独立行政法人長崎県立病院機構費 地域医療室 運営費負担金において、長崎県立病院機構貸付金地方債利息償還分の償還利率が予定を下回ったことなどによるもの。(2, 387千円)</p>	
		2 保健所費		
		3 母子保健対策費	<p>【こども部】</p> <p>(1) 健康診査費 子育てサポート課 妊産婦健康診査費において、妊婦一般健康診査の受診件数が予定を下回ったことなどによるもの。(17, 651千円)</p> <p>(2) 保健指導啓発費 子育てサポート課 妊産婦新型コロナウイルス感染症対策費において、分娩前PCR等検査の受検者数が予定を下回ったことなどによるもの。(3, 861千円)</p> <p>(3) 医療支援費 こども政策課 未熟児養育医療費において、給付件数が予定を下回ったことなどによるもの。(4, 383千円)</p> <p>こども政策課 身体障害児育成医療費において、給付件数が予定を下回ったことなどによるもの。(2, 401千円)</p> <p>こども政策課 小児慢性特定疾病医療費において、給付件数が予定を下回ったことなどによるもの。(41, 618千円)</p>	
4 予防費	<p>【市民健康部】</p> <p>(1) 感染症対策費 地域保健課 新型コロナウイルス感染症対策費において、陽性者の医療費公費負担金が予定を下回ったことなどによるもの。(1, 242, 890千円)</p> <p>(2) 予防接種費 地域保健課 高齢者等インフルエンザ予防接種費において、予防接種受診者数が見込みを下回ったことなどによるもの。(10, 364千円)</p> <p>地域保健課 高齢者等肺炎球菌予防接種費において、予防接種受診者数が見込みを下回ったことなどによるもの。(11, 014千円)</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種事業室 新型コロナウイルス予防接種費において、ワクチン接種者数が見込みを下回ったことによるもの。(1, 145, 647千円)</p>	<p>【市民健康部】</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策に係る抗原検査キットほか消耗品購入(101, 511千円)</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種の体制整備に係る予約受付謝礼金及び予防接種委託料(69, 276千円)</p>		

4款 衛生費

款	項	目	主な不用額の説明 (千円未満四捨五入)	主な予備費充用の説明 (千円未満四捨五入)
4 衛生費	1 保健衛生費	4 予防費	<p>【市民健康部】</p> <p>(3) 歯科口腔保健推進費 健康づくり課 フッ化物洗口推進費において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による実施回数減のため、医薬材料費等の購入が予定を下回ったことなどによるもの。(4, 704千円)</p> <p>【こども部】</p> <p>(1) 予防接種費 こども政策課 乳幼児インフルエンザ予防接種費において、乳幼児インフルエンザ予防接種の受診者数が予定を下回ったことなどによるもの。(28, 058千円)</p> <p>こども政策課 定期予防接種費において、予防接種の受診者数が予定を下回ったことなどによるもの。(385, 150千円)</p>	
		5 健康増進費	<p>【市民健康部】</p> <p>(1) 健康増進費 健康づくり課 がん検診等事業費において、受診件数が見込みを下回ったことなどによるもの。(7, 027千円)</p>	
		6 結核対策費	<p>【市民健康部】</p> <p>(1) 結核対策費 地域保健課 結核医療費において、入院患者数が見込みを下回ったことなどによるもの。(6, 862千円)</p>	
		7 保健環境検査費	<p>【市民健康部】</p> <p>(1) 【単独】保健環境試験所施設整備事業費 保健環境試験所 検査機器整備において、制限付一般競争入札の結果、当初予定していた価格を下回る金額で検査機器購入契約を締結できたことによるもの。(19, 223千円)</p>	
		8 環境衛生費	<p>【市民健康部】</p> <p>(1) 環境衛生対策費 動物愛護管理センター 動物管理対策費において、制限付一般競争入札の結果、備品保守委託料が当初予定していた価格を下回る金額で契約を締結できたことなどによるもの。(3, 337千円)</p> <p>(2) 【単独】環境衛生施設整備事業費 動物愛護管理センター 動物管理センター移転において、制限付一般競争入札の結果、当初予定していた価格を下回る金額で契約を締結できたことによるもの。(22, 123千円)</p>	
9 環境対策費	<p>【環境部】</p> <p>(1) 環境・公害対策推進費 環境政策課 大気汚染防止対策費において、制限付一般競争入札の結果、当初予定していた価格を下回る金額で有害大気汚染物質・ダイオキシン類調査測定業務委託契約を締結できたことなどによるもの。(3, 591千円)</p>			

4款 衛生費

款	項	目	主な不用額の説明 (千円未満四捨五入)	主な予備費充用の説明 (千円未満四捨五入)
4 衛生費	1 保健衛生費	9 環境対策費	<p>【環境部】</p> <p>(1) 環境・公害対策推進費 環境政策課 水質汚濁防止対策費において、制限付一般競争入札の結果、当初予定していた価格を下回る金額で水質等検査業務委託契約を締結できたことなどによるもの。(15, 199千円)</p> <p>(2) 地球温暖化対策推進費 ゼロカーボンシティ推進室 地球温暖化対策市民運動推進費において、当初予定していた価格を下回る金額で「ゼロカーボンシティ長崎」車両ラッピング業務に係る委託契約を締結できたことなどによるもの。(3, 238千円)</p> <p>ゼロカーボンシティ推進室 再生可能エネルギー活用推進費において、長崎県立大学との共同実証研究にかかる委託料が予定を下回ったことなどによるもの。(7, 385千円)</p> <p>(3) 【補助】環境対策施設整備事業費 ゼロカーボンシティ推進室 急速充電設備において、制限付一般競争入札の結果、当初予定していた価格を下回る金額でもぎき恐竜パーク電気自動車用急速充電器設置に係る工事請負契約を締結できたことによるもの。(2, 949千円)</p> <p>(4) 【補助】環境対策施設整備事業費補助金 環境政策課 浄化槽設備において、浄化槽設置整備費補助金の対象となる浄化槽の設置数が予定を下回ったことによるもの。(2, 262千円)</p> <p>(5) 【単独】環境対策施設整備事業費補助金 環境政策課 浄化槽設備において、浄化槽設置整備費補助金の対象となる浄化槽の設置数が予定を下回ったことによるもの。(7, 505千円)</p>	
		10 火葬場費	<p>【市民生活部】</p> <p>(1) 新火葬場整備推進費 もみじ谷斎場 基本計画策定費において、新火葬場整備基本計画策定支援業務委託における業務内容を見直したことなどによるもの。(6, 363千円)</p>	
		11 診療所費	<p>【企画財政部】</p> <p>(1) 繰出金 財政課 国民健康保険事業特別会計繰出金（直営診療施設勘定）において、繰出し対象である施設管理運営費の支出額が予定を下回ったことなどによるもの。(20, 550千円)</p> <p>財政課 診療所事業特別会計繰出金において、繰出し対象である施設管理運営費の支出額が予定を下回ったことなどによるもの。(27, 423千円)</p>	

4款 衛生費

款	項	目	主な不用額の説明 (千円未満四捨五入)	主な予備費充用の説明 (千円未満四捨五入)
4 衛生費	1 保健衛生費	11 診療所費	<p>【市民健康部】</p> <p>(1) 診療所費 地域保健課 夜間急患センター運営費において、指定管理委託料が予定を下回ったことなどによるもの。(2, 875千円)</p>	
	2 清掃費	1 清掃総務費	<p>【環境部】</p> <p>(1) リサイクル促進対策費 廃棄物対策課 リサイクルコミュニティ推進費において、リサイクル推進員配置自治会数が予定を下回ったことなどによるもの。(4, 166千円)</p> <p>廃棄物対策課 資源物回収活動奨励補助金において、資源物回収量が予定を下回ったことによるもの。(2, 189千円)</p>	
		2 ごみ処理費	<p>【環境部】</p> <p>(1) ごみ収集対策費 廃棄物対策課 特殊ごみ処理費において、制限付一般競争入札の結果、当初予定していた価格を下回る金額で精霊船流し場整備委託契約を締結できたこと及び新型コロナウイルス感染症の影響により、お宮日清掃委託が中止となったことなどによるもの。(5, 481千円)</p> <p>廃棄物対策課 ごみ収集現状分析・最適化事業費において、公募型プロポーザルの結果、当初予定していた価格を下回る金額でごみ収集現状分析委託契約を締結できたことによるもの。(2, 094千円)</p> <p>環境整備課 環境センター維持管理費において、光熱水費が予定を下回ったことなどによるもの。(7, 263千円)</p> <p>中央環境センター ごみ収集費において、会計年度任用職員の雇用に係る人件費が予定を下回ったことなどによるもの。(9, 093千円)</p> <p>中央環境センター 車両整備費において、車両修繕料が見込を下回ったことなどによるもの。(2, 708千円)</p> <p>(2) ごみ中間処理費 環境整備課 西工場維持管理費において、ごみの処理量の減により管理等委託料が予定を下回ったことなどによるもの。(4, 851千円)</p> <p>東工場 東工場維持管理費において、当初予定していた価格を下回る金額で灰及び不燃ごみ搬出業務委託契約を締結できたことなどによるもの。(10, 970千円)</p> <p>(3) ごみ最終処理費 東工場 東工場埋立処分地維持管理費において、施設修繕料が予定を下回ったことなどによるもの。(3, 800千円)</p>	<p>【環境部】</p> <p>埋立処分場内で発生した事故に係る見舞金（82千円）</p>

4款 衛生費

款	項	目	主な不用額の説明 (千円未満四捨五入)	主な予備費充用の説明 (千円未満四捨五入)
4 衛生費	2 清掃費	2 ごみ処理費	<p>【環境部】</p> <p>(3) ごみ最終処理費 三京クリーンランド埋立処分場 三京クリーンランド埋立処分場維持管理費において、施設等修繕料及び委託料が予定を下回ったことなどによるもの。(12,648千円)</p> <p>(4) 【単独】ごみ処理施設等整備事業費 環境整備課 三京クリーンランド埋立処分場において、制限付一般競争入札の結果、当初予定していた価格を下回る金額で三京クリーンランド排水処理施設砂ろ過塔整備等に係る工事請負契約を締結できたことなどによるもの。(4,457千円)</p>	
		3 し尿処理費	<p>【環境部】</p> <p>(1) し尿処理費 環境整備課 樫山地区残土埋立地取得費において、買収に係る測量業務委託等を行う土地の対象数が予定を下回ったことなどによるもの。(3,817千円)</p> <p>(2) 【単独】し尿処理施設等整備事業費 環境整備課 旧クリーンセンター整備において、制限付一般競争入札の結果、当初予定していた価格を下回る金額で旧クリーンセンター内部機器撤去等に係る工事請負契約を締結できたことなどによるもの。(3,667千円)</p>	
		4 新東工場建設事業費		
	3 上水道費	1 上水道費	<p>【企画財政部】</p> <p>(1) 繰出金 財政課 水道事業会計繰出金において、繰出し対象である水道管路の耐震化事業の支出額が予定を下回ったことなどによるもの。(15,214千円)</p>	

4 款 衛生費

農 林 水 產 業 費

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	水産農林部	
個別施策	C3-1	農林業の生産性を高め、次世代を担う多様な経営体を育成します
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	農林業者が	安定した農林業経営を行っている。

評価(成果)

●産地の効率性・収益性向上による経営安定の推進

- ・長崎びわ「なつたより」の販売量の安定を図るため、苗木(466本)や省力化品質向上資材(17.2t)の購入に対する補助を実施した(受益面積1.2ha)。また、びわ産地が抱える高齢化や労力不足等の課題を解決するため、JA選果場にびわ出荷レーン及びローラー台等を導入したことで、出荷検査の労力軽減が図られたことにより、品質の確認体制が強化され、「なつたより」のブランド化の向上につながった。
- ・いちごの販売量の拡大及び生産者の経営安定を図るため、環境制御機器を備えた低コスト耐候性ハウス等を建設し、6人の生産者に対し貸し付けのJAの取組みに対する補助を行ったことなどにより、いちごの生産面積が拡大し、いちご産地の振興につながった。
- ・「長崎和牛・出島ばらいろ」の安定生産を図るため、農業振興資金預託金による素牛導入に対する支援や畜産用配合飼料価格高騰対策の補助を行ったことなどにより、生産コストの低減及び安定生産につながった。(農業振興資金預託金による素牛の導入実績 295頭)

●多様な担い手の育成・確保

- ・新規就農者の育成確保を図るため、関係機関における新規就農希望者を対象とした技術習得のための研修施設の設置や就農初期の負担軽減を図るための給付金、ハウス等施設整備のための補助事業、就農後のフォローアップ活動等就農支援により、認定新規就農者が8人となり、経営安定及び定着につながった。

評価(問題点とその要因)

●産地の効率性・収益性向上による経営安定の推進

- ・長崎びわ「なつたより」については、栽培面積は順調に伸びているものの、高齢化による担い手不足や災害(寒害・台風被害)等の影響を受けやすいことなどにより、令和3年度に比べると、販売量が72.0tから69.0tに減少しており、販売量が安定していない。
- ・いちごについては、新規のハウスや環境制御機器の導入が進み、生産性や収益性が高まっているが、耕作条件の良い農地の確保が難しくなっている。
- ・畜産用配合飼料等の価格高騰が畜産経営に多大な影響を与えており、現在、国の配合飼料価格安定制度による一定の補填に加え、県や市の補助がなされているものの、生産者の実質負担は増加している。

●多様な担い手の育成・確保

- ・新規就農者への支援については、研修制度や農地の取得、支援制度全般において、サポート体制は充実してきているものの、さらに就農者を増やすためには、支援制度の十分な周知を図る必要がある。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

- 産地の効率性・収益性向上による経営安定の推進
 - ・長崎びわ「なつたより」については、さらなる安定生産を強化するため、苗木等の導入支援に加えて、簡易ハウスの導入及び寒害対策に必要な小型温風機の導入に向けた支援を実施する。また、環境制御装置等の導入及び選果システムの活用等により、高品質化を推進する。
 - ・いちごや花き等の施設園芸作物については、ビニールハウス関係経費や肥料・燃料等の物価高騰による生産コストの増加に加え、農業が農産物の販売時に価格転嫁し難い分野であることから、国、県及び市の役割分担のもと、引き続き、経営の安定に向けた対策を検討する。
 - ・「長崎和牛・出島ばらいろ」については、安定的な肥育牛の供給を行えるよう、生産コスト低減と経営安定を図るため、素牛導入に対する支援を継続するとともに、物価高騰対策を検討する。
- 多様な担い手の育成・確保
 - ・多様な担い手の就農促進に向けて、SNS等の活用により、各種支援制度等の周知を図る。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	長崎びわ生産推進事業費補助金	
389	事業目的	びわ優良品種「なつたより」の生産拡大と高品質化を支援することで、継続的かつ安定的な生産を促し、ブランド化を図る。	
	事業概要	「なつたより」への補植及び作業を省力化できる高品質化資材導入に係る事業経費の一部を補助する。	
	取組実績	・なつたより補植 34戸 466本 ・省力化品質向上資材 43戸 17.2t	
	決算額	1,651,000	円

頁	事業名	【単独】農業振興施設整備事業費補助金 農業新規参入促進施設	
391	事業目的	農業に参入しようとする企業又は個人に対して優先的に支援を行い、新たな担い手の育成及び耕作放棄地の活用につなげる。	
	事業概要	1 対象事業 ・生産基盤整備事業(ハウス/付帯施設等) ・小規模土地基盤整備事業(農地造成・改良等) 2 面積要件 実施面積が300㎡以上であること 3 補助率 対象事業経費の1/2以内(1事業主体当たり補助額上限4,000千円とし、事業期間中1回の利用に限る。)	
	取組実績	受益者 6件(琴海地区4件、茂木地区1件、三和地区1件) 事業内容 圃場改良、いちご育苗ベンチの導入、びわハウスの改修、野菜ハウスの改修、冷蔵庫の設置、生産資材等	
	決算額	17,216,000	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	水産農林部		
個別施策	C3-2	安心して農林業を営める環境づくりを進めます	
施策の目的 (対象と意図)	対 象		意 図
	農林業者が		安心して農林業を営んでいる。

評価(成果)

- 人・農地プランに基づく農地の有効活用
 - ・これまで策定してきた人・農地プランの内容を踏まえ、令和6年度までに、地域ごとに目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する目標地図を含む地域計画を策定することが法定化されたため、先行的に市内4地区において、農地利用最適化推進委員等による対象となる農地の所有者等に対する意向調査や関係機関による現況調査を実施し、地域計画(案)を作成したことで、地域計画の策定までの流れや目標地図のイメージを共有することができ、令和5年度からの本格的な策定作業につなげることができた。
- 営農環境の保全と地域資源の活用
 - ・新たな産地づくりと効率的な営農環境の実現を図るため、JAや地元農業者等と連携し、大規模基盤整備の検討を行い、候補地を選定することができた。
 - ・農村集落が一体となって実施する草刈り等の活動への支援を行い、営農環境の保全につながった。
 - ・地域資源を活用し、農村地域への交流人口の拡大を図るため、各グリーンツーリズム実践団体の活動支援(6団体)や体験ガイドブックの作成(4,000部)によるPR等を行ったことにより、グリーンツーリズムの体験プログラムの参加者は、令和3年度の4,460人と比較して、令和4年度は5,723人と上昇に転じており、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、減少していたが、回復の兆しが出てきている。また、福岡エリアで農山漁村地域のグリーンツーリズムに関心がある方を対象としたグリーンツーリズム体験バスツアーを実施し10人の参加者があり、地域の魅力を参加者に伝えることができた。
 - ・長崎市産材など地域産材を積極的に活用するため、市有林の間伐材で制作したブックトラックなどの木製品等をふれあいセンター9箇所などの公共施設等へ提供する取組みを行い資源の有効活用や木材の良さや魅力を伝えることができた。
- 有害鳥獣対策の推進
 - ・有害鳥獣による被害減少のため、「防護」、「棲み分け」、「捕獲」の3対策を柱に、地域ぐるみの取組みを推進したことにより、有害鳥獣捕獲(捕獲隊)の組織数は、117組織から121組織に増加し、被害相談件数は、令和3年度1,274件から令和4年度1,160件(前年比91.1%)に減少した。

評価(問題点とその要因)

- 人・農地プランに基づく農地の有効活用
 - ・農地の貸借については、農地所有者の貸借意向の情報が少なく、貸借が進まない。
- 営農環境の保全と地域資源の活用
 - ・いちご等の施設園芸のニーズが高まり、質の高い農地の確保が求められており、それに見合った農地が少なくなっている。
 - ・集落内での高齢化が進行し、集落組織数が減少するなか、農地の保全等の共同活動が難しくなっている。(令和3年度:34組織 540.0ha→令和4年度:32組織 490.0ha ▲ 2組織 50.0ha減)
- 有害鳥獣対策の推進
 - ・地域の農作物被害は3対策の実施により減少傾向にあるものの、有害鳥獣の生息域の拡大に伴い生活環境被害が依然として多い。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

- 人・農地プランに基づく農地の有効活用
 - ・市内の各地域において、農地の意向調査等を迅速に行い、目指すべき将来の農地利用の姿について合意形成を図りながら、地域計画の策定を早急に進める。
- 営農環境の保全と地域資源の活用
 - ・地域の特性に応じた基盤整備手法の検討を進め、地域と話し合い、合意形成を図りながら、基盤整備等の早期実現に向けて取り組む。
 - ・農村集落の維持・強化を図るため、農地と営農環境の保全に向けた活動の推進と支援に引き続き取り組む。
 - ・研修等により体験プログラム作成のスキルアップを図るとともに、「長崎市グリーンツーリズム連絡会議」などにおいて、団体相互及び関係団体との意見交換を行いながら連携強化に努め、活動の充実を図る。
 - ・木材の良さに触れてもらい、森林資源の有効活用や魅力を伝えるなど地域産材のPRに取り組む。
- 有害鳥獣対策の推進
 - ・「長崎市有害鳥獣対策協議会」及び捕獲隊等、地域住民が連携した「地域ぐるみの取組み」を推進するとともに、市街地周辺での生活環境被害について、防護柵の自治会設置支援や広域防護柵設置による被害減少の有効性の検証等を行っており、今後においても、必要な見直しを行いながら、対策を進める。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	中山間地域等振興推進費	
383	事業目的	平地と比べて、条件が不利な中山間地域における生産経費格差是正を目的に、農業者の共同活動等により耕作放棄地の発生防止等、多面的機能の増進を図る。	
	事業概要	締結した集落協定に基づき実施する以下の①～③に掲げる作業など、自己農地管理費と共同活動に要する経費の一部を交付する。 ①農道の草刈り作業 ②農業用水路の泥上げ作業 ③花など景観作物植付作業	
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・集落協定数 21集落 ・参加農業者数 延261人 ・対象面積 105.5ha 	
	決算額		14,389,480 円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

頁	事業名	有害鳥獣対策費		
383	事業目的	イノシシ等の有害鳥獣対策を実施し、農業被害及び生活環境被害の軽減を図る。		
	事業概要	<p>①専門業者への有害鳥獣対策相談等業務委託</p> <p>②「長崎市有害鳥獣対策協議会」運営補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国庫事業を活用したワイヤーメッシュ柵の設置 ・捕獲手当等の交付 ほか <p>③地域ぐるみの捕獲隊の設置推進</p> <p>④侵入防止資材の貸与(ワイヤーメッシュ柵、電気牧柵器等)及び柵の運搬・設置費の支援</p> <p>⑤新設市道を活用した広域防護柵の設置・被害減少の有効性の検証</p>		
	取組実績	<p>①有害鳥獣対策相談等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談対応 1,160件 ・地域安全講習会 11件 <p>②「長崎市有害鳥獣対策協議会」実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワイヤーメッシュ柵設置(国庫) L=49,178.0m ・有害鳥獣捕獲 イノシシ 4,216頭(猟期外)、シカ 668頭(猟期外)、カラス 858羽 <p>③地域ぐるみの捕獲隊の設置 121組織(累計)</p> <p>④侵入防止資材の貸与等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸与資材 ワイヤーメッシュ柵 L=35,699.0m、電気牧柵器 6器 ・運搬・設置費の支援 10件 <p>⑤広域防護柵の設置等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置箇所 2地区 L=1,165.0m ・被害減少の有効性の検証 		
	決算額	100,600,245	円	

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	水産農林部	
個別施策	C4-1	水産業の生産性を高め、次世代を担う多様な経営体を育成します
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	水産業者が	安定した水産経営を行っている。

評価(成果)

●支援事業の活用による経営力強化

- ・養殖漁業の生産性向上を図るため、市内養殖産地協議会が新たにAI搭載型のスマート給餌機(3基)を導入する経費に対する支援を行い、養殖業のスマート化に寄与した。
- ・持続可能な水産業の実現のため、県の補助事業を活用し、長崎蒲鉾水産加工業協同組合による高鮮度解凍装置の整備を県市の補助により実施したことにより、衛生管理の向上と製造の効率化が図られ、すり身の増産と原料魚を供給する漁業者の所得向上につながった。
- ・漁業担い手を確保するため、新規漁業就業希望者3人について、刺網漁業等の実践研修の実施により技術習得に対する支援を行い、うち2人が研修を修了し地域の漁業に着業した。また、当該年度中に着業した2人については、フォローアップ事業において、着業後の漁業経費等に対する支援を行ったことにより、地域漁業への定着促進につながった。

●資源管理型漁業と複合漁業の推進

- ・種苗放流効果を高めることによる漁業者の所得向上を図るため、旧福田漁協の海域においてクロアワビの放流効果調査を実施したことにより、放流場所の海域特性によるクロアワビ種苗の生存状況等を把握できた。
- ・複合漁業を推進するため、海面の養殖業者と魚類陸上養殖共同試験を令和3年度から実施したことにより、生残率、成長の状況が把握でき、陸上養殖検討の基礎的な情報把握につながった。
- ・養殖用新魚種としてウスバハギの可能性を検討するため、ウスバハギ人工種苗を用いた養殖試験を行ったことにより、成長、生残及び餌料効率等の養殖特性を把握でき、検討の基礎資料を得られた。

評価(問題点とその要因)

●支援事業の活用による経営力強化

- ・養殖漁業におけるスマート機器については、導入費用が高額であるため利用実績が少なく、市内養殖業における有効性や費用対効果が実証されていないことから、導入事業者が少数で普及が進んでいない。
- ・漁業協同組合等の経営力向上に必要な機器の導入を進めているものの、漁業者の減少や水揚量の減少に伴い、漁業協同組合の経営状況が厳しく、施設更新の経費負担が大きくなっている。
- ・新たに独立型漁業に着業する際、漁船や漁具の取得等にかかる初期投資が大きく、ハードルとなっている。

●資源管理型漁業と複合漁業の推進

- ・クロアワビの放流を進めているものの、タコ等の食害、磯焼けや海水温上昇による生息海域の環境変化などの要因により、調査海域については放流効果が期待出来ない海域環境となっている。また、クロアワビ漁場の輪番制の導入を検討しているものの、放流アワビの生残が悪く導入は難しい。
- ・海面養殖業者が陸上養殖の可能性を検討したものの、人員体制、陸上養殖ならではの水質等の飼育環境管理、疾病対策等の対応が難しく、陸上養殖の実現には至らなかった。
- ・ウスバハギの養殖試験を実施しているものの、まだ1年のデータのみであることから、養殖可能性を判断する情報に乏しい。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

- 支援事業の活用による経営力強化
 - ・令和4年度に導入を支援したAI搭載型スマート給餌機については、有効性や費用対効果等の検証を行い、横展開に向けた協議を進める。
 - ・漁業協同組合等が行う機器等の導入については、引き続き、国・県の補助事業を活用し、経営安定を図るための支援を行う。
 - ・研修を修了し、地域の漁業に着業するものに対し、着業当初にかかる初期投資について新たに支援制度を追加し、経営の安定化を図り、地域漁業への定着を促進する。
- 資源管理型漁業と複合漁業の推進
 - ・クロアワビの漁獲につなげるため資源管理型漁業モデル構築検討については、漁場環境の十分な検討や漁場輪番制の課題整理などを行い、改めて事業の実施について検討する。
 - ・複合漁業の推進については、意欲ある漁業者の新たな挑戦を後押しし、新魚種養殖、陸上養殖等の様々な方法に対して可能な支援を行う。
 - ・継続してウスバハギ養殖試験を行い、養殖可能性を判断できる基礎資料を収集し、養殖業者に提案する。また、養殖業者からウスバハギ養殖の実施要望がある可能性に備え、種苗生産の試験を実施する。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	新規漁業就業促進費		
406	事業目的	漁業への新規就業者の確保と円滑な着業の促進を図る。		
	事業概要	新規就業者を確保するため、新たに漁業者をめざす希望者に対し、漁業技術習得支援、新規着業者フォローアップ等の各種事業を実施し、意欲ある漁業者を育成する。		
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業就業実践研修事業による研修実施 3人 ・新規着業者フォローアップ事業による着業者支援 2人 		
		決算額		3,405,000

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

頁	事業名	スマート水産業推進事業費補助金		
409	事業目的	スマート水産業の推進により、漁業の生産性向上及び効率化を図る。		
	事業概要	漁業の生産性向上及び効率化を図るため、水産業者等が行うICTやロボット技術を活用した漁業のスマート化への設備投資に対して補助を行う。		
	取組実績	戸石トラフグ養殖産地協議会によるAI搭載型スマート給餌機導入に対する支援(3基) 総事業費 3,960千円 補助金額 900千円(市単独)		
	決算額		900,000	円
頁	事業名	【単独】水産業振興対策事業費負担金・補助金 持続可能な新水産業創造事業費		
410	事業目的	持続可能な水産業の実現		
	事業概要	漁業協同組合等の施設・機器整備に係る経費を補助する。		
	取組実績	長崎蒲鉾水産加工業協同組合による高鮮度解凍装置整備に対する支援 総事業費 14,795千円 補助金額 8,000千円(県市補助)		
	決算額		8,000,000	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	水産農林部	
個別施策	C4-2	水産資源の管理・回復と機能性の高い漁港整備を進めます
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	漁業者が	水産物を安定的に生産している。

評価(成果)

- 水産基盤の総合的・計画的な整備
 - ・為石漁港において浚渫、野野串漁港において防波堤の改良を行った。また、たちばな漁港(戸石島の前地区)において既設護岸の改良、為石漁港において離岸堤の新設を実施し、市管理漁港の漁港施設及び海岸保全施設の整備を進めたことにより、自然災害に対する施設の機能性が向上した。
- 適正な資源管理と新技術の活用
 - ・水産多面的機能発揮対策事業により市内の8漁協(12組織)が市内全海域において行う漁場環境の再生活動(食害生物の除去や海藻の種苗投入、モニタリングなどの藻場の保全及び漂流・漂着物・堆積物の処理等)に対し支援を行ったことにより、藻場の被度が令和元年度の43.9%から48.5%に増加するなど、漁場環境の改善に効果があった。
 - ・漁業者の所得向上を図るため、クマエビ、ガザミ、クロアワビ、アカガイ種苗に放流物の指標となる標識などをつけて放流し、混獲状況を確認することでクロアワビ、ヒラメで放流効果の把握につながった(混獲率:クロアワビ 15.6%、ヒラメ 21.0%)。
 - ・県と連携した藻場造成の実施による長崎市沿岸海域における藻場回復を図るため、海水温上昇への耐性等が強い海藻であるホンダワラ類の種苗プレートの生産をすることにより、市沿岸海域に288枚の海藻プレートを設置した。

評価(問題点とその要因)

- 水産基盤の総合的・計画的な整備
 - ・漁港施設等の整備は優先順位をつけて進めているが、施設規模が大きく、事業費が大きいため、国の補助金を含む予算確保が課題となっている。
- 適正な資源管理と新技術の活用
 - ・藻場の食害の原因となるウニの増加やアイゴやイスズミ等といった植食性魚類の活動が活発化し、活動期間も長くなっているため、さらに取組みを強化する必要があるが、これら食害生物の駆除を行う人員の確保が難しいことから、藻場が回復している箇所が、再び食害を受ける可能性がある。
 - ・放流効果調査を実施しているものの、県が大規模かつ長期的に実施している魚種については徐々に調査の手法や結果がまとまりつつあるが、市単独で実施している魚種は調査の規模が小さいことなどにより、クマエビ、ガザミ、アカガイの調査漁獲物の混入は確認されず、放流効果が把握できていない。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

- 水産基盤の総合的・計画的な整備
 - ・水産基盤施設整備については、関係機関と調整しながら安定的な予算確保と進捗管理に努め、機能保全計画及び長寿命化計画を基に、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化、縮減を図る。
- 適正な資源管理と新技術の活用
 - ・食害生物の駆除方法や繁茂の可能性が高い海藻の選定などについて、専門家のサポートを受けながら取組みを進め、効果的な取組みについては、他地区への普及を行うなど、各活動組織間のネットワーク化による情報・技術の共有を図り、作業について学生ボランティア等の協力を得ながら、より効果的な活動に努める。
 - ・水産種苗の放流にあたっては、県や漁業者と連携し、魚種の選定、魚種ごとの適正な放流サイズ、放流適地を検討するとともに、効果的な放流手法による資源量の維持及び漁業者の安定生産をめざす。また、放流を検討する基礎資料となる放流効果調査の結果が出ていないものは手法を見直し、放流効果の把握に努める。
 - ・市沿岸域の藻場礁に設置するために必要となる海藻プレートを安定的に生産し、県が実施する藻場造成に藻場プレートを供給し、市内沿岸域の藻場の回復につなげる。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	水産多面的機能発揮対策支援費	
406	事業目的	市内沿岸域の藻場の回復、漂流・漂着物・堆積物の処理等に取り組み、漁業生産量の維持・増大を図る。	
	事業概要	漁業者等が行う漁場環境の保全に資する活動に対し支援する。	
	取組実績	・活動組織数:12活動組織 野母崎、三和、三重、橘湾、外海、西彼南部、琴海、福田、茂木、深堀、高島地区活動組織及び大村湾地域漁業環境保全会 ・活動内容 藻場の保全(食害生物の除去、海藻の種苗投入、モニタリング等)、漂流・漂着物・堆積物の処理、水域の監視、海難救助訓練、海底耕うん	
		決算額	7,607,733

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

頁	事業名	【補助】漁村再生交付金事業費 野野串漁港防波堤改良	
412	事業目的	台風時等には、係留補強や陸揚避難を強いられる他、脆弱な沖防波堤が倒壊すると、漁港、漁具及び背後集落に激甚な被害を受ける恐れがあることから、沖防波堤、北防波堤並びにJ護岸を改良することにより、避難等に要する経費の軽減、漁港全体の安全性向上を図る。	
	事業概要	【事業期間】平成22～令和6年度 【総事業量】沖防波堤(改良)L=60.0m、北防波堤(改良)L=52.0m、J護岸(改良)L=34.0m 【総事業費】971,000千円 【事業費累計】802,680千円	
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・消波工 L=10.0m ・事業進捗率(事業費ベース)82.7% 	
	決算額	48,627,185	円

頁	事業名	水産技術試験研究費	
416	事業目的	放流手法の検討・実践、放流効果の把握、養殖魚の付加価値向上試験等を実施し、水産業における収益性向上を目指す。	
	事業概要	放流事業については、放流効果を最大限に発揮する放流手法の検討・実践、放流効果の把握を行うとともに、養殖業への支援として、養殖魚の付加価値向上試験等を実施する。 また、市沿岸海域における藻場回復を目的に、海水温上昇への耐性等が強い海藻であるホンダワラ類の種苗プレートを生産する。	
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ガザミ標識放流 7,540尾 ・クマエビ標識放流 21,585尾 ・用船によるアカガイ放流効果調査実施 ・ホンダワラ類プレート 288枚、種糸2巻 ・ウスバハギ成魚養殖試験 184尾 ・ガザミ、クマエビ、ヒラメの標識確認調査 ・トラモアタグ装着クマエビの飼育試験 	
	決算額	2,267,556	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	水産農林部	
個別施策	C5-1	新たな販路拡大や消費拡大を図ります
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	地元農水産物が	市内外で消費されている。

評価(成果)

●「長崎の魚」の魅力発信と消費拡大
 ・長崎の魚の魅力発信のため、「ながさきイズさしみシティ」ホームページの構築や「さしみシティ賛同店舗」ガイドブックを市民や観光客に配布したことやSNSによる情報発信を行ったことにより、観光客が旅マエ・旅ナカ(※)に長崎の魚を味わうことができる市内飲食店等の情報に容易にたどり着けるようにした。また、戸石とらふぐ養殖場見学ととらふぐコースを食す旅行商品の造成など、DMOと連携して「長崎の魚」のPRを実施した。これらにより、さしみシティ賛同店舗が増加(令和3年度 80店舗→令和4年度 104店舗)し、観光客の長崎の魚の認知度は、例年並みを維持(令和2年度 56.1%→令和4年度 56.2%)した。
 ※旅マエ・・・旅行者が旅行前に下調べをする期間、旅ナカ・・・旅行中の期間

●推進品目のブランド強化と販路拡大
 ・「長崎和牛・出島ばらいろ」については、クルーズ船の提供食材として提案・採用されたり、西九州新幹線開業関連イベントやランタンフェスティバル等、集客力のあるイベントでの露出を高めたこと、また、SNSなどによる情報発信の強化やメディアへの露出により、販売単価が上がったこともあり、販売額が17.1億円となり、令和7年度の目標値である16.9億円を超えることができた。
 ・長崎びわ「なつたより」については、「びわフェスタ」などによるPRやインターネット販売などを実施したことにより、販売額が1.0億円となり、令和7年度の目標値である2.5億円に届かなかったものの、例年並みの販売額を維持することができた。

●地産地消の推進
 ・地元農水産物の消費拡大のため、地産地消イベントを開催し、地元農水産物やそれを使った加工品などのPR、地産地消の機運醸成ができた。

評価(問題点とその要因)

●「長崎の魚」の魅力発信と消費拡大
 ・SNS等での情報発信を行ったものの、認知から消費へ促す、「さしみシティ賛同店舗」への誘導などの取組みが不足しており、観光客の長崎の魚の認知度は56.2%、魚料理(鯨料理含む)を食べた(食べる予定)割合は53.4%となっており、「長崎の魚」の顕在化が図れていない。

●推進品目のブランド強化と販路拡大
 ・「長崎和牛・出島ばらいろ」については、広報やキャンペーンを行っているものの、希少で高品質なブランド牛としての魅力を消費者に十分に訴求できていない。
 ・長崎びわ「なつたより」については、首都圏などにおいては、市場流通の中で高価格に見合う品質であることが認識され、安定的な販売がなされているが、地元においては、イベント販売等を中心に消費拡大に努めている中で、コロナ禍による販売方法の変化もあり、今後においても、安定した販売が求められている。

●地産地消の推進
 ・農水産物の拠点である直売所は、出荷者の高齢化や耕作面積の減少、店舗経営の効率化などから、出品数や販売額、並びに店舗数が減少傾向にある。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

- 「長崎の魚」の魅力発信と消費拡大
 - ・さしみシティのまちなかでの顕在化、新たな旅行商品への参入やメディアへの露出、インフルエンサーを活用した店舗情報の発信など、大学生や民間団体との連携した新たな取組を行う。
 - ・長崎の魚の顕在化を図るため、DMOとの連携により、マーケティング調査やブランド魚を使った「観光×食」の商品充実、旅マエ・旅ナカ情報の発信、域外への広域プロモーションを行い、販路拡大につなげる。
- 推進品目のブランド強化と販路拡大
 - ・「長崎和牛・出島ばらいろ」については、取扱店へのPR等の支援を継続する。また、流通量が限定的であることから、希少性・歴史的背景に訴求し、DMOと連携しながら高級ホテルへの食材提案や、食に関心の高い観光客を対象とした旅行商品の企画等により販売単価向上を図る。
 - ・長崎びわ「なつたより」の高単価販売等を通じたブランドの強化に加え、アフターコロナを見据えた地元販売対策について、長崎びわ産地活性化推進協議会が主体となって検討を進める。
- 地産地消の推進
 - ・地元農水産物の消費拡大のため、地産地消イベントの開催をはじめとしたPRを実施する。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	ながさき実り・恵みの感謝祭実行委員会負担金	
388	事業目的	市内産の農水産物の地元消費拡大を推進するため、農水産物の直売等のイベントを開催する経費の一部を負担する。	
	事業概要	推進品目である花きについて周知と販売促進を図るため、「ながさき実り・恵みの感謝祭」と「フラワーフェスティバル」との同時開催による相乗効果を生み出す。	
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ながさき実り・恵みの感謝祭 令和4年11月19日～20日（長崎駅東口（かもめ口）駅前広場） ・フラワーフェスティバル同時開催、出店舗数36団体、来場者数22,776人 	
	決算額	1,750,000	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

頁	事業名	「長崎和牛・出島ばらいろ」ブランド強化費		
393	事業目的	高級感と歴史性、希少性を売りにした「長崎和牛・出島ばらいろ」の地域ブランドとしての知名度向上と消費拡大を図り、生産者経営安定につなげるため、取扱店舗の定着化、情報発信の強化を行う。		
	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税と連携したPR、販売促進フェアの開催、広告宣伝、販売促進用資材提供等の支援 ・駅や観光施設でのガイドブックの配布、インターネット、情報誌を活用したブランド定着のための施策 		
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・常時取扱店舗販売店数(県内):10店舗、(県外):19店舗 ・飲食店数(県内):19店舗 ・市民認知度:90.5% 		
		決算額	1,000,000	円

頁	事業名	さしみシティ推進事業費		
405	事業目的	市民及び来訪者に、長崎で魚を食べるのに一番美味しい食べ方の提案キャッチコピー「さしみシティ」が認識され、機運が高まり、長崎の魚の消費が拡大している。		
	事業概要	長崎の魚の消費拡大を図るため、キャッチコピー「さしみシティ」を軸としたPRを展開。「さしみシティ」の基盤である賛同店舗を拡大するとともに、誘導するために域内外のプロモーションを強化する。		
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・さしみシティ推進事業費補助金 4件 ・さしみシティプロジェクト認定 6件 		
		決算額	9,333,895	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	水産農林部	
個別施策	C5-2	長崎ならではの食材や食文化に対する意識の醸成を図ります
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	市民が	ながさきの食について理解を深めている。

評価(成果)

●長崎ならではの食材と食文化の発信
 ・長崎の食材の発信のため、食に関わる民間団体との連携(長崎「食」の博覧会、長崎「食」の晚餐会など)や、ホームページ、広報ながさき、SNS等を活用した情報発信に毎年取り組んだことにより、令和2年度に比べ、市内産農産物の市民認知度は4.3ポイント(令和2年度79.3%→令和4年度83.6%)、水産物の市民認知度は2.7ポイント(令和2年度88.2%→令和4年度90.9%)上昇した。

●「食卓の日」の推進
 ・市役所レストランにおける地元農水産物を使ったサービスランチの提供(毎月1回)や広報ながさき「じげもんレシピ」への掲載など、「食卓の日」を起点として、生産者や地元量販店等と連携しながら地元農水産物や生産者のPRを行ったことにより、各種メディアで広く取り上げられ、地産地消の機運醸成につながった。

評価(問題点とその要因)

●長崎ならではの食材と食文化の発信
 ・食に関わる民間団体の会員減少などにより、これまで連携を図ってきた事業に対し、同様の従事体制をとることが難しくなっている。

●「食卓の日」の推進
 ・「食卓の日」の取り組みについては、民間団体等との協力のもと主なPR媒体を広報誌として情報発信に努めて来たが、新たな認知を得るには至っておらず、認知度は、令和3年度の9.4%に比べて、13.6%と上昇しているが依然として低調である。

今後の取組方針

●長崎ならではの食材と食文化の発信
 ・長崎「食」の博覧会、長崎「食」の晚餐会など既存民間団体との連携に加え、大学生など新たな団体との関係性を持ちながら、地元農水産物のPR、重点品目の農水産物を紹介する記事を制作、掲載することで認知度向上を図る。
 ・春夏秋冬それぞれに旬の魚がある長崎ならではの「強み」を活かしたPRや、鯨食文化の継承と「鯨の町長崎」としての認知度向上を目的に訪問客や市民に対する情報発信を行う。

●「食卓の日」の推進
 ・市役所レストランと連携した「食卓の日サービスランチ」、広報ながさき「じげもんレシピ」でのPRを継続する。
 ・生産者・民間企業等、既存団体との連携に加え、新たな地産地消の取り組みについて、情報収集、連携企画を検討し、「食卓の日」のマスメディアを活用したPR支援やSNSでの情報発信について拡散力を持つ若者世代と連携するなど新たな展開を図る。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

施策を推進する主な事業

頁	事業名	ながさきの「食」推進費		
388	事業目的	地産地消や食育を推進するとともに、ながさきの食と食文化の魅力を発信し、地元農水産物の消費拡大を図る。		
	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントやインターネット、広報誌等各種広報媒体等における地元農水産物のPRや農水産物直売所のPR ・食卓の日の推進に係る事業の実施 		
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎「食」の晚餐会3回/年(令和4年7月11日 出席者39人、令和4年11月25日 出席者34人、令和5年2月16日 出席者29人) ・長崎「食」の博覧会 令和4年9月23日～25日(長崎駅西口(いなさ口)駅前広場)、来場者数19,000人 ・マーケティング調査(長崎市在住1,000人対象) 		
	決算額		2,438,294	円

頁	事業名	魚食普及事業費		
405	事業目的	食に関する地域資源である魚を活用し、「長崎＝魚の美味しいまち」という認知を維持するとともに、美味しい食べ方を発信することで、長崎の魚の更なる消費拡大を図る。		
	事業概要	長崎は全国3位の漁獲高を有し、魚種の豊富さでは全国1位と言われている。春夏秋冬それぞれに旬の魚がある長崎ならではの「強み」や、食文化を活かしたPRやおもてなし、魚食普及事業を実施する。		
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・「親子で学ぶ！くじら食文化教室」の開催(参加者数:19組40人) ・小江原小学校くじら料理教室の開催(参加者数:28人) 		
	決算額		250,754	円

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
		円	円	円	円
6	農 林 水 産 業 費	(3,868,938,432) 3,271,442,432	(3,216,934,135) 2,689,739,874	(307,789,708) 261,789,708	(344,214,589) 319,912,850
	1 農 業 費	(1,955,872,000) 1,632,362,000	(1,662,508,193) 1,382,947,270	(67,608,000) 31,608,000	(225,755,807) 217,806,730

【農業委員会】

1目	農業委員会費	予算額	39,444,000 円	決算額	37,955,160 円
	1 農業委員会費				37,955,160 円
	(1) 農業委員・推進委員活動費				33,786,908 円
	ア 農業委員会委員報酬				29,287,752 円
	イ 負担金				52,000 円
	(ア) ながさき農業委員会女性ネットワーク負担				9,000 円
	(イ) その他				43,000 円
	ウ その他経費(旅費、備品購入費ほか)				4,447,156 円
	(2) 農地情報管理システム運営費				4,168,252 円
	ア 委託料				1,056,000 円
	(ア) 農地地図情報システム保守委託				132,000 円
	(イ) 農業委員会サポートシステム連携機能改修委託				924,000 円
	イ OA機器借上料				511,500 円
	ウ その他経費(報酬、通信運搬費ほか)				2,600,752 円

【水産農林部・南総合事務所・北総合事務所・上下水道局】

3目	農業振興費	予算額	1,218,906,000 円	決算額	1,003,085,098 円
				(前年度繰越額)	55,766,000 円)

1	農業振興対策費	163,532,103	円
	(1) 農業振興計画推進費	269,278	円
	ア 農業振興計画審議会開催経費(2回)	269,278	円
	(2) 経営所得安定対策推進費	4,254,640	円
	ア 経営所得安定対策推進費補助金	4,254,640	円
	(3) 中山間地域等振興推進費	14,389,480	円
	ア 中山間地域等直接支払交付金(21集落 延 261人)	14,131,170	円
	イ その他経費	258,310	円
	(4) 有害鳥獣対策費	100,600,245	円
	ア イノシシ等侵入防止柵等購入費	26,004,814	円
	イ 委託料	40,418,527	円
	(ア) 有害鳥獣対策相談等委託	31,313,333	円
	(イ) 有害鳥獣対策広域防護柵設置及び効果検証委託	8,800,000	円
	(ウ) 農作物被害調査票封入委託	157,794	円
	(エ) その他	147,400	円
	ウ 負担金及び補助金	32,034,055	円
	(ア) 有害鳥獣対策協議会負担	31,183,055	円
	(イ) ワイヤーマッシュ柵等資材設置費補助	851,000	円
	エ その他経費(修繕料、手数料ほか)	2,142,849	円
	(5) 多面的機能推進費	11,610,199	円
	ア 多面的機能支払交付金(11組織)	11,468,542	円
	イ その他経費	141,657	円

(6) 環境保全型農業推進費	340,800	円
ア 環境保全型農業直接支払交付金(1件)	340,800	円
(7) グリーンツーリズム推進費	4,181,308	円
ア グリーンツーリズム体験バスツアー委託料	1,610,488	円
イ 負担金及び補助金	1,662,000	円
(ア) 長崎県グリーンツーリズム推進協議会負担	50,000	円
(イ) グリーンツーリズム推進事業活動費補助	1,612,000	円

事業主体	事業費	補助額	事業の概要
外海ツーリズム協議会	27,500	22,000	外海地区 田舎料理体験等 (受入人数 30人)
やったろうde高島	1,473,262	916,000	高島地区 シュノーケリング体験等 (受入人数 1,588人)
大中尾棚田保全組合	466,238	243,000	外海地区 交流イベント(火祭り)開催等 (受入人数 747人)
伊王島加工組合	16,000	12,000	伊王島地区 すり身揚げ作り体験等 (受入人数 6人)
ちんじんよかBY茂木	514,079	356,000	茂木地区 ステンドグラス作り体験等 (受入人数 176人)
野母崎ツーリズム振興会	82,500	63,000	野母崎地区 樺島クルージング体験等 (受入人数 41人)
計	2,579,579	1,612,000	

ウ その他経費	908,820	円
(8) 農業次世代人材投資資金交付金事業費	17,799,153	円
ア 農業次世代人材投資資金交付金(13人)	17,791,153	円
イ その他経費	8,000	円
(9) 新規就農者育成総合対策事業費	5,387,000	円
ア 農業経営開始資金交付金(5人)	5,375,000	円
イ その他経費	12,000	円

(10) 中高年新規就農者給付金事業費	3,700,000	円
ア 中高年新規就農者給付金(4人)	3,700,000	円
(11) 経営継承・発展等支援事業費	1,000,000	円
ア 経営継承・発展等支援事業費補助金(1人)	1,000,000	円
2 施設管理運営費	39,898,254	円
(1) 市民農園運営費	1,873,312	円
ア 委託料	1,261,370	円
(ア) 琴海赤水浄水場保守点検委託	1,120,130	円
(イ) 琴海赤水浄水場ハチの巣駆除委託	88,000	円
(ウ) 琴海赤水浄水場テレメータ異常調査委託	53,240	円
イ 土地借上料(2地区)	520,562	円
ウ その他経費	91,380	円
(2) 市民農園運営費(総合事務所)(利用区画数 470区画)	3,344,097	円
ア 光熱水費	306,396	円
イ 施設修繕料	291,500	円
ウ 市民農園維持管理委託料(平山、三重、赤水)	2,277,000	円
エ その他経費	469,201	円
(3) 道の駅夕陽が丘そとめ運営費(利用者数 172,501人)	13,500,946	円
ア 委託料	7,230,586	円
(ア) 指定管理に係る委託	5,499,846	円
(イ) 道の駅県整備範囲等管理委託	1,697,740	円
(ウ) 産業廃棄物処理委託	33,000	円

イ	備品購入費(冷凍冷蔵庫)	624,800	円
ウ	負担金及び補助金	5,378,961	円
	(ア) 光熱水費負担	1,355,246	円
	(イ) 全国道の駅連絡会負担	20,000	円
	(ウ) 九州・沖縄「道の駅」連絡会負担	50,000	円
	(エ) 指定管理者運営経費負担(令和3年度分)	3,949,715	円
	(オ) 指定管理者光熱費等高騰支援補助	4,000	円
エ	その他経費	266,599	円
(4)	農業センター運営費(農業ヘルパー研修修了者数 10人)	8,375,523	円
ア	果樹・野菜専門員報酬等	1,256,894	円
イ	農業チャレンジ塾講師謝礼金	204,000	円
ウ	燃料費	217,152	円
エ	修繕料	423,482	円
オ	委託料	4,833,260	円
	(ア) 体験・研修圃場等管理委託	2,240,213	円
	(イ) 施設等専属管理委託	2,290,591	円
	(ウ) 中尾研修圃場管理委託	109,956	円
	(エ) 消防用設備保守点検委託	52,800	円
	(オ) 電気設備等保守点検委託	139,700	円
カ	農業センターまつり開催負担金	300,000	円
キ	その他経費(消耗品費、通信運搬費ほか)	1,140,735	円
(5)	植木センター運営費(利用者数 6,269人)	7,433,920	円

ア	施設修繕料	266,200	円
イ	委託料	7,167,720	円
	(ア) 指定管理に係る委託	6,852,900	円
	(イ) 支障木伐採委託	314,820	円
(6)	野母崎農村活性化センター運営費(利用者数 249人)	157,709	円
ア	光熱水費	130,649	円
イ	下水道使用料	27,060	円
(7)	琴海北部研修センター運営費(利用者数 2,553人)	1,826,430	円
ア	光熱水費	634,805	円
イ	施設修繕料	196,460	円
ウ	委託料	898,791	円
	(ア) 清掃委託	289,336	円
	(イ) 管理委託	563,255	円
	(ウ) 消防用設備保守点検委託	46,200	円
エ	その他経費	96,374	円
(8)	四季彩館運営費(利用者数 4,394人)	2,075,460	円
ア	光熱水費	920,552	円
イ	施設修繕料	431,200	円
ウ	委託料	629,104	円
	(ア) 清掃委託	196,467	円
	(イ) 管理委託	186,787	円
	(ウ) 消防用設備等保守点検委託	37,400	円

(エ) 浄化槽保守点検委託	154,000	円
(オ) 警備委託	54,450	円
エ その他経費	94,604	円
(9) 外海ふれあい農産加工所運営費	1,310,857	円
ア 光熱水費	809,191	円
イ 委託料	212,080	円
(ア) 加工機器点検委託	82,500	円
(イ) 小型合併浄化槽維持管理委託	58,080	円
(ウ) 蒸気ボイラー点検委託	71,500	円
ウ 水道使用料負担金	109,072	円
エ その他経費	180,514	円
3 ながさき地産地消推進費	4,188,294	円
(1) ながさきの「食」推進費	2,438,294	円
ア 委託料	663,806	円
(ア) ながさきの「食」に関する市民意識調査集計・分析等委託	338,206	円
(イ) 長崎の養殖魚バイヤーズガイドブック制作委託	275,000	円
(ウ) よい仕事おこしフェア大商談会におけるながさきの食PR委託	50,600	円
イ 長崎「食」の博覧会実行委員会負担金 (令和4年9月23日～25日 長崎駅西口(いなさ口)駅前広場 来場者数 19,000人)	640,000	円
ウ その他経費(消耗品費、広告料ほか)	1,134,488	円
(2) ながさき実り・恵みの感謝祭実行委員会負担金 (令和4年11月19日～20日 長崎駅東口(かもめ口)駅前広場 来場者数 22,776人)	1,750,000	円
4 農業金融対策費	647,894,874	円

(1) 農業近代化資金利子補給補助金 4,651 円

組 合 名	対 象 件 数	金 額
長 崎 西 彼 農 業 協 同 組 合	1 件	4,651 円

(2) 農業経営基盤強化資金利子補給補助金 142,106 円

助 成 先	対 象 件 数	金 額
直 接 個 人 分	1 件	142,106 円

(3) 農業活性化特別支援資金利子補給補助金 162,286 円

組 合 名	対 象 件 数	金 額
長 崎 西 彼 農 業 協 同 組 合	20 件	162,286 円

(4) 農業集落排水事業水洗化資金利子補給補助金 5,831 円

組 合 名	対 象 件 数	金 額
長 崎 西 彼 農 業 協 同 組 合	1 件	5,831 円

(5) 農業振興資金預託金 647,580,000 円

預 託 先	金 額
長 崎 西 彼 農 業 協 同 組 合	647,580,000 円

5 農業振興費負担金・補助金 23,236,853 円

(1) 農村交流事業補助金(2件) 199,000 円

(2) 長崎びわ生産推進事業費補助金 1,651,000 円

(3) 長崎びわ災害リスク管理支援費補助金 204,243 円

(4) 農業集落排水事業水洗化促進費補助金(高浜地区1件) 260,000 円

(5) 長崎市農業団体運営費補助金 1,656,000 円

(6) 長崎市地産地消振興公社運営費補助金	12,000,000 円
(7) 施設園芸等燃油価格高騰対策費補助金	6,893,060 円
ア 施設園芸等燃油価格高騰対策費補助金(93戸)	6,876,560 円
イ その他経費	16,500 円
(8) 肥料価格高騰対策費補助金	373,550 円
ア 肥料価格高騰対策費補助金(5戸)	373,000 円
イ その他経費	550 円
6 【補助】農業振興施設整備事業費補助金	57,581,000 円
	(越 55,766,000 円)
(1) 担い手農家支援施設	55,766,000 円
	(越 55,766,000 円)
ア 強い農業・担い手づくり総合支援事業費補助金	55,766,000 円
	(越 55,766,000 円)

事業主体	事業費	補助額	受益戸数	事業の概要
長崎西彼農業協同組合	127,648,930 円	55,766,000 円 (越 55,766,000)	4 戸	琴海地区 低コスト耐候性ハウス 5棟 A= 6,748.0㎡

(2) 新規就農者支援施設	1,815,000 円
ア 新規就農者育成総合対策事業費補助金	1,815,000 円

事業主体	事業費	補助額	受益戸数	事業の概要
新規就農者	2,420,000 円	1,815,000 円	1 戸	琴海地区 いちごフィルム貼り機 1台

7 【単独】農業振興施設整備事業費	3,448,500 円
(1) 道の駅夕陽が丘そとめ	3,448,500 円

ア 工事費

3,448,500 円

事業名	事業費	事業の概要
道の駅夕陽が丘そとめ物産販売所棟空調設備改修工事	3,448,500 円	室外機 3台、室内機 3台

8 【単独】農業振興施設整備事業費補助金

63,305,220 円

(1) 担い手農家支援施設

24,763,000 円

ア 担い手農家支援特別対策事業費補助金

24,763,000 円

事業主体	事業費	補助額	受益戸数	事業の概要
ことのみみアスパラガス循環扇利用組合	2,992,000 円	1,496,000 円	2 戸	琴海地区 循環扇 32台
ことのみみいちごフィルム貼り機第2利用組合	6,952,000	3,476,000	3	琴海地区 いちごフィルム貼り機 3台
ことのみみアスパラガス自動環境制御機械利用組合	5,566,000	2,412,000	3	琴海地区 自動換気装置 3式
長崎西彼農業協同組合	14,451,360	5,724,000	1	茂木北部地区 いちごハウス(連棟標準型APハウス) 2棟 1,023.1㎡
	23,449,800	11,655,000	1	茂木北部地区 いちごハウス(連棟標準型APハウス) 1棟 1,058.0㎡
計	53,411,160	24,763,000		

(2) 農業新規参入促進施設

17,216,000 円

ア 農業新規参入促進事業費補助金(琴海地区 4件、茂木地区 1件、三和地区 1件)

17,216,000 円

(3) 地域特産農産物生産高度化支援施設

21,326,220 円

ア 地域特産農産物生産高度化支援事業費補助金

21,326,000 円

事業主体	事業費	補助額	受益戸数	事業の概要
長崎西彼農業協同組合	32,450,000 円	19,666,000 円	250 戸	茂木北部地区・茂木南部地区 出荷検査ローラー台、梱包機
	2,739,000	1,660,000	48	東長崎地区 いちごフィルム貼り機 一式
計	35,189,000	21,326,000		

イ その他経費

220 円

【水産農林部・上下水道局】

4目	土地改良費	予算額	367,992,000 円	決算額	336,863,612 円
				(前年度繰越額	1,700,000 円)
1	農業用施設管理費				31,532,690 円
				(越	1,700,000 円)
	(1) 農業用施設維持管理費				31,532,690 円
				(越	1,700,000 円)
	ア 施設修繕料(農道千束野1号線ほか 17件)				12,888,600 円
	イ 委託料				15,390,590 円
				(越	1,700,000 円)
	(ア) 障害物撤去委託				23,100 円
	(イ) 土砂撤去委託				1,041,700 円
	(ウ) 倒木処理委託				82,500 円
	(エ) 伐採除草委託(農道羽坂線ほか 18件)				7,829,190 円
	(オ) ため池ハザードマップ作成委託				1,706,100 円
				(越	1,700,000 円)
	(カ) ため池劣化状況評価委託				4,708,000 円
	ウ 原材料費(生コンクリートほか)				2,747,250 円
	エ その他経費				506,250 円
2	土地改良費補助金				2,037,000 円
	(1) 小規模農業用水利施設改修費補助金(3件)				2,037,000 円
3	繰出金				281,654,344 円

(1) 生活排水事業特別会計繰出金(農業集落排水)	281,654,344	円
4 【単独】農業用施設整備事業費	18,917,471	円
(1) 農道	18,917,471	円
ア 施設修繕料(農道木場線)	1,000,000	円
イ 測量設計委託料	1,253,871	円
ウ 工事費	16,663,600	円

事業名	事業費	事業の概要
農道黒瀬線道路改良工事	8,971,600	円 工事延長 L= 40.0m 排水工 L= 35.0m 舗装工 A= 168.9㎡
農道大石線道路改良工事	7,692,000	工事延長 L= 52.1m 法面工 A= 68.0㎡ 舗装工 A= 96.0㎡
計	16,663,600	

5 【単独】自然災害防止事業費	2,722,107	円
(1) 農道	2,722,107	円
ア 工事費	2,722,107	円

事業名	事業費	事業の概要
農道日向線自然災害防止工事	2,722,107	円 工事延長 L= 15.0m 張コンクリート工 A= 38.0㎡

【水産農林部】

5目 畜産業費	予算額	6,020,000	円	決算額	5,043,400	円
1 畜産業対策費					1,000,000	円
(1) 「長崎和牛・出島ばらいろ」ブランド強化費					1,000,000	円
ア 「長崎和牛・出島ばらいろ」消費拡大実行委員会負担金					1,000,000	円

2	畜産業費負担金・補助金	4,043,400	円
	(1) 畜産配合飼料価格高騰対策費補助金	4,043,400	円
	ア 畜産配合飼料価格高騰対策費補助金(19戸)	4,039,000	円
	イ その他経費	4,400	円

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
	2 林 業 費	(395,738,000) 324,064,000 円	(356,764,473) 307,610,488 円	(16,000,000) 6,000,000 円	(22,973,527) 10,453,512 円

【水産農林部】

2目	林業振興費	予算額	18,359,000 円	決算額	16,265,809 円
1	林業振興対策費				16,265,809 円
	(1) 間伐材活用促進費				7,844,506 円
	ア 間伐材指導専門員報酬等				7,276,071 円
	イ その他経費				568,435 円
	(2) 森林・山村多面的機能発揮対策事業費				705,303 円
	ア 森林・山村多面的機能発揮対策事業費負担金(1件)				705,303 円
	(3) ながさき森林づくり担い手対策事業費補助金(1件)				4,940,000 円
	(4) 長崎県林業公社貸付金(1件)				2,776,000 円

【水産農林部】

3目	山林管理費	予算額	21,499,000 円	決算額	19,967,190 円
1	山林管理費				1,508,100 円
	(1) 市有林維持管理費				1,508,100 円
	ア 委託料				1,508,100 円
	(ア) 害虫駆除委託				486,200 円
	(イ) 支障木伐採委託(4件)				1,021,900 円
2	山林整備費				532,088 円
	(1) 森林整備促進費				532,088 円

ア 森林所有者意向調査集計委託料	486,200 円
イ その他経費	45,888 円
3 【補助】山林整備事業費	17,927,002 円
(1) 公有林	17,927,002 円
ア 報酬等(公有林整備作業 延 96人)	792,710 円
イ 委託料	16,918,124 円

作 業 内 容	事 業 量	事 業 費	備 考
支 障 木 伐 採	2 件	231,550 円	市有林 A= 1,308.0ha
下 刈 ・ 防 火 線 ・ 防 火 広 場 等 手 入	11.2 ha	3,246,444	
間 伐	8.4 ha	11,447,700	
市 有 林 林 分 調 査	1 件	1,881,000	
害 虫 駆 除	1 件	33,000	
防 護 柵 設 置	1 件	78,430	
計		16,918,124	

ウ その他経費 216,168 円

【水産農林部】

4目 林道管理費	予算額	14,206,000 円	決算額	13,500,351 円
1 林道管理費				13,500,351 円
(1) 林道維持管理費				13,500,351 円
ア 施設修繕料(林道権現線ほか 7件)				7,431,930 円
イ 委託料				3,987,561 円
(ア) 伐採除草委託				2,442,061 円

(イ) 倒木処理委託	209,000	円
(ウ) 土砂撤去委託	1,116,500	円
(エ) 案内板設置委託	220,000	円
ウ 原材料費(生コンクリートほか)	1,683,000	円
エ その他経費	397,860	円

【水産農林部】

5目 林道建設費	予算額	162,700,000	円	決算額	152,533,946	円
1 【単独】森林基幹道整備事業費					234,546	円
(1) 西彼杵半島線					234,546	円
ア 測量登記委託料					234,546	円
2 【単独】林業用施設整備事業費					51,065,300	円
(1) 林道					51,065,300	円
ア 施設修繕料(林道大崎線ほか2件)					2,263,800	円
イ 測量登記委託料					3,771,900	円
ウ 工事費					45,029,600	円

事業名	事業費	事業の概要
林道大崎線ほか1線 路舗装工事	5,970,800	工事延長 L= 146.5m 舗装工 A= 599.5㎡ 防護柵工 L= 12.0m
林地すべり災害復旧工事 西彼杵半島線	5,146,900	工事延長 L= 77.0m 法面工 A= 146.2㎡ アスファルト舗装工 A= 250.4㎡
林道新路改良工事 新戸町線	33,911,900	工事延長 L= 32.0m 法面工 A= 606.5㎡ アスファルト舗装工 A= 179.3㎡
計	45,029,600	

3 【単独】自然災害防止事業費					101,234,100	円
-----------------	--	--	--	--	-------------	---

(1) 林道	101,234,100 円
ア 工事費	101,234,100 円

事業名	事業費	事業の概要
林道 道路 新 戸 町 線 道 路 改 良 工 事	93,258,000 円	工事延長 L= 88.0m 法面工 A= 1667.8㎡ 防護柵工 L= 61.3m 舗装工 A= 494.3㎡
林 道 大 山 線 自 然 災 害 防 止 工 事	7,976,100	工事延長 L= 22.3m 張コンクリート工 A= 123.6㎡ 排水工 L= 9.0m
計	101,234,100	

【水産農林部】

6目 市民ふれあいの森費	予算額	29,096,000 円	決算額	28,486,998 円
1 施設管理運営費				25,643,498 円
(1) 市民ふれあいの森運営費				1,868,901 円
ア 光熱水費				168,770 円
イ 施設修繕料				644,600 円
ウ 委託料				898,040 円
(ア) 日見金比羅の森便所清掃消毒委託				372,240 円
(イ) 岩屋山の森バイオトイレ点検委託				30,800 円
(ウ) 防火広場整備委託				495,000 円
エ その他経費				157,491 円
(2) 体験の森運営費(利用者数 15,253人)				23,774,597 円
ア 施設修繕料				1,502,270 円
イ 委託料				21,816,728 円
(ア) 指定管理に係る委託				21,321,728 円

(イ) 伐採及び剪定等委託	495,000	円
ウ 指定管理者光熱費等高騰支援補助金	76,000	円
エ その他経費	379,599	円
2 【単独】市民ふれあいの森施設整備事業費	2,843,500	円
(1) 三ツ山の森ほか	2,843,500	円
ア 工事費	2,843,500	円

事業名	事業費	事業の概要
市民の森遊歩道整備工事	2,843,500 円	階段工 N= 118基

【水産農林部】

7目 いこいの里費	予算額	78,204,000 円	決算額	76,856,194 円
1 施設管理運営費				65,599,894 円
(1) あぐりの丘運営費				65,599,894 円

入園状況(令和4年10月27日まで)

開園日数	入園者数
206 日	158,875 人

ア 動物飼育員報酬等	11,651,654	円
イ 施設管理等消耗品費	1,319,601	円
ウ ばら園管理・園内作業車両等燃料費	627,240	円
エ 光熱水費	10,063,718	円
オ 施設等修繕料	11,380,978	円
カ 動物用飼料費	658,680	円
キ 委託料	28,974,456	円

(ア) 浄化槽保守点検委託	1,958,000	円
(イ) 受付・案内・体験実施等委託	6,039,000	円
(ウ) 自家用電気工作物保安委託	778,800	円
(エ) 便所清掃委託	1,995,400	円
(オ) 消防用設備等点検委託	170,500	円
(カ) 池水取水設備保守点検委託	150,700	円
(キ) 噴水設備点検委託	313,500	円
(ク) 貯水槽清掃等委託	283,800	円
(ケ) ばら生産施設等管理委託	2,275,431	円
(コ) 棚田・茶畑等管理委託	4,539,700	円
(サ) 警備委託	170,500	円
(シ) 産業廃棄物処理等委託	779,799	円
(ス) ホームページ保守委託	92,400	円
(セ) 園内除草委託	4,341,841	円
(ソ) 花壇管理委託	3,996,215	円
(タ) 花畑管理委託	448,800	円
(チ) 市民活動推進委託	49,500	円
(ツ) 遊具定期点検委託	136,070	円
(テ) その他	454,500	円
ク その他経費	923,567	円
2 【単独】いこいの里施設整備事業費	11,256,300	円
(1) あぐりの丘	11,256,300	円

ア 工事費

11,256,300 円

事業名	事業費	事業の概要
あぐりの丘 建物解体工事	11,256,300 円	4棟の建物解体(旧カレーハウス、旧里山資料館、旧アーチェリー場、旧ゴーカートハウス)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
	3 水 産 業 費	(1,517,328,432) 1,315,016,432 円	(1,197,661,469) 999,182,116 円	(224,181,708) 224,181,708 円	(95,485,255) 91,652,608 円

【水産農林部】

1目	水産業総務費	予算額	87,892,000 円	決算額	83,438,773 円
	1 水産業総務費				178,307 円
	(1) 水産振興計画推進費				178,307 円
	ア 水産振興計画審議会開催経費(2回)				178,307 円
	2 水産業総務費負担金				700,000 円
	(1) 長崎魚市場協会負担金				700,000 円
	3 施設管理運営費				52,891,816 円
	(1) 伊王島海水浴場交流施設運営費				23,047,686 円
	〔利用者数 16,514人〕				
	ア 施設等修繕料				1,994,300 円
	イ 委託料				19,990,850 円
	(ア) 指定管理に係る委託				9,900,000 円
	(イ) サメ防護網設置・撤去委託				3,905,000 円
	(ウ) 施設周辺誘導・警備委託				1,486,650 円
	(エ) 安全管理等委託				4,330,700 円
	(オ) プール砂除去委託				249,700 円
	(カ) 外灯不具合調査委託				22,000 円
	(キ) 合併浄化槽漏水調査委託				96,800 円
	ウ 備品購入費(シャワー用メダル貸出機)				711,700 円

エ 指定管理者光熱費等高騰支援補助金	53,000 円
オ その他経費	297,836 円
(2) 飛島磯釣り公園運営費	13,930,909 円
〔利用者数 5,591人〕	
ア 施設修繕料	1,609,850 円
イ 委託料	12,280,909 円
(ア) 指定管理に係る委託	11,994,909 円
(イ) 産業廃棄物処理委託	286,000 円
ウ その他経費	40,150 円
(3) 高島海水浴場・高島ふれあいキャンプ場運営費	15,913,221 円
〔利用者数 海水浴場 5,784人 キャンプ場 1,872人〕	
ア 施設等修繕料	5,233,404 円
イ 委託料	10,546,690 円
(ア) 指定管理に係る委託	10,178,190 円
(イ) 砂止めネット設置・撤去委託	368,500 円
ウ 指定管理者光熱費等高騰支援補助金	12,000 円
エ その他経費	121,127 円
4 【単独】水産業施設整備事業費	29,668,650 円
(1) 飛島磯釣り公園	9,573,300 円
ア 工事費	9,573,300 円

事業名	事業費	事業の概要
東側釣台改修工事	9,573,300 円	工事延長 L= 131.0m

(2) 高島海水浴場・高島ふれあいキャンプ場	20,095,350 円
ア 施設修繕料	966,350 円
イ 工事費	19,129,000 円

事業名	事業費	事業の概要
高島海水浴場 管理棟更衣室ほか改修工事	19,129,000 円	管理棟改修床面積 A= 148.0m ² 管理棟内部及び外部改修一式、建具取替、電気及び機械設備工事

【水産農林部・上下水道局】

2目 水産業振興費	予算額	392,510,000 円	決算額	351,148,621 円
			(前年度繰越額)	51,642,000 円)
1 水産業振興対策費				51,732,559 円
(1) 旬の魚イベント拡大支援費				399,491 円
ア 共催費負担金				399,491 円
(ア) 伊王島朝市会・西彼南部漁業協同組合 伊王島朝市「春の大売り出し」 〔 令和4年5月29日 伊王島(沖の島)漁港 来場者数 約 700人 〕				99,491 円
(イ) 伊王島朝市会・西彼南部漁業協同組合 伊王島朝市「秋の大売り出し」 〔 令和4年9月25日 伊王島(沖の島)漁港 来場者数 約 600人 〕				100,000 円
(ウ) 戸石フレッシュ朝市運営協議会「第19回戸石はも・かに祭り」 〔 令和4年7月24日 戸石フレッシュ朝市 来場者数 約 600人 〕				100,000 円
(エ) 戸石フレッシュ朝市運営協議会「第19回戸石とらふぐ・かき祭り」 〔 令和4年11月6日 戸石フレッシュ朝市 来場者数 約 300人 令和4年11月6日～28日 とらふぐ・かき料理フェア 6店舗 〕				100,000 円
(2) 水産物展示商談会出展費				230,786 円
ア 出展費補助金				230,786 円

事業主体	事業費	金額	事業の概要
長崎海産物販路拡大対策事業実行委員会	923,145 円	230,786 円	第20回シーフードショー大阪への出展

(3) 魚食普及事業費	250,754	円
ア 委託料	150,000	円
(ア) 「親子で学ぶ！くじら食文化教室」開催委託	100,000	円
(イ) 小江原小学校くじら料理教室開催委託	50,000	円
イ 捕鯨を守る全国自治体連絡協議会負担金	10,000	円
ウ その他経費	90,754	円
(4) さしみシティ推進事業費	9,333,895	円
ア 印刷製本費	1,331,000	円
(ア) 戸石とらふぐ料理フェアポスター・チラシ(ポスター 100枚 チラシ 50,000枚)	374,000	円
(イ) さしみシティ賛同店舗ガイドブック(20,000部)	825,000	円
(ウ) &SEA(さしみマルシェ)イベントチラシ(10,000枚)	132,000	円
イ 広告料	3,237,960	円

媒 体	金 額	摘 要
電 照 広 告	1,265,000	長崎駅構内
新 聞 折 込	201,960	長崎新聞(戸石とらふぐ料理フェア、&SEA(さしみマルシェ))
雑 誌	891,000	ながさきプレス、ソフニエ+
ガ イ ド ブ ッ ク	880,000	長崎空港線等バスシートポケット
計	3,237,960	

ウ &SEA(さしみマルシェ)開催に伴う賠償責任保険料	15,000	円
エ 委託料	2,114,035	円
(ア) ながさきイズさしみシティホームページ等保守管理委託	457,105	円
(イ) &SEA(さしみマルシェ)開催に係る運営等委託 (令和4年12月3日～4日 長崎出島ワーフ 来場者数 2,800人)	1,557,930	円
(ウ) 戸石とらふぐ販促ツール用デザイン制作委託	99,000	円

オ さしみシティ推進事業費補助金(4件)	1,870,000 円
カ その他経費	765,900 円
(5) 離島漁業再生支援交付金事業費	1,037,000 円
ア 離島漁業再生支援交付金	837,000 円

地 区	事 業 費	金 額	事 業 の 概 要
高 島 地 区 漁 業 集 落	837,000 円	837,000 円	いか産卵場の整備、漁場監視、共同出荷体制の整備

イ その他経費	200,000 円
(6) 水産多面的機能発揮対策支援費	7,607,733 円
ア 水産多面的機能発揮対策支援補助金	7,107,733 円

事 業 主 体	事 業 費	金 額	事 業 の 概 要
長 崎 県 水 産 多 面 的 機 能 会 社 発 揮 対 策 地 域 協 議 会	54,112,037 円	7,107,733 円	藻場の保全(食害生物の除去、海藻の種苗投入、モニタリング等) 漂流、漂着物、堆積物の処理 ほか

イ その他経費	500,000 円
(7) 新規漁業就業促進費	3,405,000 円
ア 補助金	3,405,000 円
(ア) 漁業就業実践研修事業費補助	3,155,000 円

地 区	金 額	研 修 人 員	研 修 期 間	研 修 内 容
神 ノ 島 地 区	480,000 円	1 人	令和4年4月1日～ 令和4年9月30日	刺網漁業
高 島 地 区	2,475,000 円	1 人	令和4年4月1日～ 令和4年12月31日	刺網漁業
野 母 崎 地 区	200,000 円	1 人	令和5年2月1日～ 令和5年3月31日	はえ縄、一本釣漁業
計	3,155,000 円	3 人		

(イ) 新規着業者フォローアップ事業費補助

250,000 円

地 区	金 額	着 業 者 数	事 業 期 間	事 業 の 概 要
神 戸 島 地 区	150,000 円	1 人	令和5年1月4日～ 令和5年3月31日	経営が不安定な時期の燃油・資材等に係る経費の助成
高 島 地 区	100,000 円	1 人	令和5年2月1日～ 令和5年3月31日	
計	250,000 円	2 人		

(8) 水産資源再生事業費 29,467,900 円

ア 人工藻場礁・漁礁購入費 26,964,300 円

イ 人工藻場礁・漁礁設置効果調査及び活用検討委託料 2,503,600 円

2 漁業金融対策費 754,059 円

(1) 漁業資金債務保証料補助金 742,424 円

組 合 名	対 象 件 数	金 額
九 州 信 用 漁 業 協 同 組 合 連 合 会	45 件	742,424 円

(2) 漁業集落排水事業水洗化資金利子補給補助金 11,635 円

組 合 名	対 象 件 数	金 額
長 崎 西 彼 農 業 協 同 組 合	4 件	11,635 円

3 水産業振興費負担金・補助金 60,892,360 円

(1) 長崎県水産加工振興祭開催費負担金 200,000 円

事 業 主 体	事 業 費	金 額	事 業 の 概 要
長 崎 県 水 産 加 工 振 興 祭 実 行 委 員 会	8,196,000 円	200,000 円	開催日: 令和4年12月9日～11日 場所: おくんち広場

(2) のもぎき伊勢エビまつり開催費負担金

2,000,000 円

事業主体	事業費	金額	事業の概要
のもぎき伊勢エビまつり 実行委員会	2,407,765 円	2,000,000 円	開催日: 令和4年9月1日~30日 場所: 野母崎三和漁協活魚流通センター(伊勢エビ販売キャンペーン)、各料理店

(3) 悪質密漁連携監視事業費負担金

95,000 円

事業主体	事業費	金額	事業の概要
大村湾海域漁場監視 連絡協議会	2,205,000 円	95,000 円	大村湾内における漁場監視活動

(4) 海底浄化推進事業費負担金・補助金

420,000 円

ア 海底浄化推進(海底耕うん)事業費補助

420,000 円

事業主体	事業費	金額	事業の概要
大村湾漁業協同組合	846,000 円	420,000 円	大村湾内における海底耕うん

(5) 水産種苗放流等事業費補助金

2,276,650 円

ア 水産種苗放流事業費補助

2,042,400 円

事業主体	事業費	金額	事業の概要
大村湾漁業協同組合	1,289,200 円	586,000 円	アカガイ種苗放流 10,000 個 ガザミ種苗放流 20,000 尾 ナマコ種苗放流 127,000 個 ヒラメ種苗放流 1,000 尾
新三重漁業協同組合	1,386,000	630,000	抱卵イセエビ放流 250.0 kg
野母崎三和漁業協同組合	1,510,080	686,400	小型イセエビ放流 211.2 kg
たちばな漁業協同組合	308,000	140,000	アカウニ種苗放流 20,000 個
計	4,493,280	2,042,400	

イ いか産卵場造成事業費補助

234,250 円

事業主体	事業費	金額	事業の概要
野母崎三和漁業協同組合	220,000 円	100,000 円	いか柴産卵巣設置 1箇所
西彼南部漁業協同組合	75,350	34,250	いか柴産卵巣設置 7箇所
たちばな漁業協同組合	251,658	100,000	いか柴産卵巣設置 1箇所
計	547,008	234,250	

(6) さかな祭開催費補助金

500,000 円

事業主体	事業費	金額	事業の概要
一般社団法人 長崎魚市場協会	5,712,958 円	500,000 円	開催日:令和4年10月9日 場所:長崎魚市場

(7) スマート水産業推進事業費補助金

900,000 円

事業主体	事業費	金額	事業の概要
戸石トラフグ 養殖産地協議会	3,960,000 円	900,000 円	スマート給餌機整備(N=3基)

(8) 漁業用燃油価格高騰対策費補助金

54,500,710 円

ア 漁業用燃油価格高騰対策費補助金

54,466,830 円

区分	対象期間	件数	金額
前期	令和4年1月1日～令和4年6月30日	154 件	42,114,070 円
後期	令和4年7月1日～令和4年12月31日	151	12,352,760
計		305	54,466,830

イ その他経費

33,880 円

4 繰出金

85,625,943 円

(1) 生活排水事業特別会計繰出金(漁業集落排水)

85,625,943 円

5	【補助】経営構造改善事業費補助金	118,658,000 円
		(越 51,642,000 円)
	(1) 漁協等施設整備	118,658,000 円
		(越 51,642,000 円)
	ア 経営構造改善事業費補助金	118,658,000 円
		(越 51,642,000 円)

事業主体	事業費	金額	事業の概要
長崎漁港水産加工団地協同組合	400,205,300 円	118,658,000 円 (越 51,642,000 円)	加工用水供給施設の改築 導水管敷設工事 一式(L= 5,531.1m) 配水管敷設工事 一式(L= 2,287.3m)

6	【補助】6次産業化市場規模拡大対策整備交付金	24,994,000 円
	(1) 輸出向けHACCP等対応施設整備	24,994,000 円
	ア 輸出向けHACCP等対応施設整備事業費補助金	24,994,000 円

事業主体	事業費	金額	事業の概要
水産加工業者	59,180,000 円	24,994,000 円	急速冷凍庫整備

7	【単独】漁場施設整備事業費	491,700 円
	(1) 網場漁場浮消波堤	491,700 円
	ア 網場漁場浮消波堤係留チェーン摩耗状況調査委託料	491,700 円
8	【単独】水産業振興対策事業費負担金・補助金	8,000,000 円
	(1) 持続可能な新水産業創造事業費	8,000,000 円
	ア 持続可能な新水産業創造事業費補助金	8,000,000 円

事業主体	事業費	金額	事業の概要
長崎蒲鉾水産加工業協同組合	14,795,000 円	8,000,000 円	高鮮度解凍装置整備

【水産農林部】

3目	漁港管理費	予算額	56,838,599 円	決算額	53,272,902 円
1	漁港管理費				53,272,902 円
(1)	漁港維持管理費				52,462,070 円
	ア 光熱水費				2,861,090 円
	イ 施設修繕料				8,289,050 円
	ウ 手数料				1,436,319 円
	エ 委託料				12,221,202 円
	(ア) 漁港施設管理等委託				9,023,008 円
	(イ) 清掃委託				1,312,820 円
	(ウ) 剪定・除草委託				1,033,200 円
	(エ) かきどまり漁港(手熊地区)サメ防護網設置撤去委託				480,000 円
	(オ) 土木設計積算システム再設定等委託				44,000 円
	(カ) 南風泊漁港水産会館漏水箇所特定調査委託				163,900 円
	(キ) 測量登記委託				164,274 円
	オ 工事費				23,769,900 円

事業名	事業費	事業の概要
南風泊漁港 浮棧橋撤去工事	23,769,900 円	浮棧橋撤去工 一式

カ 負担金		3,298,185 円
(ア) 長崎県漁港漁場協会負担		3,193,085 円
(イ) 水産土木建設技術センター負担		100,000 円
(ウ) その他		5,100 円

キ その他経費				586,324	円
(2) 県管理漁港維持管理費				810,832	円
ア 光熱水費				471,347	円
イ 漁港施設管理等委託料				339,485	円

【水産農林部】

4目 漁港建設費	予算額	244,697,100	円	決算額	240,808,485	円
				(前年度繰越額)	66,297,100	円)
1 【補助】水産物供給基盤機能保全事業費					62,910,100	円
				(越)	62,910,100	円)
(1) 漁港施設機能保全					62,910,100	円
				(越)	62,910,100	円)
ア 底質調査委託料					445,500	円
				(越)	445,500	円)
イ 工事費					62,464,600	円
				(越)	62,464,600	円)

事業名	事業費	事業の概要
為 石 漁 港 浚 渫 工 事	62,464,600 円 (越 62,464,600)	浚渫工 V= 1,900.0m ³

2 【補助】漁村再生交付金事業費				48,627,185	円
(1) 野野申漁港防波堤改良				48,627,185	円
ア 委託料				181,786	円
(ア) 土木設計積算システム保守委託				33,286	円

(イ) DynaCAD保守委託 16,500 円

(ウ) 漁港台帳管理システム保守委託 132,000 円

イ 工事費 48,004,000 円

事業名	事業費	事業の概要
防波堤改良工事	48,004,000 円	工事延長 L= 10.0m 消波工 L= 10.0m 撤去工 一式

ウ その他経費 441,399 円

3 【補助】農山漁村地域整備交付金事業費 88,170,600 円

(1) たちばな漁港護岸改良(戸石島の前地区) 35,100,000 円

ア 建物事前調査委託料 4,182,200 円

イ 工事費 30,917,800 円

事業名	事業費	事業の概要
護岸改良工事	30,917,800 円	工事延長 L= 35.6m 基礎工 L= 35.6m

(2) 為石漁港海岸保全施設整備 53,070,600 円

ア 工事費 53,070,600 円

事業名	事業費	事業の概要
離岸堤整備工事	53,070,600 円	工事延長 L= 6.0m 消波工 L= 6.0m

4 【補助】漁港施設整備事業費(地方創生港整備推進交付金) 3,387,000 円

(越 3,387,000 円)

(1) たちばな漁港・野野串漁港安全施設整備 3,387,000 円

(越 3,387,000 円)

ア 工事費

3,387,000 円

(越 3,387,000 円)

事業名	事業費	事業の概要
たちばな漁港ほか 安全管理施設設置工事	3,387,000 円 (越 3,387,000)	たちばな漁港 工事延長 L= 41.5m 車止工 L= 32.1m 野野串漁港 工事延長 L= 71.0m 車止工 L= 13.0m

5 【単独】漁港施設小規模改良事業費 37,713,600 円

(1) 漁港 37,713,600 円

ア 委託料 16,593,500 円

(7) そとめ漁港(出津地区)ほか機能保全計画策定委託 3,643,200 円

(イ) 沖の島漁港深浅測量委託 3,511,200 円

(ウ) たちばな漁港(戸石地区)漁港施設定期点検委託 5,154,600 円

(エ) たちばな漁港(戸石地区)漁港施設機能保全計画策定委託 4,284,500 円

イ 工事費 21,120,100 円

事業名	事業費	事業の概要
為石漁港ほか 浚及び揚物場改良工事	18,182,200 円	為石漁港 浚渫土処理工 V= 100.0m ³ そとめ漁港 工事延長 L= 14.9m 舗装工 A= 40.0m ² 堤体工 L= 11.1m 撤去工 一式
たちばな漁港 安全管理施設設置工事	1,169,200	工事延長 L= 20.5m 車止工 L= 15.9m
たちばな漁港(島の 護岸改良工事)	1,768,700	工事延長 L= 35.6m 撤去工 一式
計	21,120,100	

【水産農林部】

5目 水産センター費 予算額 74,438,000 円 決算額 67,327,310 円

1	貸付先候補者選定審査会費	134,890	円
	(1) 水産センター高島事業所(3回)	134,890	円
2	水産センター費	62,143,420	円
	(1) 水産種苗生産費	20,506,252	円
	ア 報酬等	2,877,080	円
	イ 燃料費	7,018,429	円
	ウ 飼料費	5,067,078	円
	エ その他経費(消耗品費、旅費ほか)	5,543,665	円

種 苗 名	分 譲 数	事 業 の 概 要	
ク マ エ ビ	810,000 尾	橘湾栽培漁業推進協議会ほか(放流用)	810,000 尾
ガ ザ ミ	200,000 尾	橘湾栽培漁業推進協議会ほか(放流用)	200,000 尾
ク ロ ア ワ ビ	25,000 個	橘湾栽培漁業推進協議会ほか(放流用)	25,000 個
ア カ ガ イ	10,000 個	大村湾漁業協同組合(放流用)	10,000 個
イ ワ ガ キ	8,300 枚	たちばな漁業協同組合ほか(養殖用)	8,300 枚
	12,800 個	橘湾東部漁業協同組合ほか(養殖用)	12,800 個
シ マ ア ジ	28,040 尾	たちばな漁業協同組合(養殖用)	28,040 尾
	317.0 kg	長崎県漁業協同組合連合会ほか(加工用)	317.0 kg

(2)	水産センター管理運営費	39,369,612	円
	ア 報酬等	5,193,211	円
	イ 光熱水費	22,205,383	円
	ウ 施設等修繕料	6,612,379	円
	エ 委託料	3,263,392	円
	(ア) 警備委託	316,800	円
	(イ) 消防用設備保守点検委託	48,400	円

(ウ) 自家用電気工作物保安委託	1,065,240	円
(エ) 浄化槽維持管理委託	100,782	円
(オ) 浄化槽清掃委託	126,610	円
(カ) 温水ボイラー点検委託	583,000	円
(キ) 機械設備定期点検委託	500,500	円
(ク) 地下タンク定期点検等委託	93,500	円
(ケ) 小型ボイラー排ガス測定委託	176,000	円
(コ) 産業廃棄物処理委託	38,060	円
(サ) 清掃委託	96,800	円
(シ) マリンギヤ点検委託	77,000	円
(ス) 高島事業所貸付企業調査委託	40,700	円
オ 負担金	1,130,230	円
(ア) 橘湾栽培漁業推進協議会負担	300,000	円
(イ) 西彼地域栽培漁業推進協議会負担	700,000	円
(ウ) 大村湾栽培漁業推進協議会負担	100,000	円
(エ) その他	30,230	円
カ その他経費(通信運搬費、消耗品費ほか)	965,017	円
(3) 水産技術試験研究費	2,267,556	円
ア 報酬等	1,143,898	円
イ 飼料費	104,599	円
ウ その他経費(消耗品費、旅費)	1,019,059	円
3 【単独】水産センター施設整備事業費	5,049,000	円

(1) 水産センター(牧島)

5,049,000 円

ア 工事費

5,049,000 円

事業名	事業費	事業の概要
甲設 殻類 生産 棟計 装調 温事 備改修工	5,049,000 円	計装調温設備 一式

【水産農林部】

6 目 県施行事業費負担金	予算額	458,640,733 円	決算額	203,186,025 円
			(前年度繰越額)	121,115,733 円)
1 水産業費負担金				203,186,025 円
			(越)	121,115,733 円)
(1) 漁港事業費				203,186,025 円
			(越)	121,115,733 円)

事業名	事業費 円	負担割合			市負担金 円	事業の概要
		国 %	県 %	市 %		
長崎漁港 水産流通 基盤整備事業	2,229,835,315 (越 1,286,920,000)	50.0 { 66.7	25.0 { 40.0	4.6 { 12.5	193,799,175 (越 121,115,733)	(旧三重地区) ○外郭施設 導流堤改良工 一式 (三重地区) ○係留施設 -10.0m岸壁改良工 一式 -7.5m岸壁改良工 一式 ○係留施設(衛生管理) -6.0m岸壁(A)改良工 一式 -6.0m岸壁(B)改良工 一式 -6.0m岸壁(突堤)改良工 一式 ○荷捌所(衛生管理) 荷捌所改良工 一式 ○輸送施設 道路(琴海線)改良工 一式 道路(時津線)改良工 一式

事業名	事業費	負担割合			市負担金	事業の概要
		国	県	市		
長崎・野母漁港 漁港機能増進事業	円 64,180,000	% 50.0	% 37.5	% 12.5	円 8,022,000	(三重地区) 附属工(照明) 一式 (野母地区) 浮体式係船岸工 一式
長崎漁港 防自止 漁自然災害 港事業	5,459,400	-	75	25	1,364,850	(三重地区) 護岸(改良) 一式 臨港道路(改良) 一式
計	2,299,474,715 (越 1,286,920,000)				203,186,025 (越 121,115,733)	

令和4年度一般会計歳入歳出決算における不用額の説明並びに予備費充用の説明(農林水産業費)

款	項	目	主な不用額の説明 (千円未満四捨五入)	主な予備費充用の説明 (千円未満四捨五入)
6 農林水産業費	1 農業費	1 農業委員会費		
		2 農業総務費		
		3 農業振興費	<p>【水産農林部】</p> <p>(1) 農業振興対策費 農林振興課 有香鳥獣対策費において、計画していた事業量(捕獲頭数等)が予定を下回ったことによるもの。(10,545千円)</p> <p>農林振興課 経営継承・発展等支援事業費において、事業申請件数が予定を下回ったことなどによるもの。(3,000千円)</p> <p>(2) 施設管理運営費 農林振興課 農業センター運営費において、果樹・野菜専門員が欠員したことにより、報酬が予定を下回ったことなどによるもの。(2,361千円)</p> <p>(3) 農業金融対策費 農林振興課 農業振興資金預託金において、貸付対象となる肥育素牛の購入頭数が予定を下回ったことなどによるもの。(49,130千円)</p> <p>(4) 農業振興費負担金・補助金 農林振興課 施設園芸等燃油価格高騰対策費補助金において、申請件数が予定を下回ったことなどによるもの。(2,097千円)</p> <p>農林振興課 肥料価格高騰対策費補助金において、申請件数が予定を下回ったことなどによるもの。(18,152千円)</p> <p>(5) 【補助】農業振興施設整備事業費補助金 農林振興課 担い手農家支援施設において、事業予定者が申請を取り下げたことなどによるもの。(46,812千円)</p> <p>(6) 【単独】農業振興施設整備事業費補助金 農林振興課 担い手農家支援施設において、事業量の減及び事業申請件数が予定を下回ったことなどによるもの。(44,439千円)</p> <p>農林振興課 農業新規参入促進施設において、事業量の減及び事業申請件数が予定を下回ったことなどによるもの。(7,984千円)</p>	
		4 土地改良費	<p>【企画財政部】</p> <p>(1) 繰出金 財政課 生活排水事業特別会計繰出金(農業集落排水)において、繰出し対象である施設維持管理費の支出額が予定を下回ったことなどによるもの。(16,370千円)</p>	
		5 畜産業費		

6款 農林水産業費

款	項	目	主な不用額の説明 (千円未満四捨五入)	主な予備費充用の説明 (千円未満四捨五入)
6 農林水産業費	1 農業費	6 県施行事業費負担金	<p>【水産農林部】</p> <p>(1) 農業費負担金 水産農林整備課 自然災害防止事業費において、県施行事業が減したことにより、負担金が予定を下回ったことによるもの。(2,250千円)</p>	
		1 林業総務費		
		2 林業振興費		
		3 山林管理費		
		4 林道管理費		
		5 林道建設費	<p>【水産農林部】</p> <p>(1) 【単独】林業用施設整備事業費 水産農林整備課 林道において、舗装等の工事が予定を下回ったことなどによるもの。(3,135千円)</p>	
		6 市民ふれあいの森費		
	7 いこいの里費			
	3 水産業費	1 水産業総務費	<p>【水産農林部】</p> <p>(1) 【単独】水産業施設整備事業費 水産農林政策課 高島海水浴場・高島ふれあいキャンプ場において、制限付一般競争入札の結果、当初予定していた価格を下回る金額で工事請負契約を締結してきたことなどによるもの。(2,505千円)</p>	
		2 水産業振興費	<p>【企画財政部】</p> <p>(1) 繰出金 財政課 生活排水事業特別会計繰出金(漁業集落排水)において、繰出し対象である施設維持管理費の支出額が予定を下回ったことなどによるもの。(22,563千円)</p> <p>【水産農林部】</p> <p>(1) 水産業振興対策費 水産振興課 新規漁業就業促進費において、当初の予定よりも早く研修を終了して着業したこと及び事業申請件数が予定を下回ったことによるもの。(2,375千円)</p> <p>(2) 水産業振興費負担金・補助金 水産振興課 漁業用燃油価格高騰対策費補助金において、申請件数が予定を下回ったことなどによるもの。(8,699千円)</p>	
		3 漁港管理費	<p>【水産農林部】</p> <p>(1) 漁港管理費 水産農林整備課 漁港維持管理費において、漁港内の漂着ごみ等清掃委託料が予定を下回ったことなどによるもの。(3,561千円)</p>	<p>【水産農林部】</p> <p>漁港で発生した事故に対する見舞金(61千円)</p>
		4 漁港建設費		

6款 農林水産業費

款	項	目	主な不用額の説明 (千円未満四捨五入)	主な予備費充用の説明 (千円未満四捨五入)
6 農林水産業費	3 水産業費	5 水産センター費	<p>【水産農林部】</p> <p>(1) 水産センター費</p> <p>水産振興課</p> <p>水産種苗生産費において、クローワビの種苗生産における生産手法を見直したことにより消耗品費が予定を下回ったことなどによるもの。</p> <p>(4, 130千円)</p>	
		6 県施行事業費負担金	<p>【水産農林部】</p> <p>(1) 水産業費負担金</p> <p>水産農林整備課</p> <p>漁港事業費において、県施行事業が減したことにより、負担金が予定を下回ったことによるもの。(31, 273千円)</p>	

6款 農林水産業費

商 工 費

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	市民生活部	
個別施策	E3-1	消費者トラブルから市民を救済します
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	市民が	消費者トラブルから救済されている。

評価(成果)

- 相談員の継続的な配置とスキルアップ
 - ・市民を消費者トラブルから救済するため、フリーローン・サラ金、賃貸アパート契約、健康食品の通信販売をはじめとする相談・苦情2,866件に適切に対応したことにより、被害が発生している場合には速やかな被害回復が図られるなど、適切な被害の救済につながった。
 - ・消費生活相談員が様々な相談に対応するため、国民生活センターが主催する専門的な研修9件に参加することにより、最新の法令や専門知識を取得し、相談対応のスキル向上につながった。
- 弁護士相談による法的アドバイスの活用
 - ・消費生活相談員だけでは対応が困難な相談事例の解決を図るため、9件の弁護士相談を行ったことにより、より専門的な知見の活用が図られ、適切な被害の救済ができた。
- 関係機関との連携強化
 - ・配慮を要する高齢者等を消費者被害から守るため、地域包括支援センター等の関係機関と連携して相談者を掘り起こすことにより、消費者自身が気が付いていない被害や、自身の力では解決が困難な被害の早期発見が図られ、適切な被害の救済につながった。
 - ・庁内外の関係機関との連携を図るため、「長崎市消費者安全確保地域協議会総会」や「多重債務者対策に係る庁内合同研修会」を開催し、連携による解決事例の紹介や情報共有を行ったことにより、関係機関との連携の強化につながった。

評価(問題点とその要因)

- 相談員の継続的な配置とスキルアップ
 - ・消費生活相談員を継続的に配置したことで、適切に消費者被害の救済ができているものの、SNSを通じた詐欺まがいの副業や投資等による消費者金融からの借金問題などの新たな手口による被害も発生しており、相談員の知識の更新を続けていかなければならない。
- 弁護士相談による法的アドバイスの活用
 - ・弁護士相談を行った相談事例は救済が図られているものの、弁護士相談につなげるための要点整理の事務に一定負荷がかかるため、弁護士相談に至るまでのハードルが高く、積極的な活用に至っていない。
- 関係機関との連携強化
 - ・令和3年1月26日に「長崎市消費者安全確保地域協議会」を設立し、関係機関と連携できる体制を構築したものの、コロナ禍等で関係機関に対する出前講座が実施できなかったことなどから、関係機関での「見守り活動」に従事する方への周知が十分に進まなかった。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

- 相談員の継続的な配置とスキルアップ
 - ・消費生活相談については、引き続き専門的知識を有する消費生活相談員を配置するとともに、専門的な知識を習得するため、研修を受講することでスキルアップを図る。
- 弁護士相談による法的アドバイスの活用
 - ・引き続き弁護士相談を行い、相談員では解決できない多様な問題を解決し、救済に努める。また、弁護士相談につなげるための要点整理にかかる事務の見直しを検討する。
- 関係機関との連携強化
 - ・関係機関との連携を強化していくとともに、関係機関での「見守り活動」に従事する方への周知をより強化する。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	消費生活相談費		
453	事業目的	市民を消費者被害から救済する。		
	事業概要	消費生活相談員による相談及び苦情の処理を行う。		
	取組実績	・消費生活相談実績 相談件数2,866件 救済率96.7% ・弁護士相談実績 相談件数9件		
		決算額	17,695,318	円

頁	事業名	消費生活相談員等レベルアップ事業費		
454	事業目的	消費生活相談員のレベルアップを図る。		
	事業概要	独立行政法人 国民生活センターが開催する研修に参加する。		
	取組実績	研修参加実績 9件		
		決算額	292,840	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	市民生活部	
個別施策	E3-2	消費者被害を防止します
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	市民が	消費者被害についての知識をもつとともに、社会や環境のことも考えた消費行動を行っている。

評価(成果)

- 消費者教育の充実
 - ・消費者の自立を支援するため、市民を対象に消費生活に関する出前講座を68回(受講者2,914人)開催し、消費者被害に関する注意啓発を行ったことにより、被害の未然防止が図られた。
 - ・成年年齢の引き下げによる若年者の消費者被害拡大を防ぐため、学校が実施する消費者教育を支援する「消費者教育推進員」による若年者を狙った悪質商法の事例や消費行動が社会や環境に及ぼす影響を考えさせる出前講座を実施し、また、出前授業のオンライン開催にも対応したことにより、若年者教育の機会拡大が図られ、消費者教育の充実につながった。
- 迅速な情報提供
 - ・消費生活に関する緊急情報を素早く市民に届けるため、最新の消費者トラブル等の情報をホームページに掲載するとともに、市公式LINEで14回情報発信したことにより、被害の未然防止が図られた。
 - ・主に高齢者、障害者及び若年者などを消費者被害から守るため、民生委員、福祉関係機関、学校等で構成する消費者被害防止ネットワーク「長崎市消費者を守るネット」を通じて、早期に悪質商法等の被害発生や警戒のための情報を14回発信したことにより、被害の未然防止が図られた。
- 関係機関と連携した高齢者等の見守り
 - ・高齢者等消費生活上特に配慮を要するかたの見守りのため、「長崎市消費者安全確保地域協議会」等の関係機関と連携したことにより、30件の相談が当センターに引き継がれ、見守り対象者の消費者被害への対応を図ることができた。

評価(問題点とその要因)

- 消費者教育の充実
 - ・出前講座による消費者教育の充実を進めており、受講者数は2,914人で、前年度の1,969人から増加したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度の5,012人に比べ、少ない状況に留まっており、消費者教育の機会が激減した。
- 迅速な情報提供
 - ・消費生活相談件数は60歳以上の高齢者が全体の43.9%を占めており、消費者被害のターゲットとなりやすい。市公式LINE等を通じて最新の消費者トラブル等についての情報発信を逐次行っているものの、閲覧者は若年者層が多く、高齢者層へ情報が十分に行き届かないため、全世代への迅速な情報提供に至っていない。
- 関係機関と連携した高齢者等の見守り
 - ・関係機関との連携による当センターへの相談事例は一定あるものの、相談のタイミングが遅いため対応が限られ、結果的に解決困難な事例がある。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

●消費者教育の充実

・悪質商法の手口は日々変わっているため、今後も自治会をはじめとする各団体や学校などへの開催の働きかけを継続していく。特に、成年年齢が令和4年4月に引き下げられたため、学校等への講座等実施の働きかけを強化するとともに、令和2年度から配置している「消費者教育推進員」により、個別の学校の状況や意向に応じた柔軟な支援を行う。

・成年年齢の引き下げに伴い、若年層の消費者被害の防止のため、成年前である17歳とその世帯を対象として消費生活に係る啓発本を配布する。

●迅速な情報提供

・迅速な情報発信手段としては、インターネットやSNSを活用することがもっとも効率的であるため、今後も継続していくこととし、受信者増に向けた効果的なPRを検討する。併せて、各地域センターで作成・配布を行っている「地域センターだより」への消費者トラブルの事例掲載や出前講座を継続して実施し、高齢者層へ情報が行き届くよう努める。

●関係機関と連携した高齢者等の見守り

・引き続き高齢者に対しては、地域包括支援センターや民生委員・児童委員などのほか、令和2年度に設置した「長崎市消費者安全確保地域協議会」とも連携し見守りに努めるとともに、出前講座等を通じて契約前に相談してもらえよう周知を図る。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	消費者啓発推進費	
454	事業目的	市民の消費者被害を防止する。	
	事業概要	消費者被害の未然防止のため、消費生活に関する啓発や消費者教育を推進する。	
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活出前講座 実施68回、参加者数2,914人 ・最新の消費者トラブル等についての情報発信 SNS14回、守るネット通信14回 	
	決算額	465,320	円

頁	事業名	若年者消費者教育強化事業費	
454	事業目的	成年年齢の引下げに対応し、若い世代の消費者の自立を支援するため、学校等における消費者教育を強化する。	
	事業概要	消費者教育を専門に担う「消費者教育推進員」を配置し、学校等における消費生活に関する講座や各種教材提供を実施する。	
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活出前講座 中学校6回、高校6回、大学・専門学校等7回 ・参加者数 中学生561人、高校生795人、大学・専門学校生等572人 	
	決算額	3,452,580	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	商工部	
個別施策	C1-1	地場事業者の経営力の強化を支援します
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	地場事業者が	経営資源を磨き、生産性を高めている。

評価(成果)

●制度融資の充実
 ・事業者における資金繰りを支援するため、計74件、437,426千円の融資を実行し、事業者の経営の安定化につなげた。

●地場事業者への支援及び関係機関との連携
 ・後継者の不在等による事業者の技術・サービス及び雇用の喪失を防ぐため、事業承継に向けた課題解決に取り組む経営者に対する補助を行ったことにより、市内事業者1者の事業承継の支援につなげた。
 ・事業者の総合的な経営改善を図り、地域振興に寄与する商工会に対し、運営費及び事業費の一部を補助するとともに、市内3地区商工会や長崎商工会議所等と連携して国・県・市の制度の情報提供を行うなど、事業者への支援を行った。

●生産性向上のための取組みへの支援
 ・「チャレンジ企業応援補助金」により、新型コロナウイルス感染症や原油・原材料高騰の影響を受けた事業者に対して、新製品・新サービス開発、事業拡大、DXの推進、新事業展開等の支援を行うことで、各事業者の生産性向上につなげた。(79社・84件)

●商店街の経営力強化
 ・「にぎわい復活支援費補助金」により、新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ賑わいを復活させるため、商店街や各種業界団体が実施するプレミアム付商品券発行事業やスタンプラリー、抽選会などの各種イベント事業(28件)の支援を行った。その結果、地域内の消費が喚起され、事業者の売上につながるとともに、商店街等の体制強化を促すきっかけとなった。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

評価(問題点とその要因)

- 制度融資の充実
 - ・県等の他の融資制度との比較優位性などにより、各種融資資金の中で利用に偏りが見られ、近年は利用件数が減少傾向にある。
- 地場事業者への支援及び関係機関との連携
 - ・事業承継の支援に係る補助を実施しているものの、事業承継に向けた課題解決に取り組もうとする経営者の掘り起こしが難しく、補助の活用件数が伸びない。
 - ・国・県・市の各種支援については一定充実しているが、活用できていない事業者もいる。
- 生産性向上のための取組みへの支援
 - ・新型コロナウイルス感染症や原油・原材料高騰の影響を受け、事業者の収益状況は悪化する傾向にある。併せて、従業員の高齢化、都市部への人口流出などの影響により、今後はさらに雇用の確保が難しくなることが予想される。
- 商店街の経営力強化
 - ・様々な事業の実施により商店街の経営力強化に一定の成果はあったものの、新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の影響により空き店舗は増加し、以前より商店街の賑わいが失われている。また、店主の高齢化、後継者不足等により商店街の組織力や経営力は弱体化している。

今後の取組方針

- 制度融資の充実
 - ・制度融資を行う県等との棲み分けを検討するとともに、今後も経済情勢を十分に考慮しながら、経営の安定化のためだけでなく、経営革新を進めるための制度融資の充実を図る。
- 地場事業者への支援及び関係機関との連携
 - ・ワンストップで事業承継を支援する公的機関である長崎県事業承継・引継ぎ支援センター等と連携しながら引き続き現行の支援を行うとともに、国、県、関係機関等が行う支援を勘案し、市が担うべき役割を検討する。
 - ・引き続き市内3地区商工会及び商工会議所等と連携しながら、国・県の情報提供を図るとともに、市として求められる施策を検討し実施することで、各管内の事業者の支援を行う。
- 生産性向上のための取組みへの支援
 - ・事業継続・拡大、また、時代のニーズにあわせた経営の多角化や収益の柱を増やす新事業展開など、引き続き生産性を向上させる取組みの支援を行う。
- 商店街の経営力強化
 - ・「プレミアム付商品券等発行支援費補助金」により、商店街等がプレミアム付商品券等を発行する事業への支援を引き続き行うことで、商店街等の活性化及び経営力・組織力の強化につなげる。
 - ・商店街等を核とする地域のにぎわい創出支援事業により、商店街活性化プラン策定、イベントや共同施設整備に対する支援を行うことで、商店街のにぎわい創出及び経営力・組織力の強化につなげる。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

施策を推進する主な事業

頁	事業名	チャレンジ企業応援事業費	
462	事業目的	事業者の売上の維持・拡大や経費削減、効率化など経営基盤の強化に向けた取組みを促進させる。	
	事業概要	売上拡大につながる新製品・新サービス開発の取組みをはじめ、技術・技能の高度化による事業拡大、経営の多角化に向けた新事業展開、DXの推進による生産性向上や効率化などの取組みに要する経費の一部を補助する。	
	取組実績	「チャレンジ企業応援補助金」により、新型コロナウイルス感染症や原油・原材料高騰の影響を受けた事業者に対して、設備導入を中心とした支援件数:79社・84件	
	決算額	145,290,441	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	商工部	
個別施策	C1-2	地場事業者の人材確保・育成を支援します
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	地場事業者が	働く世代から選ばれる職場となっている。

評価(成果)

<p>●人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次世代の造船業を担う新人や中堅者のための人材育成を行う長崎地域造船造機技術研修センターの取組みを支援し、技能職の新人研修(7社12人参加)や経験者研修(6社9人参加)、安全体感及び感性研修(10社21人参加)などにより、地場企業の競争力強化につながった。 ・長崎工業会の取組みを支援し、ものづくり企業等の中核人材や製造現場のリーダー的人材に必要な能力を養成する研修事業として「現場力向上研修会」(12人参加)を行った。また、現場作業員、管理職、経営者層などの階層別に応じた研修を体系的に実施し、企業の課題克服に向けて取り組む「ものづくり人材育成スクール」(11人参加)を実施し、人材の育成に努めた。 <p>●情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生を始めとする若者に対し、地元就職の促進に資する情報をより効果的・効率的に届けるため、これまでの情報発信方法を一部見直し、SNS(Instagram、Twitter)による長崎での暮らし、働く魅力、学生の就職活動に役立つ情報の投稿(週2回)に加え、SNSや動画投稿サイト(YouTube)(以下、「SNS等」という。)を活用し、企業紹介ショート動画や就職活動の体験談をもとにした動画の配信などを行った。併せて、学生や市内外の大学等への周知、テレビやインターネット、SNS等による各種広告を幅広く展開したことで、SNS等の新規フォロワー1,616人の獲得や動画総再生回数1,137,170回と、多くの動画閲覧につながり、地元企業や長崎で暮らし、働く魅力の認知度向上に寄与した。 <p>●採用活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元企業に対して、オンラインを含む採用活動に要する経費の一部を支援するため、SNSやテレビ等を活用した各種広告費やPR動画の制作費、就職イベントへの出展費などの補助を実施し、20社の採用活動の支援を行った。 <p>●受入れ態勢の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用の受け皿となる地元企業の受入れ態勢の整備を促進するため、リモートワークやテレワーク、副業解禁など、「若者が望む時間や場所に縛られない新しい働き方」(以下、「新しい働き方」という。)を推進する啓発セミナーや、個別導入支援(2社)とその報告会の開催などを実施したことにより、多くの企業からの参加(延158社198人)があり、意識の啓発、醸成を図ることができた。
--

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

評価(問題点とその要因)

●人材の育成

- ・売り手市場、市内企業の認知度の低さ、賃金などの労働環境等により、地元で就職する若者が少ないことや、造船業の先行きに不透明感が出てきており、企業側が採用に慎重になっていることを要因として、技術・技能の伝承に支障が出てきている企業が見受けられる。
- ・長崎工業会は生産性向上や人材育成などの研修を行っているが、人材不足等により派遣できない会員企業も多い。

●情報発信

- ・SNS等の投稿内容などについて、学生団体と随時協議し、意見を取り入れていることもあり、閲覧した学生からは好評で、学生の思考やニーズに沿うものを展開できていると考えているが、一方で、アカウント自体の認知度の低さやSNS広告など各種広告や動画閲覧から十分にフォローへつなげられなかったことなどにより、SNS等フォロワー数の伸び悩みがみられる。

●採用活動の支援

- ・採用活動の支援について、これまで地元企業の採用活動経費の一部を補助してきたが、コロナ禍以降、学生の価値観や就職活動の在り方が多様化しており、企業はこれまでの採用活動の見直しが求められる中、地元企業の多くは、人手不足やノウハウ不足などから十分な採用活動ができていない。

●受入れ態勢の整備

- ・「新しい働き方」について、セミナーや導入支援報告会を開催したことで、意識の啓発、醸成を図ることにはつながっており、取り組みたい意向も一定みられるが、地元企業の取組み状況は、残業時間の削減や休暇制度の充実などが多く、「新しい働き方」の導入を促進するまでには至っていない。

今後の取組方針

●人材の育成

- ・長崎地域造船造機技術研修センターにおける新人研修のための施設の確保や中堅人材の研修など基幹製造業の人材育成のあり方について、長崎県造船協同組合、協同組合三菱長船協力会、長崎県などの関係機関と引き続き協議し、より良い研修を行う。
- ・長崎工業会において、個々の事業者では行うことが難しい技術・技能の伝承や高度技術者等の中核的人材の育成への取組みが効果的に行われるよう支援するとともに、後継者育成や経営力強化のための取組みなどを支援する。

●情報発信

- ・SNS等を活用した情報発信について、引き続き、最新の就活事情や学生のニーズ・動向などを踏まえた魅力的で訴求力の高い情報発信の充実を図るとともに、SNS等アカウントの認知度向上のための拡散方法や、フォロワーを増やすための誘因策を関係団体等との意見交換も行いながら検討する。

●採用活動の支援

- ・地元企業に対する採用力の強化や、企業の人手不足やノウハウ不足などの課題解決を図るため、採用コンサルティングなどの支援を実施する。また、引き続き、社会情勢やニーズの変化を的確に捉えた取組みも検討することで、地元企業の採用活動の促進を図る。

●受入れ態勢の整備

- ・「新しい働き方」について、意識の啓発、醸成は図られていることから、取り組む意向がある企業に対して、伴走型で導入支援を行い、他企業のモデルとなるような好事例の創出を促進する。また、「新しい働き方」以外についても、課題等を分析し、就業後の離職防止や社員満足度を高められる取組みを検討する。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

施策を推進する主な事業

頁	事業名	若年者雇用促進費	
461	事業目的	若年者の地元就職・定着を促進する。	
	事業概要	「地元で働く魅力の発信」、「新しい働き方の推進」、「採用活動の支援」の3つの柱で事業を展開することで、地元企業の知名度向上を図るとともに、企業の受入れ態勢の整備促進などを支援する。	
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・地元就職促進プロモーション SNS等フォロワー数:4,546人(新規フォロワー数:1,616人) 動画総再生回数:1,137,170回 (企業紹介ショート動画:58,194回、就職活動の体験談をもとにした動画:1,078,976回) ・人材確保支援費補助金 交付決定企業数:20社 ・企業紹介サイト 紹介企業数110社 サイト閲覧数36,472件 ・保護者向け地元就職促進セミナー 参加者82人 ・新しい働き方の推進 導入支援企業数:2社 セミナー等参加者数:延158社198人 (啓発セミナー:参加者90社110人、推進研修:参加者10社16人、導入支援報告会:参加者58社72人) 	
	決算額	23,282,090	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	商工部	
個別施策	C1-3	地場事業者の市場での競争力の強化を支援します
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	地場事業者が	新たな需要や販路を開拓している。

評価(成果)

- 交流人口の拡大に伴う消費拡大の取組み支援
 - ・シュガーロード連絡協議会(事務局:長崎市)において、令和2年6月に日本遺産の認定を受けた「砂糖文化を広めた長崎街道～シュガーロード～」についての魅力・認知度の向上を目的とした情報発信に努めたことで、市民や観光客の認知度が高まった。(「長崎市日本人観光客動向調査報告書」における認知度調査 令和3年度:4.3%→令和4年度:9.0%)
- 域外への情報発信と販路拡大
 - ・「SNS等活用支援費」により、事業者の新たな顧客の獲得及びEC市場での売上や販路の拡大を図るために、SNSマーケティングや情報発信の取組み及びECサイトによる販路拡大の取組みに対して、市が選定した専門家による年間5回の伴走型支援(事業計画や事業実施等へのコンサルティング)と、事業実施に対する補助を行った(19件)。その結果、SNSのフォロワー数が増加(平均増加率225%、最大増加率640%)するとともに、ECサイトにおける売上が増加(平均増加率174%、最大増加率423%)した。
- 魅力ある製品・サービスの開発の促進
 - ・「チャレンジ企業応援補助金」により、事業者18社に対する新製品・新サービスの開発支援として高付加価値な新製品の開発や新たなサービスの提供に向けた設備投資や研究開発を中心とした補助を実施し、完成した新製品に対して、展示会や商談会への参加、テストマーケティングの支援を行った。展示会や商談会を通じて、消費者やユーザーの反応をフィードバックすることで、新製品の更なるブラッシュアップにつながった。
- 貿易の促進
 - ・長崎港活性化センター(事務局:長崎市)において、「長崎～釜山国際定期コンテナ航路」の維持強化に向けて、企業への集荷活動及び貿易活動支援等を行い、長崎港における貿易の振興を行うとともに、産業の活性化に寄与した。また、令和4年度の輸出入コンテナの実績については、住宅資材の輸入が増加したことなどにより、4,376TEU(荷物の量を表す単位で、20フィートコンテナ換算したもの)と2年連続して増加した。(令和2年度比較:26.1%増、令和3年度比較:0.9%増)

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

評価(問題点とその要因)

- 交流人口の拡大に伴う消費拡大の取組み支援
 - ・取組み前と比較するとシュガーロードの認知度は高まってきているが、菓子事業者をはじめとした事業者の全体的な売上げの向上につながるまでの認知度にはまだ達していない。
- 域外への情報発信と販路拡大
 - ・SNSマーケティングについての必要性やその取組方法についての知識が不足していることで、その取組みや資金投資ができていない事業者もいる。
- 魅力ある製品・サービスの開発の促進
 - ・数多くの類似商品が販売されており、その中から選ばれるよう、更にブランディングを高めていく必要がある。あわせて、商品PRや販売方法が多様化していることから、SNSなどECサイトによる販売の充実など消費者のニーズや購買方法に適合させていく必要がある。
- 貿易の促進
 - ・令和4年度の増の要因となっていた住宅資材等の輸出入について、大口荷主のルート変更があっており、令和5年度以降は減少が見込まれる。

今後の取組方針

- 交流人口の拡大に伴う消費拡大の取組み支援
 - ・シュガーロードの全国的な認知度を高めるため、展示会イベントやウォーキングイベント、学校等と連携したシュガーロード講座などの効果的な宣伝及び情報発信に引き続き努めるとともに、DMOやJR等との連携した取組みを進めることで、事業者の売上増につなげる。
- 域外への情報発信と販路拡大
 - ・事業者のSNSマーケティング・情報発信の能力強化及びECサイトによる販路拡大・売上増加について大きな成果を上げることができたため、引き続き同様の支援を行う。
- 魅力ある製品・サービスの開発の促進
 - ・商品の差別化・自社製品の更なる付加価値向上に加えて、SNSを活用した販売広告、消費者に興味を持って貰えるようなWEB上での商品PR方法等、同業他社との差別化に取り組む。
- 貿易の促進
 - ・令和5年度から長崎港新規利用荷主を対象としたトライアル助成制度について、助成額の増額と直近2年度以上使用していない荷主も助成対象とするなど拡充を行う。また、肥料及び古紙の輸出に係る助成制度を新設し、長崎港の利用促進を図る。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

施策を推進する主な事業

頁	事業名	SNS等活用支援費	
458	事業目的	物価高騰等によるコスト増加や、ECサイトでの購買行動の定着等の消費行動の変化に事業者が対応していくため、SNS等のDXを活用したマーケティングや新たな顧客の獲得、販路拡大等に向けた取組みを促進させ、今後も成長が見込まれるEC市場での売上及び販路の拡大を図る。	
	事業概要	事業者が実施するSNSマーケティングや、SNSでのファン拡大の取組みを支援し、更に獲得したファンをECサイトへ誘導し、買い物してもらえらる仕組みを構築するための、専門家による事業者の伴走支援及びその取組みに要する経費の一部補助を行う。	
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS等活用支援事業補助金 交付決定企業数:19件 ・補助事業者のSNSフォロワー数の平均増加率:225%(最大増加率640%) ・補助事業者のECサイトにおける平均売上増加率:174%(最大増加率423%) 	
	決算額	26,981,000	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	商工部	
個別施策	C2-1	域外から企業を誘致し、新たな産業や雇用を創出します
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	市外企業が	長崎市内に立地し、企業の集積と雇用の増大がなされている。

評価(成果)

- 長崎の強みを活かした企業誘致
 - ・雇用機会の拡大と産業振興のため、(公財)長崎県産業振興財団に職員を3人(長崎に2人、東京に1人)派遣し、連携した企業誘致活動(財団の企業訪問件数:2,106件、市の企業訪問件数:74件)を行ったことにより、293人の新たな雇用が見込まれる企業立地(新設5社)が決定した。
 - ・工場等を誘致するため、田中町企業立地用地を整備し、企業誘致活動及び分譲手続きを進めたことにより、県外企業1社(雇用予定者35人)、地場企業1社(雇用予定者43人)の立地が決定し、雇用機会の確保につながった。
- 誘致企業に対する立地後のアフターフォローの充実
 - ・誘致企業の事業を広く周知するとともに、誘致企業と地場企業のマッチングを図るため、誘致企業の事業紹介プレゼンテーションや個別商談会を行う「ながさき企業交流会」を開催したことにより、8社の出展企業と74人の参加者との交流が図られ、商談案件(2件)の創出につながった。

評価(問題点とその要因)

- 長崎の強みを活かした企業誘致
 - ・製造業の研究開発拠点等の企業立地が進んでいるなか、今後生産拠点への拡張移転なども予測されるが、市内の工業団地の中で選択肢として提示できる企業立地用地が不足している。
- 誘致企業に対する立地後のアフターフォローの充実
 - ・IT関連企業(情報通信業)を中心に市内への企業立地が相次いでいるなか、デジタル人材が全国的に人手不足となっていることなどから、誘致企業においても人材採用に苦慮している。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

- 長崎の強みを活かした企業誘致
 - ・今後の企業立地用地整備計画の基礎資料とするため、中期的、長期的に整備可能な公有地及び民有地についての企業立地用地の適地調査を行い、複数の候補地を選定する。
- 誘致企業に対する立地後のアフターフォローの充実
 - ・地場企業も含めたデジタル人材の確保に向け、都市部の潜在的な移住希望者への訴求、企業とのマッチング強化のためのホームページ作成・SNS等での発信などによる企業情報の発信に取り組むとともに、県外デジタル人材の地場企業への就業促進を図るため、高度ITエンジニアを正社員として採用する際に職業紹介等を利用する場合の人材紹介手数料等の支援を行う。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	企業立地推進費	
459	事業目的	市内への企業の立地を促し、産業の振興及び雇用機会の拡大を図る。	
	事業概要	企業の立地を促進するために必要な奨励措置を講ずるとともに、県及び公益財団法人長崎県産業振興財団と連携して積極的な企業誘致活動を展開する。	
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市職員による企業訪問件数 74件 ・企業立地決定件数 5社 雇用予定者数 293人 ・企業立地奨励金交付件数 32件 267,766千円 	
		決算額	276,328,916

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	商工部	
個別施策	C2-2	産学官金や企業間の連携による新事業の創出や新分野への進出を促します
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	地場企業が	産学官金や企業間で連携や協業関係を築きながら、新事業や新分野進出を進めている。

評価(成果)

- 新規事業創出に対する支援体制の構築
 - ・地域課題解決を切り口にオープンイノベーションの手法を活用した新規事業創出を支援するため、地域課題の整理、プロジェクト組成期の活動に係る補助、県外企業等の市内でのお試しサテライトに係る補助等を行ったことにより、新たな実証実験(10件)の実施、新規事業創出等に関心のある県外企業等の来訪(30件、101人)、企業進出(2件)が図られ、新規事業創出・育成に寄与した。
- スタートアップの機運の醸成
 - ・新たなビジネスモデルを活用した新規事業創出を支援するため、「Nagasaki Startup Compass」を展開し、セミナー(4回、延81人参加)、ワークショップ(3回、延23人参加)等を行ったことにより、参加者のスタートアップに対する理解促進につながった。また、ビジネスモデルのブラッシュアップから事業アイデアの仮説検証までを行う起業家育成プログラム「ココデショ！」を実施し、最終的に5人の起業希望者が自身の事業アイデアを具体化して発表するなど、起業を目指す人材の発掘・育成(14人、13事業)が図られた。

評価(問題点とその要因)

- 新規事業創出に対する支援体制の構築
 - ・オープンイノベーションの手法を活用した複数のプロジェクトが立ち上がり、関係者とともに企画・検討が続いているが、新規事業創出をめざす地場企業への広がりが乏しい。
- スタートアップの機運の醸成
 - ・スタートアップの機運の醸成のため、セミナー、ワークショップ及び起業家育成プログラム等を実施しているが、参加者数は伸びておらず、また、起業後のサポートが十分とは言えない。

今後の取組方針

- 新規事業創出に対する支援体制の構築
 - ・地場企業のうち、これまでアプローチできていなかった層の事業者に対し、関心や意識の底上げを図ることで新規事業に取り組む事業者の裾野を広げるため、地場企業を対象にした有識者等による基調講演やセミナーの開催などの機運醸成事業に取り組む。
 - ・新規事業創出に向けて、コミュニティ形成、プロジェクト組成、ビジネス化という流れで支援を実施しているが、経済成長戦略において重点施策に位置付けている「情報・環境関連」、「海洋・ものづくり」、「生命科学関連」、「交流」の4分野をはじめとした新規事業創出のためのコミュニティ形成に向けた活動への支援を充実させることで、新規事業創出の体制強化につなげる。
- スタートアップの機運の醸成
 - ・市をはじめ、長崎県、金融機関等もスタートアップ支援に取り組んでいるが、引き続き情報共有・連携の強化に努めるとともに、潜在的起業家の発掘・育成や起業後の持続的な成長をサポートする機能の充実などに取り組む。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

施策を推進する主な事業			
頁	事業名	新産業・起業チャレンジ促進費	
455	事業目的	地場企業の事業拡大や新分野の展開、スタートアップの育成などの「新産業の“種”」となる産業の創出及び育成	
	事業概要	地場企業と誘致企業や都市部の企業などをマッチングし、様々なアイデアやノウハウを取り込むことで新規事業創出を図る「オープンイノベーションの推進」や、起業を促し、新たなビジネスモデルを活用することで新規事業創出を図る「スタートアップ支援」に取り組み、「新産業の“種”」を育てる。	
	取組実績	<p>①オープンイノベーションの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープンイノベーション型新規事業創出プロジェクト推進費補助金 5件 ・実証事業実施件数 10件 <p>②企業コミュニティ醸成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サテライトオフィス等利活用促進費補助金 2件 ・サテライトオフィス等利活用促進費補助金対象施設利用企業数 23社(うち県外8社) ・サテライトオフィス等トライアル事業費補助金利用企業・団体数 30件、101人 <p>③スタートアップ支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー 全4回、参加者数延81人 ・ワークショップ 全3回、参加者数延23人 ・起業家育成プログラム「ココデショ！」 回数 全10回(7月～3月) 受講者数 14人 ・Nagasaki Startup Compassサミット2023開催 参加者数:121人(オンライン含む) 	
	決算額	32,828,623	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	文化観光部	
個別施策	A1-1	歴史文化遺産を市民の誇りとして保存・継承し、有効活用を図ります
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	歴史文化遺産が	適切に保存継承され、広く公開・活用が図られている。

評価(成果)

●文化財の保存整備・活用

・国指定史跡である出島和蘭商館跡(以下、出島という)を適切に保存整備していくため、改修計画に基づき、経年劣化が進んでいるカピタン部屋及び鐘楼並びに乙名部屋の改修工事を行うことで、施設の長寿命化が図られるとともに、入場者にとって安全で快適に見学できる状態を保つことができた。また、出島を歴史及び文化に親しむ場として広く公開・活用を図るため、史跡指定100周年のタイミングをとらえ、指定管理者と連携してオラニエフェスティバル、出島フェスタなど様々なイベントを実施したことにより、コロナ禍で減少していた入場者数が、令和3年度(196,992人)と比べ約2倍の430,029人となった。

評価(問題点とその要因)

●文化財の保存整備・活用

・出島の保存整備については、計画に基づき復元から15年以上経過している建物等を改修しているが、老朽化による計画外の改修箇所の増加、人手不足による人件費の高騰やコロナ禍、ウクライナ情勢に端を発する物価上昇に伴う改修費用の増加により、当初の計画から遅れが生じている。また、令和4年度は西九州新幹線開業や旅行支援の効果も相まって、出島を訪れる観光客は戻ってきている一方で、市民の来場が少ない。

今後の取組方針

●文化財の保存整備・活用

・出島の保存整備について、現地調査をもとに改修箇所の優先順位を検討しながら計画的に改修工事を実施するとともに、出島の歴史と価値を伝え、認知度と魅力を更に高めるため、令和5年度から第IV期復元整備事業に着手し、出島町人部屋1棟の復元を行う。なお、保存整備費用については、国や県の動向を注視しつつ、引き続き有利な財源確保のための情報収集を行う。また、活用について、引き続き指定管理者と連携し、民間が持つおもてなしのノウハウとアイデアを活かした管理運営を行うことで、更なる集客を図る。特に令和5年度はシーボルト来日200周年を迎えることから、年間をとおしてシーボルト関連企画の実施や、旗竿完成の記念式典など時宜に応じたイベントを開催し、SNS等周知広報を図ることで、市民・観光客における出島の認知、関心を高め来訪を促す。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

施策を推進する主な事業

頁	事業名	【単独】観光施設整備事業費 出島		
487	事業目的	国指定史跡である出島和蘭商館跡を保存するとともに、その歴史及び文化に親しむ場として活用を図る。		
	事業概要	第Ⅲ期復元建造物を除く15棟の建物については、経年劣化による傷み等が発生しているため、令和元年度に策定した年次計画を基に、緊急度の高い建物から計画的・効率的に改修工事を実施する。		
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・改修工事(カピタン部屋、鐘楼、乙名部屋) ・実施設計等 		
		決算額		93,193,650

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	文化観光部	
個別施策	A1-2	歴史文化に対する市民意識を高め、その魅力を発信します
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	長崎の歴史文化が	市民に学ばれ、親しまれ、国内外に発信されている。

評価(成果)

●歴史文化施設における展示・公開の充実
 ・展示・公開の充実を図るため、企画展を開催(歴史文化博物館 10(うち特集展示6)、歴史民俗資料館 5)したことなどにより、歴史文化博物館においては、185,565名、歴史民俗資料館においては、12,547名の入館者があり、様々な展示を提供することで、多様な来館者の獲得と同時に長崎の歴史・文化に対する理解度の向上が図られた。

評価(問題点とその要因)

●歴史文化施設における展示・公開の充実
 ・各施設に展示・公開の様々な機能を備えているものの、長崎の歴史文化の魅力を広く発信し、理解促進を図るための効果的な情報提供が十分とは言い難い。

今後の取組方針

●歴史文化施設における展示・公開の充実
 ・長崎の歴史文化に触れる機会をつくり、理解促進を図るため、歴史文化博物館、歴史民俗資料館等において、多言語を含む丁寧な案内表示と情報提供に努め、充実した展示・公開を行う。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	長崎歴史文化博物館特別企画展負担金	
484	事業目的	県・市・長崎歴史文化博物館が主催して開催する特別企画展の開催経費の一部を負担し、長崎の文化・学術の発展に寄与する。	
	事業概要	令和4年に隠元禅師の350年大遠忌を迎えるのに合わせて、隠元禅師によって日本全国に伝えられた黄檗文化を紹介する特別企画展「長崎の黄檗 隠元禅師と唐寺をめぐる物語」を長崎歴史文化博物館において開催し、その経費の一部を負担する。	
	取組実績	特別企画展「長崎の黄檗 隠元禅師と唐寺をめぐる物語」 令和4年10月15日～11月27日開催 入館者数 5,734人	
	決算額	10,000,000	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	文化観光部		
個別施策	A2-1	観光資源を磨き、魅力あるコンテンツを創造します	
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図	
	観光資源が	磨かれ、魅力あるコンテンツとして活用されている。	

評価(成果)

●長崎独自の歴史・文化、景観の活用

・令和3年11月に世界新三大夜景、また、令和4年3月に日本新三大夜景へ再認定され、宿泊滞在型観光をさらに推進するための強力なブランド力を有したことから、来訪意欲を高めるためのパンフレットを作成し、令和3年11月に開催された世界夜景サミットに参加した9の国および地域へ送付を行い、また、日本新三大夜景では認定都市の札幌市および北九州市と連携したPRなどを行うことで、夜景観光を目的とした訪問者の割合を一定の水準で維持することができた。(観光先を長崎市に決めた理由・目的 令和元年:12.3% 令和3年:24.4% 令和4年:21.8% 出典:各年における「長崎市日本人観光客動向分析結果報告」)

・長崎ランタンフェスティバルについては、新たな夜の観光資源の創出と、オフシーズン誘客対策のため、ランタンやオブジェの装飾、各種イベントを開催したことにより、約53万人の来場が図られ、長崎の冬季の観光をけん引するイベントとして、賑わいを創出し、地域経済の活性化に寄与することができた。

●多様な分野における魅力の創出

・市内事業者が提供する体験コンテンツについては、季節感のあるものや、1人でも、あるいは当日でも参加可能なものなど種類や数を大きく増やした(71件増)。また、これらのコンテンツをWEB サイト「play nagasaki」に集約し、訪問客が旅の行程や趣味・嗜好に合わせて選び、予約・決済までワンストップで行える環境を整えたことで、利便性が高まり、体験コンテンツの利用者が増加した。

・近年、欧米豪の知的富裕層やZ世代を中心に、旅行や旅先においてもSDGsやサステナビリティを重視する傾向(サステナブルツーリズム)が顕著になっている。このような状況を踏まえ、市内事業者を対象に、体験コンテンツを含む商品やサービスにSDGsの視点を取り入れる意義や手法について学ぶセミナー、ワークショップを2回開催したことで、事業者の意識向上が図られた。また、DMOにおいては、体験コンテンツの高付加価値化について、地産地消や和華蘭文化など長崎ならではの魅力を活かすため、事業者への働きかけや伴走支援を継続して行った。さらに、「長崎観光まちづくりネットワーク」を令和5年3月に立ち上げたことで(令和5年7月現在138団体・個人が参画)、事業者同士の協業を強化するための態勢が強化された。

評価(問題点とその要因)

●長崎独自の歴史・文化、景観の活用

・更なる宿泊滞在型観光の推進を図るためには、長崎の夜景の魅力を国内外へ発信することが重要であるが、現在、市公式観光サイト「travel nagasaki」で掲載される「夜景観光」のページでは、回遊を促すまでの仕組みとなっておらず、また、閲覧回数が他のコンテンツに比べても高くない。

・長崎ランタンフェスティバルについて、全国的な認知度を高めるため、効果的な宣伝及び情報発信を進めているものの、令和4年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、積極的な発信ができていない。

●多様な分野における魅力の創出

・事業者に対するセミナー等の開催により、サステナブルツーリズムに対する関心は広がりつつあるものの、取り組み始めたばかりであるため、SDGsなどの視点を取り入れた商品・サービスの数は少ない。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

●長崎独自の歴史・文化、景観の活用

・市公式観光サイト「travel nagasaki」の「夜景観光」のページを全面改修し、令和3年度に作成したパンフレット「長崎ノ夜景」をベースに、既存のライトアップ施設情報に加え、滞在時間の延長や回遊による消費行動を促す仕掛けとして、散策コースの掲載や飲食情報の連携が取れるなど、回遊や消費行動につながるHPとする。

また、世界新三大夜景および日本新三大夜景に再認定された長崎の夜景を国外へPRするため、リニューアルした「長崎ノ夜景」の情報を多言語化する。

・長崎ランタンフェスティバルについて、「100年続くおまつり」を目標に、長崎の冬季の観光をけん引するイベントとして、全国的な認知度を高めるため、効果的な宣伝及び情報発信に努める。また、期間中、平日への集客の取組みとして、魅力ある平日開催のイベントの創出等、魅力づくりに努める。

●多様な分野における魅力の創出

・DMOにおいて、令和5年度に立ち上げた「長崎市観光まちづくりネットワーク」の活動を広げながら、継続的にセミナー等の周知・啓発を行い、サステナブルツーリズムに対する理解促進を図るとともに、事業者の協業を促し商品・サービスの高付加価値化に取り組む。

また、長崎ならではの自然や食文化などの資源や体験に、地域貢献や地元の人との交流も含む特別な体験を組み合わせることで、訪問客にとって満足度の高い商品・サービスの充実を図る。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	観光地域づくり推進費	
467	事業目的	観光地域づくりの舵取り役としての役割を果たす観光地域づくり法人(DMO)において、多様な関係者と連携しながら、地域資源を活かした魅力づくりを行うとともに、観光客やMICEの誘致・受入を推進し、地域経済の活性化につなげるもの。	
	事業概要	訪問客の誘致促進のため、DMOにおいて、滞在型の新しい旅のスタイルの創造や食と体験を組み合わせたコンテンツなど長崎ならではの魅力あるコンテンツを造成する。	
	取組実績	SDGs17の項目と既存の市内体験・滞在型コンテンツの関連を調査、整理し、SDGsの観点からコンテンツを磨き上げる方針を策定した。	
		決算額	317,453,973 円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

頁	事業名	世界・日本新三大夜景推進費		
470	事業目的	「世界新三大夜景」及び「日本新三大夜景」に認定されている市の夜景の魅力をアピールし、国内外の観光客の誘致を図る。		
	事業概要	市の夜景を発信することで、宿泊を伴う滞在型観光を推進し、地域経済の活性化を図る。		
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・「美しい日本の夜景」パンフレット作成および世界夜景サミット参加国および地域への配布 ・日本新三大夜景情報発信（パンフレット、ポスター作成、各種メディア掲載） 		
		決算額		4,771,140

頁	事業名	長崎ランタンフェスティバル事業共催費負担金		
471	事業目的	新たな夜の観光資源の創出と、オフシーズン誘客対策として、特色あるイベントを企画・実施することにより、長崎観光の振興及び地域経済の活性化に寄与する。		
	事業概要	中国の旧正月（春節）を祝う行事で、約15,000個のランタンやオブジェで幻想的な灯りの祭りを演出し、冬の観光客誘致を図る。		
	取組実績	令和5年1月22日（日）から2月5日（日）までの15日間、ランタンやオブジェ等の装飾を行うとともに、龍踊、二胡演奏などのイベントを実施した。 集客数530,000人		
		決算額		96,839,000

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	文化観光部	
個別施策	A2-2	戦略的な魅力発信と誘致活動を推進します
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	DMOが	ターゲット毎のニーズに応じた情報を発信し、訪問客数が増加している。

評価(成果)

●戦略的な魅力発信

- ・国内訪問客やMICE主催者・参加者、市内観光事業者等へのアンケートによる実数調査と、移動情報等のデジタルデータを活用した調査を組み合わせ、観光市場全体の旅行ニーズ等、観光まちづくりマーケティングの基礎となるデータを多角的に取得、分析し、関心が高いコンテンツや旅行者に求められているニーズを、「クロワッサン」などのライフスタイル雑誌やSNSでの効果的なプロモーションを展開することで誘客促進に寄与した。
- ・市が誇る「歴史・文化」を中心に、「食」、「海」、「平和」などの普遍的な価値を象徴し、国内、インバウンド、MICE、修学旅行全ての誘客プロモーションに活用していく「長崎市観光マスターブランド」を構築した。これを柱として、一貫性のあるプロモーションを展開することで、市への訪問意欲の喚起につながった。
- ・観光ワンストップサイトとして、食・体験・イベント等の情報を集約した市公式観光サイト「travel nagasaki」を令和4年9月より公開した。特に戦略ターゲットとしているクリエイティブクラスやZ世代に向けて、四季折々の魅力やモデルコースなどの過ごし方を提案することで、長崎の認知拡大と消費のきっかけづくりにつながった。
- ・外国人への情報発信強化のため、「travel nagasaki」の多言語版サイトを長崎県観光連盟の運営するWEBサイト「DISCOVER NAGASAKI」と連携させることで、より多くのユーザーへの発信が可能となった。

●MICE誘致における連携強化

- ・市、DMO及び出島メッセ長崎の指定管理者である株式会社ながさきMICEの3者が誘致ターゲットやセールス情報を共有しながら誘致活動を行い、地元経済界や大学なども連携することで、オール長崎による誘致活動が促進され、出島メッセ長崎の年間61万人の利用者目標に対して、利用人数は642,143人、達成率は約105%となった。

評価(問題点とその要因)

●戦略的な魅力発信

- ・国内における市のイメージは、知名度のある観光名所やグルメのイメージで固定化されており、市ならではの魅力が十分に伝えきれていない。
- ・海外においては平和都市としての知名度はあるものの、観光地としてのイメージが薄いため、滞在に繋がっていない。

●MICE誘致における連携強化

- ・市、DMO及び出島メッセ長崎の指定管理者である株式会社ながさきMICEの3者で、誘致ターゲットやセールス情報は共有されているが、連携して誘致活動を行うための計画がなかったことから、計画的かつ戦略的な誘致活動を実施するまでには至っていない。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

●戦略的な魅力発信

・まだ浸透していない長崎の魅力を訴求するため、「長崎市観光マスターブランド」を軸に、戦略ターゲットである富裕層・クリエイティブクラス・Z世代に向け、「travel nagasaki」において、旅行者の趣味嗜好やニーズに応じたコンテンツやモデルコースの提案を行うとともに、ターゲットやエリアに応じて、デジタル（WEBサイト、WEB広告、SNS等）や雑誌、イベント活用など多様な媒体を組み合わせた情報発信を行い、きめ細やかなプロモーションを展開する。

・ワンストップサイトを活用し、事業者からの情報や訪問客のクチコミ等を収集・発信するとともに、取得したマーケティングデータを戦略的に活用する等観光のDX化を継続的に強化推進していく。

・インバウンドの再拡大に向けて、訪日外国人観光客を対象とする動向調査及び分析を再開するとともに、韓国や台湾などのアジア地域、欧米豪をターゲットに、国・地域別の旅行ニーズに即した長崎を含む広域観光のベストルートの提案や、長崎県観光連盟等の関係団体、九州各県等の他都市とも連携しながらWEBサイトやWEB広告、SNS等を中心とするデジタルプロモーションを展開する。

●MICE誘致における連携強化

・市、DMO及び出島メッセ長崎の指定管理者である株式会社ながさきMICEの3者が誘致ターゲットやセールス情報は共有し、連携して誘致を行う時期やターゲット等を見える化した計画を作成し、当該計画に基づいて誘致活動を行う。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	観光地域づくり推進費	
467	事業目的	観光地域づくりの舵取り役としての役割を果たす観光地域づくり法人（DMO）において、多様な関係者と連携しながら、地域資源を活かした魅力づくりを行うとともに、観光客やMICEの誘致・受入を推進し、地域経済の活性化につなげるもの。	
	事業概要	訪問客の誘致促進のため、DMOにおいて、滞在型の新しい旅のスタイルの創造や食と体験を組み合わせたコンテンツなど長崎ならではの魅力あるコンテンツを造成する。	
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・観光ワンストップサイト「travel nagasaki」の構築 ・ターゲットやエリアに応じたクロスメディアプロモーションの展開（WEB、雑誌、屋外広告等） ・長崎県観光連盟と連携した多言語サイトの改修 ・世界水泳開催を契機としたインバウンド向けデジタルプロモーションの実施 	
		決算額	317,453,973 円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	文化観光部	
個別施策	A2-3	交流のための都市機能を高め、安全安心・快適な滞在環境づくりを推進します
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	全ての訪問客が	安全安心・快適に滞在できている。

評価(成果)

- 交流のための都市機能の向上
 - ・観光客が観光情報の収集を行う際の通信環境向上のため、引き続き公衆無線LANの運営を行い、整備が進む長崎駅周辺には、新たなアクセスポイントを整備した。感染症拡大の影響により、外国人観光客の来訪はほぼ皆無であったが、日本人観光客を中心とした来訪者等の通信環境の向上に寄与できた。
- 安全安心で快適な滞在環境づくりの推進
 - ・県内の21市町、県及び宿泊関係団体などで構成される「新型コロナウイルス予防対策認定実行委員会」において、team NAGASAKI SAFETY認証制度(※)の周知啓発、加盟促進に取り組み、市内で宿泊施設145件、観光施設40件、遊覧船4件(いずれも累計)が認証されるとともに、本制度の趣旨及び登録施設の情報発信に努めたことで、安全安心な滞在環境づくりの推進が図られた。
 - ※team NAGASAKI SAFETY認証制度…長崎大学の協力のもと、県が官民一体のチームで取り組む安心・安全のための認証制度。認証された施設では、長崎大学監修のガイドラインに則り、新型コロナウイルス予防対策に取り組んでいる。
 - ・令和4年9月23日に新設した観光案内所において、ハード面では、有識者の意見を参考に、利用者の導線を考慮したカウンターやラック等を配置したほか、計4基のデジタルサイネージを設置し、交通・観光情報の発信を強化した。また、ソフト面については、長崎県ユニバーサルツーリズムセンターとwebを介して通話できるユニバーサルツーリズム専用のカウンターを設置し、観光施設のバリアフリー情報を提供するほか、旅行相談や車いす、ベビーカーのレンタルを行うことで、ユニバーサルツーリズムの推進につながった。あわせて、AIを活用したFAQシステムを新たに導入したことや英語対応ができるスタッフの配置により、観光案内所利用者に対するサービスの向上が図られた。
 - ・市公式観光サイト「travel nagasaki」において観光施設のバリアフリー情報を掲載することで、車いす利用者等への情報提供が図られた。

評価(問題点とその要因)

- 交流のための都市機能の向上
 - ・旅ナカ(※)における外国人観光客に対する観光スポットへの2次交通情報やムスリム(イスラム教を信仰している人々)対応やヴィーガン(様々な背景や目的(宗教、動物愛護、環境保護等)から食生活上の制限を持ち、肉・魚介類などの動物性食品や、乳製品、卵などを食べない人)といった宗教・嗜好などによる食文化に対応する受入環境や情報提供が十分でなく、多様なニーズに応えきれていない。
 - ※旅ナカ…旅行者が旅行先を訪れている期間
- 安全安心で快適な滞在環境づくりの推進
 - ・デジタルサイネージやAIを活用したFAQシステムにおいて、民間事業者と連携してICTの活用により観光情報を提供しているが、導入初年度ということもあり、今後、更に旅行者のニーズに対応した回答・情報を提供できるよう、データをアップデートする必要がある。
 - ・「travel nagasaki」のバリアフリー情報は、訪問客が頻繁に訪れるエリアのバリアフリー対応施設に関して、最新の情報を提供する必要がある。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

- 交流のための都市機能の向上
 - ・国内外の訪問客が一人で訪れた際も安心して、快適に滞在・周遊を楽しむためのストレスフリーの環境整備として、公衆無線LAN設置・運営及びクルーズバス渋滞緩和のための交通警備員配置を行う。
- 安全安心で快適な滞在環境づくりの推進
 - ・今後も引き続き安全安心で快適な滞在環境づくりを推進するべく、民間事業者と連携して令和4年度に導入された「AIを活用したFAQシステム」に寄せられたデータ等を活用し、最適な観光情報を提供できるよう情報発信面を強化する。
 - ・訪問客が頻繁に訪れるエリアのバリアフリー対応している施設の新規開業や既存施設のバリアフリー化などが実施された場合、速やかに情報を把握し、「travel nagasaki」のバリアフリー情報を更新する。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	観光客受入環境整備費		
470	事業目的	公衆無線LANの運営、クルーズ客船の受入等を実施し、外国人観光客がストレスなく市内滞在を楽しめる環境を整備するもの。		
	事業概要	①公衆無線LANの運営費 主要な観光施設及び交通拠点に公衆無線LAN環境を設置し、公衆無線LAN利用開始手続きを一元化できるアプリと併せて運営を行い、外国人観光客の滞在満足度を高める。 ②クルーズ客船入港時の受入 長崎港に入港する大型クルーズ客船ツアーバスの乗降場における長時間駐停車やツアーの集合場所付近での外国人観光客の交通ルール違反により、交通に悪影響を及ぼしていることから、その発生場所である出島表門橋及び新地橋に警備員を配置し、その問題解消を図るもの。		
	取組実績	市内の主要観光施設および長崎電気軌道の路面電車停留場に無線LANのAPを設置し、公衆無線Wi-Fiの提供を実施。		
		決算額	6,826,789	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

頁	事業名	総合観光案内所運営費		
472	事業目的	観光情報はもとより、宿泊や飲食、二次交通情報など、旅行者が快適に観光を楽しんでいただけるよう、様々な情報をワンストップで提供するもの。		
	事業概要	総合観光案内所を訪れる観光客などに対し、利便性の高い観光情報を提供する。		
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルサイネージの設置(4基) ・長崎県ユニバーサルツーリズムセンターとwebを介して通話できるユニバーサルツーリズム専用カウンターの設置 ・AIを活用したFAQシステムの導入や英語対応ができるスタッフの配置 ほか ※利用者数 69,455人 <p>【参考】総合観光案内所の主な業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光案内全般 ・多言語対応ができるスタッフの配置 ・コンシェルジュ(きめ細やかな観光案内を行う係員)の配置 ・ユニバーサルツーリズムの受付、車いす、ベビーカーの貸出 ・デジタルサイネージによるイベント情報、PR動画、災害情報の発信 ・情報検索コーナーの設置等 		
	決算額	24,073,808	円	

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	文化観光部	
個別施策	A2-4	観光・MICE関連産業を活性化します
施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図
	多様な関係者が	観光まちづくりへ参画し、稼ぐ力が向上している。

評価(成果)

- 観光客やMICE参加者等の周遊・滞在の促進による消費拡大
 - ・MICE参加者に回遊を促し、MICEの開催効果を市内全体に波及させる「まちMICE」の取組みにおいて、DMOでは長崎での大会・学会等の開催が決定した主催者に対し、飲食店MAP、ユニークベニューや体験型コンテンツのガイドブック等を活用したセールス活動を行うことで、ユニークベニューを活用したレセプションや長崎ならではの体験を盛り込んだエクスカーショ等の実施、ケータリングサービスや弁当等の受注に繋がった。
 - さらに、参加者が閲覧する大会・学会の公式WEBサイトに長崎の観光、飲食、体験、お土産を紹介するページを掲載したほか、大会・学会・イベント等の開催情報をタクシー会社や飲食店等と事前に共有する仕組みを構築し、MICE参加者に快適な滞在時間の提供することで、周遊促進・消費拡大につながった。
- 観光まちづくりの推進体制強化
 - ・市内事業者等で構成される「長崎市観光まちづくりネットワーク」を令和5年3月に立ち上げ、DMOと事業者及び事業者同士が連携し、新たな商品・サービスの魅力づくりやビジネスチャンスの創出を行うための土台を完成させることができた。
 - ・幅広い市内事業者の観光・MICEビジネスへの参画を推進するため、マーケティング、魅力向上、消費拡大など様々なテーマのセミナーやワークショップを計7回開催し、事業者の理解促進を図ることができた。

評価(問題点とその要因)

- 観光客やMICE参加者等の周遊・滞在の促進による消費拡大
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響から、対面による主催者へのきめ細かい提案が不十分であったことから、個々の主催者のニーズに応じた新たなセールスツールをもって、対面でのより具体的な提案を行っていく必要がある。
- 観光まちづくりの推進体制強化
 - ・「長崎市観光まちづくりネットワーク」の活動は令和5年3月から開始したばかりであるため、事業者の相互連携によるサービスの高付加価値化やビジネスチャンスを創出し持続可能な観光都市を実現するには、現在求められている、観光トレンドに対応するための事業者のスキルや理解が十分ではない。

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

今後の取組方針

- 観光客やMICE参加者等の周遊・滞在の促進による消費拡大
 - ・誘致セールス段階から主催者に対して、対面により参加者向けの長崎ならではの食や体験コンテンツの魅力、ニーズに合わせた店舗の紹介、提供可能なおもてなしの演出やサポート、参加者向け観光情報サイト等を企画案としてまとめて具体的に提案し、MICE開催の効果をまち全体に波及させる「まちMICE」の取組みを推進する。
- 観光まちづくりの推進体制強化
 - ・市内事業者向けサイトを活用し、「長崎市観光まちづくりネットワーク」の認知度向上と参画者の拡大を図るとともに、マーケティングデータの公開や参画事業者の取組み紹介を行うことで、既存メンバーのスキルアップや事業者同士のマッチングを支援する。また、セミナーやワークショップについても事業者や市民が簡易的に参加でき、繰り返し学べる機会を設ける等実施方法を工夫するとともに、事業者にとって理解しやすい内容を企画・実施する。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	観光地域づくり推進費	
467	事業目的	観光地域づくりの舵取り役としての役割を果たす観光地域づくり法人(DMO)において、多様な関係者と連携しながら、地域資源を活かした魅力づくりを行うとともに、観光客やMICEの誘致・受入を推進し、地域経済の活性化につなげるもの。	
	事業概要	①観光客やMICE参加者等の周遊・滞在の促進による消費拡大 DMOにおいて民間事業者と連携し、観光客やMICE参加者等の周遊・滞在の促進、消費拡大を図るため、ユニークベニューや体験コンテンツを拡充するとともに、DMOにおけるワンストップ機能を向上させ、市内事業者の収益力向上につなげるための仕組みを確立する。 ②観光まちづくりの推進体制強化 DMOにおいて、DXに対応したワンストップによる観光マーケティングの仕組みを構築するとともに、マーケティングデータ等の分析結果や抽出した課題等を関係団体や事業者と共有するためのセミナーやワークショップを開催し、観光まちづくりの推進体制を強化する。	
	取組実績	①観光客やMICE参加者等の周遊・滞在の促進による消費拡大 ・受入セールス強化(ユニークベニューや体験コンテンツ、食の積極的な紹介):手配実績20件 ・まちMICE案内ランディングページ制作、主催者へ掲載依頼:掲載27件(依頼件数300件) ②観光まちづくりの推進体制強化 ・「長崎市観光まちづくりネットワーク」の立ち上げ:参画者数74名(令和5年3月末時点) ・セミナー、ワークショップの開催:計7回(延参加者数338名、満足度 平均92.8%)	
	決算額	317,453,973	円

【主な個別施策の成果と関連事業の政策評価結果】

部局名	まちづくり部		
個別施策	A2-1	観光資源を磨き、魅力あるコンテンツを創造します	
施策の目的 (対象と意図)	対 象		意 図
	観光資源が		磨かれ、魅力あるコンテンツとして活用されている。

評価(成果)

●長崎独自の歴史・文化、景観の活用
 ・平成29年5月に策定した「環長崎港夜間景観向上基本計画」に基づき、「中・近景の夜間景観づくり」として館内・新地地区、中島川・寺町地区及び東山手・南山手地区において、地域のランドマーク施設のライトアップ整備を行った。

評価(問題点とその要因)

●長崎独自の歴史・文化、景観の活用
 ・基本計画に基づく主要なランドマークのライトアップや回遊路の街路灯などの整備をこれまで実施しているが、更なる夜間景観の魅力向上には周辺の民間施設においても計画に基づいたライトアップ等の取組みを行うことが重要であり、現状では不十分である。

今後の取組方針

●長崎独自の歴史・文化、景観の活用
 ・景観に関する届出等やながさきデザイン会議による新規の建築物に対する指導において、基本計画に基づく夜間景観に配慮した設計を指導するとともに、既存のその他の施設についても所有者の意識醸成を図る。

施策を推進する主な事業

頁	事業名	【補助】都市構造再編事業費 夜間景観整備		
487	事業目的	夜景の更なる魅力向上を図るため、平成29年に策定した環長崎港夜間景観向上基本計画に基づく「中・近景の夜間景観づくり」及び「遠景の夜景みがき」を行う。		
	事業概要	主要な施設のライトアップ及びそれらをつなぐ回遊路の街路灯などの整備を行う。 【事業期間】平成29～令和5年度 【総事業量】照明施設等整備工事 55件、街路灯等整備工事 19件 【総事業費】796,500千円 【事業費累計】743,000千円		
	取組実績	・旧香港上海銀行長崎支店記念館、唐人屋敷誘導門、大門等の照明施設整備工事ほか ・事業進捗率(事業費ベース)93.3%		
	決算額		35,203,106	円

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
7	商 工 費	(7,163,159,220) 6,407,804,220 円	(5,066,480,640) 4,492,958,307 円	(970,999,209) 811,579,209 円	(1,125,679,371) 1,103,266,704 円
1	商 工 費	(7,163,159,220) 6,407,804,220	(5,066,480,640) 4,492,958,307	(970,999,209) 811,579,209	(1,125,679,371) 1,103,266,704

【市民生活部】

1目 商工総務費	予算額	43,788,000 円	決算額	36,166,974 円
1 商工総務費				1,133,100 円
(1) 計量行政費				1,133,100 円
ア 使用料及び賃借料				375,084 円
(ア) 駐車場借上				342,090 円
(イ) その他				32,994 円
イ 全国特定市計量行政協議会負担金				10,000 円
ウ その他経費				748,016 円
2 消費者行政費				35,033,874 円
(1) 消費生活相談費				17,695,318 円
ア 消費者苦情処理委員会開催経費(1回)				32,250 円
イ 消費生活相談員報酬等				17,090,796 円
ウ その他経費				572,272 円
消費生活相談状況				

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
商 品 一 般	259 件	化 粧 品	225 件	移 動 通 信 サ ー ビ ス	95 件
フ リ ー ロ ー ン ・ サ ラ 金	94	賃 貸 ア パ ー ト ・ マ ン シ ョ ン	94	健 康 食 品	88

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
他 の 役 務 サ ー ビ ス	56 件	出 会 い 系 サ イ ト ・ ア プ リ	56 件	そ の 他 金 融 関 連 サ ー ビ ス	49 件
イ ン タ ー ネ ッ ト 接 続 回 線	47	そ の 他	1,803	計	2,866

(2) 消費者啓発推進費	465,320 円
ア 報償費	250,000 円
イ その他経費	215,320 円

講座開催状況

講 座 名	回 数	受 講 者 数
	回	人
消 費 生 活 出 前 講 座	68	2,914
暮 ら し の 講 座	5	174
計	73	3,088

(3) 消費生活相談員等レベルアップ事業費	292,840 円
(4) 消費生活相談体制整備事業費	2,137,252 円
(5) 消費者教育・啓発活性化事業費	759,000 円
(6) 若年者消費者教育強化事業費	3,452,580 円
ア 消費者教育推進員報酬等	3,199,253 円
イ その他経費	253,327 円
(7) 消費者センター運営費	10,231,564 円
ア 委託料	212,684 円
(ア) 清掃委託	160,313 円
(イ) 電動パネルシャッター保守点検委託	52,371 円

イ	使用料及び賃借料		6,264,772	円
	(ア) メルカつきまち建物借上		6,211,972	円
	(イ) その他		52,800	円
ウ	負担金		3,340,763	円
	(ア) メルカつきまち共同管理費負担		2,982,180	円
	(イ) メルカつきまち光熱水費負担		358,583	円
エ	その他経費		413,345	円

【商工部】

2目	商工振興費	予算額	4,372,821,500	円	決算額	2,689,466,212	円
					(前年度繰越額	1,800,761,676	円)
1	商工振興企画費					160,260	円
	(1) 経済活性化審議会費(2回)					160,260	円
2	新産業創造推進費					51,736,295	円
	(1) 産学連携・創業支援費					18,614,142	円
	ア 負担金及び補助金					18,614,142	円
	(ア) ながさき出島インキュベータ(D-FLAG)入居者実地支援負担					5,550,600	円
	(イ) ながさき出島インキュベータ(D-FLAG)入居者賃料補助(17件)					6,228,542	円
	(ウ) 広報活動支援補助(38件)					6,835,000	円
	(2) 新産業・起業チャレンジ促進費					32,828,623	円
	ア 長崎市サテライトオフィス等利活用促進費補助金交付選定審査会開催経費(2回)					154,600	円
	イ 旅費					1,322,000	円
	ウ 委託料					16,184,265	円

(ア) オープンイノベーション推進委託	6,982,206	円
(イ) スタートアップ支援に係る委託	9,202,059	円
エ 負担金及び補助金	13,912,000	円
(ア) オープンイノベーション型新規事業創出プロジェクト推進費補助(5件)	2,258,000	円
(イ) サテライトオフィス等トライアル事業費補助(30件)	4,570,000	円
(ウ) サテライトオフィス等利活用促進費補助(2件)	6,964,000	円
(エ) 長崎大学FFGアントレプレナーシップセンター出席負担	120,000	円
オ その他経費(使用料及び賃借料、報償費ほか)	1,255,758	円
(3) 高校生チャレンジショップ事業費	293,530	円
3 商業振興対策費	1,596,303,179	円
	(越	1,568,553,676 円)
(1) ナイトタイムエコノミー推進費	18,712,503	円
	(越	5,606,000 円)
ア ナイトタイムエコノミー推進事業費補助金交付選定審査会開催経費(2回)	65,503	円
イ 広告料	1,606,000	円
	(越	1,606,000 円)
ウ ナイトタイムエコノミー推進事業費補助金(6件)	17,041,000	円
	(越	4,000,000 円)
(2) 営業時間短縮要請協力金	1,401,013,196	円
	(越	1,401,013,196 円)
ア 支給等委託料	44,940,196	円
	(越	44,940,196 円)

イ 営業時間短縮要請協力金

1,356,073,000 円

(越 1,356,073,000 円)

区 分	要 請 期 間	支 給 店 舗 数		協 力 金 支 給 額	
		期全体支給店舗数	令和4年度支給店舗数	期 全 体 支 給 額	令 和 4 年 度 支 給 額
		店	店	円	円
第7期	令和4年1月21日～令和4年2月13日	2,510	384	2,291,448,000	430,248,000 (越 430,248,000)
第8期	令和4年2月14日～令和4年3月6日	2,487	960	1,972,358,000	925,825,000 (越 925,825,000)
	計	4,997	1,344	4,263,806,000	1,356,073,000 (越 1,356,073,000)

(3) 中小事業者等一時金

134,464,480 円

(越 134,464,480 円)

ア 広告料

8,011,300 円

(越 8,011,300 円)

イ 委託料

16,249,570 円

(越 16,249,570 円)

(ア) 審査等委託

15,979,333 円

(越 15,979,333 円)

(イ) データ入力委託

231,737 円

(越 231,737 円)

(ウ) CM制作委託

38,500 円

(越 38,500 円)

ウ 中小事業者等一時金

110,110,000 円

(越 110,110,000 円)

区 分	申 請 期 間	支 給 事 業 者 数	一 時 金 支 給 額
第4期	令和4年4月1日～令和4年6月17日	845 者	110,110,000 円 (越 110,110,000)

エ その他経費

93,610 円

(越 93,610 円)

(4) 商店街等にぎわい創出支援費補助金

89,000 円

事 業 主 体	事 業 費	補 助 額	事 業 の 概 要
長 崎 浜 市 電 車 通 商 店 街 振 興 組 合	133,530 円	89,000 円	商店街活性化プラン策定事業

(5) 長崎市中心市街地活性化協議会補助金

177,000 円

(6) 長崎市地区商工会補助金(3商工会)

13,250,000 円

(7) 長崎県中小企業団体中央会補助金

452,000 円

(8) 中小企業団体全国大会開催費負担金

675,000 円

(9) クラウドファンディング活用支援費

489,000 円

(越 489,000 円)

ア クラウドファンディング活用支援補助金(3件)

439,000 円

(越 439,000 円)

イ その他経費

50,000 円

(越 50,000 円)

(10) SNS等活用支援費

26,981,000 円

(越 26,981,000 円)

ア	SNS・ECサイト活用伴走型支援委託料	7,502,000	円
		(越)	7,502,000 円)
イ	SNS等活用支援事業補助金(19件)	19,479,000	円
		(越)	19,479,000 円)
4	貿易振興対策費	17,118,177	円
(1)	貿易対策活動費	2,916,177	円
ア	貿易相談員報酬等	2,916,177	円
(2)	長崎港活性化センター補助金	4,000,000	円
(3)	日本関税協会負担金	48,000	円
(4)	日本貿易振興機構長崎貿易情報センター負担金	1,699,000	円
(5)	長崎県貿易協会上海事務所運営費負担金	1,661,000	円
(6)	長崎県貿易協会補助金	794,000	円
(7)	長崎開港記念行事費補助金	6,000,000	円
5	工業振興対策費	277,963,216	円
(1)	企業立地推進費	276,328,916	円
ア	田中町企業立地用地分譲先選定審査会開催経費(3回)	98,400	円
イ	使用料及び賃借料	1,727,345	円
(ア)	派遣職員宿舍借上	1,128,000	円
(イ)	その他	599,345	円
ウ	負担金及び補助金	270,822,289	円

(ア) 企業立地奨励金

267,766,000 円

区 分	件 数	金 額
	件	円
施 設 等 整 備 奨 励 金	12	121,490,000
建 物 等 賃 借 奨 励 金	9	105,902,000
雇 用 奨 励 金	10	40,150,000
特 別 通 信 費 奨 励 金	1	224,000
計	32	267,766,000

(イ) 職員研修活動負担

2,996,289 円

(ウ) その他

60,000 円

エ その他経費(旅費、消耗品費ほか)

3,680,882 円

(2) 長崎県産業振興財団負担金

1,500,000 円

(3) 長崎県発明協会補助金

134,300 円

6 中小企業対策費

182,829,698 円

(越 135,734,000 円)

(1) 中小企業サポート活動費

6,591,787 円

ア 報酬等

6,560,437 円

イ その他経費

31,350 円

(2) ものづくり支援費

6,650,380 円

ア 補助金

6,218,000 円

(ア) 長崎地域造船造機技術研修事業補助(延参加者数 168人)

3,500,000 円

(イ) 長崎工業会経営力・競争力強化支援事業補助(延参加者数 811人)

2,566,000 円

(ウ) 製品・技術「優れモノ」PR補助(1件)

152,000 円

イ その他経費

432,380 円

(3) 若年者雇用促進費

23,282,090 円

区 分	主 な 内 容	実 績
地 元 就 職 促 進 プ ロ モ ー シ ョ ン	SNS (Instagram、Twitter) や動画投稿サイト (YouTube) などを活用し、長崎での暮らし、働く魅力、学生の就職活動に役立つ情報や、企業紹介ショート動画や就職活動の体験談をもとにした動画などの情報発信	フォロワー数及び登録者数 Instagram 1,099人 Twitter 2,807人 YouTube 640人 年度内動画総再生回数 1,137,170回
企 業 紹 介 サ イ ト 運 営	企業の代表者や若手社員のインタビュー記事の新規掲載や既存掲載企業の情報更新	紹介企業数 110社 年度内サイト閲覧数 36,472件
保 護 者 向 け 地 元 就 職 促 進 セ ミ ナ ー	学生の保護者を対象とした、地元就職を促進するためのセミナー	参加者数 82人
新 し い 働 き 方 の 推 進	リモートワークやテレワークなど、若者が望む「場所や時間に縛られない新しい働き方」を推進するための啓発セミナーや推進研修、導入支援等を実施	啓発セミナー (1回) : 参加者数 90社 110人 推進研修 (2回) : 参加者数 10社 16人 導入支援 : 支援企業数 2社 導入支援報告会 : 参加者数 58社 72人

ア 役務費

1,227,979 円

(ア) 郵送料

527,979 円

(イ) 広告料

700,000 円

イ 委託料

18,186,410 円

(ア) 若者が魅力を感じる「新しい働き方」推進事業委託

4,993,010 円

(イ) 長崎市企業紹介サイト改修委託

176,000 円

(ウ) 長崎市内企業紹介サイト掲載記事作成委託

880,000 円

(エ) 「就活シェア」周知用チラシデザイン制作委託

44,000 円

(オ) 高校生向け地域情報発信冊子データ制作委託

660,000 円

(カ) 保護者のための就活応援セミナー配信等委託

440,000 円

(キ) 若者の地元就職・定着促進のための戦略的プロモーション委託

10,993,400 円

ウ 人材確保支援費補助金(20件)	3,094,000	円
エ その他経費	773,701	円
(4) 事業承継支援費	650,000	円
ア 事業承継支援補助金(1件)	650,000	円
(5) 労働者福祉向上支援費補助金	365,000	円
(6) チャレンジ企業応援事業費	145,290,441	円
	(越)	135,734,000 円)
ア チャレンジ企業応援補助金	144,990,000	円
	(越)	135,634,000 円)

区 分	件 数	金 額
	件	円
新製品・新サービス開発支援事業	18	28,542,000 (越 28,542,000)
事業拡大支援事業	26	49,894,000 (越 45,944,000)
DXの推進による生産性向上支援事業	30	54,795,000 (越 49,389,000)
新事業展開支援	6	10,258,000 (越 10,258,000)
テストマーケティング支援事業	4	1,501,000 (越 1,501,000)
計	84	144,990,000 (越 135,634,000)

イ その他経費	300,441	円
	(越)	100,000 円)
7 中小企業金融対策費	335,646,822	円

(1) 商工業振興対策資金預託金

322,578,000 円

預 託 先	金 額	預 託 先	金 額
十 八 親 和 銀 行	229,953,000 円	長 崎 三 菱 信 用 組 合	5,732,000 円
長 崎 銀 行	36,254,000	西 日 本 シ テ ィ 銀 行	8,173,000
た ち ば な 信 用 金 庫	42,466,000	計	322,578,000

(2) 中小企業金融円滑化特別資金預託金

6,541,000 円

預 託 先	金 額
十 八 親 和 銀 行	6,541,000 円

(3) 商工業振興対策資金等保証料補助金

6,527,822 円

資 金 名	補 助 額	資 金 名	補 助 額
小 企 業 振 興 資 金	335,302 円	中 小 企 業 エ コ 資 金	239,229 円
中 小 企 業 短 期 資 金	195,286	中 小 企 業 金 融 資 金	55,835
中 小 企 業 創 業 資 金	5,422,386	中 小 企 業 創 業 者 支 援 資 金	8,627
中 小 企 業 災 害 復 旧 等 支 援 資 金	271,157	計	6,527,822

8 物産振興対策費

4,946,029 円

(1) 物産振興推進費

633,469 円

ア 長崎市ブランド振興会負担金

500,000 円

イ その他経費

133,469 円

(2) 長崎水産練り製品ブランド化支援費

500,000 円

ア 長崎水産練り製品ブランド化支援事業補助金

500,000 円

(3) 長崎街道シュガーロード推進費	1,820,560	円	
ア シュガーロード連絡協議会負担金	800,000	円	
〔 シュガーロードプロモーション動画制作 シュガーロードリーフレット作成 15,000部ほか〕			
イ その他経費(印刷製本費、旅費ほか)	1,020,560	円	
(4) 「若者×シュガーロード」新商品開発支援費	1,958,000	円	
ア 「若者×シュガーロード」新商品開発支援補助金(3件)	1,958,000	円	
(5) 長崎県物産振興協会負担金	34,000	円	
9 施設管理運営費	80,284,186	円	
(1) 市民生活プラザ運営費	80,284,186	円	
ア 指定管理に係る委託料	11,609,000	円	
イ メルカつきまち建物借上料	45,025,572	円	
ウ 負担金	22,540,792	円	
(ア) メルカつきまち共益費負担	22,512,792	円	
(イ) 全国公立文化施設協会負担	28,000	円	
エ その他経費(修繕料、通信運搬費ほか)	1,108,822	円	
10 地域消費喚起対策費	142,478,350	円	
	(越)	96,474,000	円)
(1) 商店街等にぎわい復活支援費	141,193,000	円	
	(越)	96,474,000	円)

ア にぎわい復活支援費補助金

141,193,000 円

(越 96,474,000 円)

区 分	件 数	補 助 額	事 業 の 概 要
プ レ ミ ア ム 付 商 品 券	23 件	129,509,000 円 (越 89,414,000)	地域や業界の実情に合わせて独自にプレミアム付商品券を発行する事業(各種イベントとの併用含む)
各 種 イ ベ ン ト	5	11,684,000 円 (越 7,060,000)	スタンプラリー、まちゼミ、抽選会、商店街PRイベント等
計	28	141,193,000 円 (越 96,474,000)	

(2) プレミアム付商品券等発行支援費補助金

1,285,350 円

ア ホームページ制作等委託料

1,285,350 円

【商工部】

3目 市場費

予算額

110,030,000 円

決算額

92,146,635 円

1 市場費

64,477,368 円

(1) 市設小売市場費

64,477,368 円

ア 中央小売市場

60,377,575 円

(ア) 委託料

3,539,965 円

a 専用荷捌きエレベータ保守点検委託

1,042,800 円

b グリストラップ及び雑排水管清掃委託

2,371,600 円

c 光熱水費検針委託

88,440 円

d 清掃委託

37,125 円

(イ) メルカつきまち建物借上料

32,851,464 円

(ウ) 負担金

23,524,234 円

a	メルカつきまち共同管理費負担			17,346,792	円		
b	メルカつきまち光熱水費負担			6,177,442	円		
(エ)	その他経費			461,912	円		
イ	高島市場			2,379,092	円		
(ア)	委託料			541,401	円		
a	清掃委託			501,801	円		
b	消防用設備等保守点検委託			39,600	円		
(イ)	その他経費(修繕料、電気料ほか)			1,837,691	円		
ウ	池島総合食料品小売センター			1,720,701	円		
(ア)	委託料			867,850	円		
a	清掃委託			388,250	円		
b	消防用設備等保守点検委託			59,400	円		
c	浄化槽保守点検委託			420,200	円		
(イ)	その他経費			852,851	円		
2	繰出金			27,669,267	円		
(1)	中央卸売市場事業特別会計繰出金			27,669,267	円		
【文化観光部・まちづくり部】							
4目	観光費	予算額	1,810,301,420	円	決算額	1,604,405,886	円
					(前年度繰越額	321,048,451	円)
1	観光振興対策費				(越	279,382,874	円)
(1)	観光・MICE戦略推進費					99,816	円

ア 長崎市観光・MICE振興審議会開催経費(2回)	99,816 円
(2) 観光地域づくり推進費	317,453,973 円
	(越 126,945,640 円)
ア プロモーション・セールス委託料	317,453,973 円
	(越 126,945,640 円)

事業名	事業の概要
マーケティング	旅行消費行動の各段階における検索情報や位置情報などのビックデータとアンケート調査などの動向調査を組み合わせながら、包括的な調査と分析を実施
国内観光客誘致・受入	「長崎市観光マスターブランド」を柱としたシーズンプロモーションや、SNS、着地型観光パンフレットによる情報発信の実施
インバウンド誘致	関係機関と連携したデジタルプロモーション、営業・セールス活動、体験型コンテンツポータルサイトの多言語化を実施
MICE誘致・受入	3者(DMO、長崎市、ながさきMICE)で連携したMICE誘致・セールスを行うとともに、ユニークベニューや体験プログラムのガイドブックなどの活用による「まちMICE」推進を実施
DX化推進	デジタル技術を活かした一元的な情報の収集・発信、予約・決済、訪問客の趣味・嗜好に合わせたサービスの提供などの仕組み構築

(3) MICE推進費	1,382,352 円
(4) 長崎さるく推進費	35,536,341 円
ア 報償費	8,978,000 円
イ 委託料	26,286,091 円
(ア) ながさき平和・歴史ガイド管理運営委託 (ながさき平和・歴史ガイド参加者数 40,348人)	16,283,859 円
(イ) 長崎さるく情報発信等委託 (まち歩き参加者数 4,016人 まち歩き活動支援・情報発信、ホームページ管理、交通広告ほか)	10,002,232 円
ウ その他経費	272,250 円

(5) 観光資源魅力推進費		3,083,690	円
ア 修繕料		690,250	円
イ 委託料		1,592,060	円
(ア) 「巡る島 伊王島スタンプラリー」ノベルティ配布委託		168,000	円
(イ) 黒浜町看板塔樹木剪定委託		99,000	円
(ウ) 馬込教会前臨時駐車場杭等取替委託		97,900	円
(エ) 外海地区案内看板設置委託		356,400	円
(オ) 馬込教会前臨時駐車場杭等撤去委託		99,000	円
(カ) ペーロン船展示委託		275,000	円
(キ) 「さるく説明板」Webページ制作等委託		496,760	円
ウ その他経費		801,380	円
(6) 事業持続化支援金		152,437,234	円
	(越)	152,437,234	円)
ア 補助金		152,420,844	円
	(越)	152,420,844	円)
(ア) 宿泊事業者事業持続化支援(178件)		140,973,044	円
	(越)	140,973,044	円)
(イ) 軍艦島観光船協議会事業持続化支援(5件)		5,250,000	円
	(越)	5,250,000	円)
(ウ) 観光バス事業者事業持続化支援(4件)		6,197,800	円
	(越)	6,197,800	円)
イ その他経費		16,390	円
	(越)	16,390	円)

(7) アニメツーリズム推進費	4,658,555	円
ア デザインマンホールデジタルスタンプラリー制作委託料	440,000	円
イ 「弱虫ペダル」キャラクター使用許諾料・ノベルティ製作に伴う特許料	3,349,005	円
ウ その他経費	869,550	円
(8) 長崎くんち踊り会場運営費	55,000,000	円
ア ながさき大くんち展事業共催費負担金 (令和4年10月7日～10日 出島メッセ長崎 集客数 61,555人)	55,000,000	円
(9) 中島川周辺活性化事業費	1,255,543	円
ア 中島川ライトアップ委託料	847,000	円
イ 長崎夜市実行委員会負担金 (令和4年7月23日～24日 中島川公園)	400,000	円
ウ その他経費	8,543	円
(10) コンベンション開催費補助金 (補助件数 16件、延宿泊人数 9,417人)	4,000,000	円
(11) 伝統行事推進費補助金 (補助件数 1件)	2,400,000	円
(12) 平和と祈りのコンサート・イルミネーション開催費補助金 (補助件数 1件)	2,000,000	円
(13) G7保健大臣会合推進協議会負担金	37,500,000	円
2 観光客誘致対策費	36,183,838	円
(1) 観光客誘致推進費	11,174,021	円
ア 負担金	11,174,021	円
(ア) 観光客誘致事業共催費負担 (西九州新幹線開業PRラッピングバス広告、「わけもん～長崎通訳異聞～」PR展の開催ほか)	7,174,021	円
(イ) 観光情報発信事業費負担(タイ1件 フランス1件)	4,000,000	円

(2) 交通事業者連携事業費	9,380,000	円
ア 負担金	9,380,000	円
(ア) デスティネーションキャンペーン長崎実行委員会負担 (全国主要駅での広告展開、DC長崎特別プランの販売補助ほか)	8,623,000	円
(イ) 大村線沿線観光活性化協議会負担	757,000	円
(3) 観光客受入環境整備費	6,826,789	円
ア 通信運搬費(無線LAN維持保守費ほか)	6,826,789	円
(4) 釜山事務所運営費	4,147,028	円
ア 釜山事務所運営委託料	4,077,000	円
イ その他経費	70,028	円
(5) 長崎港クルーズ客船受入委員会負担金 (入港数 9隻、乗客・乗務員数 13,687人)	4,186,000	円
(6) 長崎県クルーズ振興協議会負担金	170,000	円
(7) 長崎県空港活性化推進協議会負担金	300,000	円
3 夜景観光推進費	13,990,731	円
(1) 世界・日本新三大夜景推進費	4,771,140	円
ア 「世界新三大夜景」海外向けパンフレット制作等委託料	2,500,000	円
イ 世界新三大夜景ライセンス使用料	990,000	円
ウ 負担金	1,020,000	円
(ア) ナイトコンテンツMICE in 沖縄参加負担	10,000	円
(イ) 第八回全国名月サミット負担	10,000	円
(ウ) 「日本新三大夜景」共同プロモーション負担	1,000,000	円
エ その他経費	261,140	円
(2) 観光施設等ライトアップ事業費	2,581,485	円

ア	委託料	354,750	円
	(ア) 風頭エリア演出照明に係る樹木剪定委託	242,000	円
	(イ) 東山手洋風住宅B棟照明タイマースイッチ取替委託	15,400	円
	(ウ) 丸山公園照明機器ガード取付委託	97,350	円
イ	ライトアップ電気代負担金	525,985	円
ウ	その他経費(消耗品費、修繕料ほか)	1,700,750	円
(3)	稲佐山山頂魅力向上推進費	6,638,106	円
ア	施設修繕料	4,421,120	円
イ	稲佐山山頂電波塔ライトアップ設備保守点検等委託料	1,738,000	円
ウ	電気使用料負担金	365,466	円
エ	その他経費	113,520	円
4	イベント共催費負担金	153,416,924	円
(1)	長崎ランタンフェスティバル事業共催費負担金 (令和5年1月22日～2月5日 湊公園、新地中華街、中央公園、中島川公園ほか 集客数 530,000人)	96,839,000	円
(2)	長崎ペーロン選手権大会共催費負担金 (新型コロナウイルス感染症予防のため中止)	5,025,361	円
(3)	国内ペーロン大会派遣事業共催費負担金 (令和4年5月27日～30日 兵庫県相生市 派遣人数 37人)	737,390	円
(4)	長崎居留地まつり事業共催費負担金 (令和4年9月17日 グラバー園及び東山手、南山手一帯 集客数 5,000人)	500,000	円
(5)	「写真の街 長崎」事業共催費負担金 (長崎フォトフェスティバル2022 フォトコンテストの実施 応募件数 9,081件、写真展の開催ほか)	3,365,098	円
(6)	西九州新幹線開業まつり共催費負担金 (令和4年10月27日～31日 水辺の森公園周辺 集客数 50,276人)	46,950,075	円
5	観光振興団体負担金・補助金	4,597,000	円

(1) 日本政府観光局負担金	300,000	円
(2) 日本観光振興協会負担金	270,000	円
(3) 長崎県観光連盟負担金	4,027,000	円
6 観光施設管理運営費	510,916,667	円
(1) 観光施設キャッシュレス化推進費	899,569	円
ア 備品購入費(キャッシュレスサービス端末 10台)	869,000	円
イ その他経費	30,569	円
(2) 総合観光案内所運営費	24,073,808	円

利用状況

利 用 種 別	利 用 者 数	利 用 種 別	利 用 者 数
観 光 案 内 全 般	60,992 人	文 書 案 内	85 人
ホ テ ル 旅 館 案 内	19	外 国 人 案 内	6,705
電 話 案 内	1,654	計	69,455

ア 施設修繕料	653,246	円
イ 委託料	20,723,042	円
(ア) 清掃委託	98,514	円
(イ) 機械警備委託	31,299	円
(ウ) 案内等委託	16,961,080	円
(エ) 仮設総合観光案内所解体撤去委託	385,000	円
(オ) デジタルサイネージSTB設置等委託	1,254,000	円
(カ) 展示品設置等委託	1,579,879	円
(キ) 電源ケーブル等撤去委託	77,000	円

(ク) 点字ブロック等撤去委託	99,000	円
(ケ) グリーンフェンス撤去委託	82,500	円
(コ) 産業廃棄物処理委託	47,850	円
(サ) 一般廃棄物収集運搬処理委託	106,920	円
ウ 長崎駅ターミナルビル建物借上料	1,147,850	円
エ 負担金	937,862	円
(ア) 建築確認申請に係る仮使用認定申請負担	60,000	円
(イ) 光熱水費等負担	877,862	円
オ その他経費	611,808	円
(3) 東山手十二番館運営費	3,656,241	円
〔 入館者数 28,487人 〕		
ア 光熱水費	372,318	円
イ 施設修繕料	35,750	円
ウ 委託料	3,078,578	円
(ア) 受付等委託	2,851,098	円
(イ) 警備委託	88,440	円
(ウ) 消防用設備保守点検委託	29,040	円
(エ) 樹木剪定委託	44,000	円
(オ) PC点検・修理委託	49,500	円
(カ) 通信設備再設置委託	16,500	円
エ 下水道使用料	14,542	円
オ その他経費	155,053	円

(4) 出島運営費	125,440,279	円
〔 入場者数 430,029人 〕		
ア 施設修繕料	1,821,232	円
イ 委託料	121,068,134	円
(ア) 指定管理に係る委託	113,344,000	円
(イ) 空調設備保守点検委託	191,400	円
(ウ) 燻蒸委託	495,000	円
(エ) 屏風複製制作委託	5,364,964	円
(オ) 企画展パネル製作等委託	286,770	円
(カ) 遺構保存処理委託	407,000	円
(キ) 出島表門橋点検計画作成委託	484,000	円
(ク) 出島表門橋点検委託	495,000	円
ウ 負担金及び補助金	1,744,786	円
(ア) 通訳機器負担	4,070	円
(イ) 光熱水費負担	969,716	円
(ウ) 指定管理者光熱費等高騰支援補助	771,000	円
エ その他経費	806,127	円
(5) 亀山社中記念館運営費	15,535,501	円
〔 入館者数 38,695人 〕		
ア 印刷製本費	99,000	円
イ 光熱水費	451,834	円
ウ 委託料	12,961,166	円
(ア) 受付等委託	10,438,040	円

(イ) 池清掃委託	40,000	円
(ウ) 警備委託	2,126,740	円
(エ) 害虫等駆除委託	66,386	円
(オ) 樹木剪定等委託	290,000	円
エ 土地建物借上料	1,200,000	円
オ 下水道使用料	20,416	円
カ その他経費	803,085	円
(6) 旧香港上海銀行長崎支店記念館運営費	8,301,000	円
〔 入館者数 5,867人 〕		
ア 指定管理に係る委託料	8,297,000	円
イ 指定管理者光熱費等高騰支援補助金	4,000	円
(7) 古写真資料館等運営費	3,660,475	円
〔 古写真・埋蔵資料館入館者数 1,717人 〕		
ア 光熱水費	273,742	円
イ 施設修繕料	36,300	円
ウ 委託料	3,218,146	円
(ア) 受付等委託	2,656,233	円
(イ) 清掃委託	241,538	円
(ウ) 警備委託	97,680	円
(エ) 害虫駆除委託	108,075	円
(オ) 消防用設備保守点検委託	40,920	円
(カ) 樹木剪定委託	73,700	円
エ 下水道使用料	53,768	円

オ	その他経費	78,519	円
(8)	べつ甲工芸館運営費	5,902,958	円
	[入館者数 2,149人]		
ア	光熱水費	665,741	円
イ	施設修繕料	707,850	円
ウ	委託料	4,299,880	円
	(ア) 受付等委託	4,082,080	円
	(イ) 警備委託	89,760	円
	(ウ) 消防用設備保守点検委託	29,040	円
	(エ) 樹木伐採委託	99,000	円
エ	下水道使用料	14,124	円
オ	その他経費	215,363	円
(9)	歴史民俗資料館運営費	7,521,583	円
	[入館者数 12,547人]		
ア	委託料	4,666,750	円
	(ア) 指定管理に係る委託	2,975,000	円
	(イ) 展示等委託	1,361,750	円
	(ウ) 収蔵庫燻蒸委託	330,000	円
イ	指定管理者光熱費等高騰支援補助金	10,000	円
ウ	その他経費(報酬、消耗品費ほか)	2,844,833	円
(10)	外海歴史民俗資料館運営費	5,829,355	円
	[入館者数 9,993人]		

ア	光熱水費	1,332,965	円
イ	施設修繕料	764,720	円
ウ	委託料	1,682,219	円
	(ア) 警備委託	89,760	円
	(イ) 自家用電気工作物保安委託	155,760	円
	(ウ) 浄化設備等保守点検委託	485,980	円
	(エ) 消防用設備等保守点検委託	34,100	円
	(オ) 環境衛生管理委託	916,619	円
エ	甲種防火管理者資格講習出席負担金	8,000	円
オ	その他経費(報酬、共済費ほか)	2,041,451	円
(11)	サント・ドミンゴ教会跡資料館運営費	2,766,990	円
	〔 入館者数 3,402人 〕		
ア	光熱水費	257,072	円
イ	施設修繕料	117,150	円
ウ	委託料	2,321,891	円
	(ア) 受付等委託	2,208,591	円
	(イ) 警備委託	85,800	円
	(ウ) 消防用設備等保守点検委託	27,500	円
エ	下水道使用料	10,171	円
オ	その他経費	60,706	円
(12)	中の茶屋運営費	5,885,928	円
	〔 入館者数 清水崑展示館 1,826人 〕		

ア	光熱水費	550,242	円
イ	施設修繕料	25,685	円
ウ	委託料	4,923,023	円
	(ア) 受付等委託	2,989,236	円
	(イ) 警備委託	60,720	円
	(ウ) 清掃委託	390,267	円
	(エ) 消防用設備等保守点検委託	22,000	円
	(オ) 樹木剪定等委託	1,432,200	円
	(カ) 展示等委託	28,600	円
エ	下水道使用料	14,916	円
オ	その他経費	372,062	円
(13)	伊王島灯台記念館運営費	3,876,610	円
	[入館者数 3,978人]		
ア	施設修繕料	605,000	円
イ	指定管理に係る委託料	3,234,000	円
ウ	指定管理者光熱費等高騰支援補助金	5,000	円
エ	その他経費	32,610	円
(14)	高島石炭資料館運営費	1,296,535	円
	[入館者数 58,702人]		
ア	光熱水費	307,421	円
イ	施設修繕料	13,200	円
ウ	委託料	847,778	円

(ア) 監視委託	629,758	円
(イ) 警備委託	202,620	円
(ウ) 消防用設備等保守点検委託	15,400	円
エ 下水道使用料	13,200	円
オ その他経費	114,936	円
(15) ド・ロ神父記念館運営費	4,446,576	円
〔 入館者数 11,526人 〕		
ア 光熱水費	689,373	円
イ 施設修繕料	331,100	円
ウ 委託料	3,344,660	円
(ア) 受付等委託	3,198,690	円
(イ) 警備委託	66,660	円
(ウ) 消防用設備等保守点検委託	28,600	円
(エ) 浄化設備等保守点検委託	50,710	円
エ その他経費	81,443	円
(16) シーボルト記念館運営費	13,253,174	円
〔 入館者数 6,864人 〕		
ア 光熱水費	2,614,682	円
イ 施設修繕料	1,884,740	円
ウ 委託料	4,987,267	円
(ア) 警備委託	87,120	円
(イ) 清掃委託	1,384,429	円

(ウ) 消防用設備等保守点検委託	174,900	円
(エ) 自家用電気工作物保安委託	162,360	円
(オ) エレベータ保守点検委託	1,293,600	円
(カ) 空調設備保守点検委託	876,700	円
(キ) 貯水槽清掃等委託	47,300	円
(ク) 自動ドア保守点検委託	49,500	円
(ケ) 樹木剪定等委託	283,358	円
(コ) 収蔵庫燻蒸等委託	484,000	円
(サ) チラシ版下作成委託	55,000	円
(シ) 特別展資料運搬等委託	89,000	円
エ 下水道使用料	65,554	円
オ 負担金	13,000	円
(ア) 博物館協会負担	5,000	円
(イ) 甲種防火管理者資格講習出席負担	8,000	円
カ その他経費(報酬、印刷製本費ほか)	3,687,931	円
(17) 野口彌太郎記念美術館運営費	9,619,767	円
〔 入館者数 1,270人 〕		
ア 物品修繕料	478,380	円
イ 委託料	5,422,879	円
(ア) 受付等委託	4,781,324	円
(イ) 展示等委託	641,555	円
ウ 負担金	3,115,123	円

(ア) 光熱水費負担	2,165,815	円
(イ) 施設専有部分管理費負担	949,308	円
エ その他経費	603,385	円
(18) 須加五々道美術館運営費	4,001,114	円
〔 入館者数 707人 〕		
ア 光熱水費	442,528	円
イ 施設修繕料	61,600	円
ウ 委託料	3,372,400	円
(ア) 受付等委託	2,989,236	円
(イ) 警備委託	62,040	円
(ウ) 清掃委託	200,124	円
(エ) 消防用設備等保守点検委託	22,000	円
(オ) 除草等委託	99,000	円
エ 下水道使用料	14,124	円
オ その他経費	110,462	円
(19) 伊王島ふれあい広場運営費	2,498,371	円
ア 光熱水費	843,069	円
イ 施設修繕料	732,600	円
ウ 委託料	837,760	円
(ア) クラブハウスイレ等維持管理委託	498,960	円
(イ) 草刈等委託	286,000	円
(ウ) クラブハウス外壁打診委託	19,800	円

(エ) 消防用設備保守点検委託	33,000	円
エ 下水道使用料	43,362	円
オ その他経費	41,580	円
(20) ペーロン体験施設運営費	1,029,119	円
〔 利用者数 118校 16,142人 〕		
ア 光熱水費	463,048	円
イ 施設修繕料	153,770	円
ウ し尿汲取手数料	368,301	円
エ 消防用設備保守点検委託料	44,000	円
(21) しまの宿五平太運営費	8,323,595	円
〔 利用者数 961人 〕		
ア 燃料費	252,652	円
イ 光熱水費	1,279,689	円
ウ 施設修繕料	1,734,150	円
エ 委託料	4,395,151	円
(ア) 貯水槽清掃等委託	99,000	円
(イ) 受付等委託	3,519,551	円
(ウ) エレベータ保守点検委託	495,000	円
(エ) 消防用設備保守点検委託	110,000	円
(オ) 自家用電気工作物保安管理委託	171,600	円
オ 下水道使用料	218,517	円
カ その他経費	443,436	円

(22) 端島見学施設運営費	14,166,621	円
〔 入場者数 151,892人 〕		
ア 端島見学施設運営審議会開催経費(2回)	82,153	円
イ 印刷製本費	319,000	円
ウ 施設修繕料	176,000	円
エ 使用料徴収事務手数料	4,415,437	円
オ 保険料	1,433,558	円
カ 委託料	7,639,324	円
(ア) 施設点検等委託	2,322,960	円
(イ) アスベスト飛散状況調査委託	301,494	円
(ウ) 転落防止柵撤去・再設置委託(A・B工区)(台風4号)	1,265,770	円
(エ) 転落防止柵撤去・再設置委託(A・B工区)(台風5号)	1,265,770	円
(オ) 転落防止柵撤去・再設置委託(A・B工区)(台風11号)	2,035,000	円
(カ) 漁場落下物調査委託	388,600	円
(キ) 野母漁港浮棧橋救命浮輪・ホルダー設置委託	59,730	円
キ その他経費	101,149	円
(23) 池島炭鉱体験施設運営費	22,906,840	円
〔 利用者数 3,440人 〕		
ア 委託料	22,886,840	円
(ア) 指定管理に係る委託	22,387,000	円
(イ) 坑外見学誘導委託	499,840	円
イ 指定管理者光熱費等高騰支援補助金	20,000	円

(24) 長崎(小島)養生所跡資料館運営費	3,512,011	円
〔 入館者数 2,284人 〕		
ア 光熱水費	277,662	円
イ 委託料	3,138,158	円
(ア) 受付等委託	2,842,994	円
(イ) 警備委託	55,440	円
(ウ) 清掃委託	200,124	円
(エ) 消防用設備等保守点検委託	39,600	円
ウ 下水道使用料	7,069	円
エ その他経費	89,122	円
(25) 長崎のもぎさ恐竜パーク運営費(軍艦島資料館)	2,886,925	円
〔 入館者数 32,789人 〕		
ア 指定管理に係る委託料	2,732,925	円
イ 指定管理者光熱費等高騰支援補助金	154,000	円
(26) 長崎歴史文化博物館運営費	194,001,722	円
〔 入館者数 185,565人 〕		
ア 負担金	193,730,242	円
(ア) 運営費負担	181,132,000	円
(イ) 災害保険料負担	21,742	円
(ウ) 光熱費高騰支援負担	12,576,500	円
イ その他経費	271,480	円
(27) 長崎歴史文化博物館特別企画展負担金	10,000,000	円
〔 令和4年10月15日～11月27日 特別企画展「長崎の黄檗 隠元禅師と唐寺をめぐる物語」 入館者数 5,734人 〕		

(28) 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム運営費		5,624,000	円
〔 入館者数 5,867人 〕			
ア 負担金		5,624,000	円
(ア) 運営費負担		5,562,500	円
(イ) 光熱費高騰支援負担		61,500	円
7 繰出金		28,208,222	円
(1) 観光施設事業特別会計繰出金		28,208,222	円
8 【補助】観光施設整備事業費		73,922,498	円
	(越)	37,958,798	円)
(1) 総合観光案内所		73,922,498	円
	(越)	37,958,798	円)
ア 委託料		3,953,336	円
	(越)	3,953,336	円)
(ア) 看板等設計図作成委託		374,000	円
	(越)	374,000	円)
(イ) 観光案内所変更申請委託		627,000	円
	(越)	627,000	円)
(ウ) 看板製造委託		869,000	円
	(越)	869,000	円)
(エ) 消火器設置等委託		60,500	円
	(越)	60,500	円)
(オ) 通信ケーブル敷設委託		71,500	円
	(越)	71,500	円)

(カ) ドアパネル等設置委託		285,120 円
	(越	285,120 円)
(キ) 通信ケーブル用配管敷設等委託		374,000 円
	(越	374,000 円)
(ク) カットニングシート製作等委託		99,000 円
	(越	99,000 円)
(ケ) ディスプレイ設置委託		69,300 円
	(越	69,300 円)
(コ) 内照看板ケーブル敷設委託		13,200 円
	(越	13,200 円)
(サ) デジタルサイネージ運用委託		1,061,216 円
	(越	1,061,216 円)
(シ) 自動ドア調査委託		27,500 円
	(越	27,500 円)
(ス) 自動ドア復旧委託		22,000 円
	(越	22,000 円)
イ 工事費		66,975,700 円
	(越	31,012,000 円)

事業名	事業費	事業の概要
新総合観光案内所改修工事	66,975,700 円 (越 31,012,000)	西九州新幹線長崎駅舎高架下へ整備 改修面積 A= 199.7㎡ 建築工事、電気設備工事、機械設備工事 一式

ウ 備品購入費(ディスプレイ4台、収納家具ほか)		1,985,830 円
	(越	1,985,830 円)

エ その他経費(消耗品費、手数料) 1,007,632 円
 (越 1,007,632 円)

9 【補助】都市構造再編事業費 35,203,106 円

(1) 夜間景観整備 35,203,106 円

ア 令和4年度環長崎港夜間景観整備(中・近景)デザイン検討委託料 1,790,800 円

イ 工事費 32,738,200 円

事業名	事業費	事業の概要
東山手・南山手エリア 夜間景観整備電気工事	15,858,700 円	日本基督教団長崎教会 照明器具設置工 一式 旧香港上海銀行長崎支店記念館 照明器具設置工 一式
市道館内町8号線ほか1線 夜間景観整備電気工事	3,392,400	街路灯新設(単独柱 N= 1基、電柱共架 N= 1基) 既存街路灯撤去(単独柱 N= 1基)
市道浜町伊勢町線(寺町通り) 夜間景観整備電気工事	5,303,100	街路灯新設(電柱共架 N= 5基) 既存街路灯撤去(単独柱 N= 6基)
館内・新地エリア 夜間景観整備電気工事	8,184,000	唐人屋敷誘導門 照明器具設置工 一式 唐人屋敷大門 照明器具設置工 一式
計	32,738,200	

ウ その他経費 674,106 円

10 【単独】観光施設整備事業費 131,159,396 円

(越 3,706,779 円)

(1) 出島 93,193,650 円

ア 委託料 5,084,750 円

(ア) 復元建造物等改修実施設計委託 4,006,750 円

(イ) 復元建造物等改修支援委託 1,078,000 円

イ 工事費

88,108,900 円

事業名	事業費	事業の概要
建造物等改修建築工事	76,304,800 円	カピタン部屋(内外装改修)、鐘楼(改築)、乙名部屋(掛け雨戸、出入口戸取替え)
建造物等改修空調工事	9,429,200	カピタン部屋
建造物等改修電気工事	2,374,900	カピタン部屋
計	88,108,900	

(2) 旗竿再現(出島) 2,530,000 円

ア 旗竿設置設計委託 2,530,000 円

(3) 長崎歴史文化博物館 19,687,167 円

ア 施設改修負担金 19,687,167 円

事業費	負担割合		市負担金	事業の概要
	県	市		
59,061,512 円	2/3	1/3	19,687,167 円	空調改修、木部灰汁抜き補修、吸収冷温水機分解整備、映像・音声データ制作、情報発信機能整備、収蔵資料データベース更新

(4) 鳴滝塾模型 6,577,779 円

(越 3,706,779 円)

ア 委託料 5,863,000 円

(越 2,992,000 円)

(ア) レプリカ作成委託 2,871,000 円

(イ) 調査及び図面作成委託 2,992,000 円

(越 2,992,000 円)

イ その他経費 714,779 円

(越 714,779 円)

(5) ペーロン体験施設	9,170,800	円
ア 委託料	8,984,800	円
(ア) トイレ内吹付タイルアスベスト含有調査委託	94,600	円
(イ) 建替えに伴う土質調査委託	4,754,200	円
(ウ) 建替えに伴う実施設計委託	4,136,000	円
イ その他経費	186,000	円

【商工部】

5目 企業立地基礎整備費	予算額	70,863,300	円	決算額	70,772,600	円
				(前年度繰越額)	70,772,600	円)
1 【単独】企業立地用地整備事業費					70,772,600	円
				(越)	70,772,600	円)
(1) 田中町					70,772,600	円
				(越)	70,772,600	円)
ア 工事費					70,772,600	円
				(越)	70,772,600	円)

事業名	事業費	事業の概要
公園整備工事	円 (越 21,518,200 21,518,200)	工事延長 L= 34.0m、排水構造物工 L= 77.0m、防護柵工 L= 78.0m、舗装工 A= 894.0㎡、縁石工 L= 138.0m、ベンチ N= 4基、公園灯 N= 1基
公園整備工事 (2)	(越 31,608,500 31,608,500)	工事延長 L= 70.0m、排水構造物工 L= 149.0m、防護柵工 L= 159.0m、擁壁工 L= 30.0m、舗装工 A= 668.0㎡、階段工 N= 2箇所、ベンチ N= 2基、東屋 N= 1基、遊具 一式
造成工事 (4)	(越 5,360,300 5,360,300)	工事延長 L= 93.0m、土工 一式、防護柵工 L= 92.0m、門扉 N= 2箇所、区画線工 L= 37.0m、階段設置工 N= 1箇所

事業名	事業費	事業の概要
道路改良工事 (3)	円 12,285,600 (越 12,285,600)	工事延長 L= 400.0m、土工 一式、舗装工 A= 1,350.0㎡、防護柵工 L= 363.0m、吹付工 A= 1,890.0㎡、標識設置工 N= 3基、排水構造物工 L= 60.0m、集水桝工 N= 3基
計	70,772,600 (越 70,772,600)	

令和4年度一般会計歳入歳出決算における不用額の説明並びに予備費充用の説明(商工費)

款	項	目	主な不用額の説明 (千円未満四捨五入)	主な予備費充用の説明 (千円未満四捨五入)
7 商工費	1 商工費	1 商工総務費	【市民生活部】 (1) 消費者行政費 消費者センター 消費生活相談費において、消費生活相談員の欠員が生じたことにより、報酬等が見込みを下回ったことなどによるもの。(3, 304千円)	
		2 商工振興費	【商工部】 (1) 新産業創造推進費 産業雇用政策課 産学連携・創業支援費において、大学連携型起業家育成施設入居者賃料補助金が見込みを下回ったことなどによるもの。(3, 459千円) 産業雇用政策課 新産業・起業チャレンジ促進費において、企業コミュニティ醸成拠点創出推進費補助金が見込みを下回ったことなどによるもの。 (12, 051千円) (2) 商業振興対策費 商工振興課 ナイトタイムエコノミー推進費において、予算編成時に見込んでいたナイトタイムエコノミー推進事業費補助金の申請件数が予定を下回ったことなどによるもの。 (11, 133千円) 商工振興課 営業時間短縮要請協力金において、予算編成時に見込んでいた申請金額が予定を下回ったことなどによるもの。(354, 694千円) 商工振興課 中小事業者等一時金において、補助対象事業者数が見込みを下回ったことなどによるもの。 (55, 193千円) 商工振興課 クラウドファンディング活用支援費において、予算編成時に見込んでいたクラウドファンディング活用支援補助金の申請件数が予定を下回ったことなどによるもの。(2, 723千円) 商工振興課 SNS等活用支援費において、予算編成時に見込んでいたSNS等活用支援補助金の申請金額が予定を下回ったことなどによるもの。 (10, 883千円) (3) 工業振興対策費 産業雇用政策課 企業立地推進費において、施設等整備奨励金及び雇用奨励金が見込みを下回ったことなどによるもの。(112, 735千円) (4) 中小企業対策費 産業雇用政策課 中小企業サポート活動費において、相談員等の報酬が予定を下回ったことなどによるもの。 (4, 495千円) 産業雇用政策課 若年者雇用促進費において、人材確保支援費補助金の申請件数が予定を下回ったことなどによるもの。(2, 167千円)	

7 款 商工費

款	項	目	主な不用額の説明 (千円未満四捨五入)	主な予備費充用の説明 (千円未満四捨五入)
7 商工費	1 商工費	2 商工振興費	【商工部】 (4) 中小企業対策費 産業雇用政策課 事業承継支援費において、予算編成時に見込んでいた申請件数が予定を下回ったことによるもの。(2, 600千円) 商工振興課 ものづくり支援費において、予算編成時に見込んでいた優れモノ認証品PR補助金の申請件数が予定を下回ったことなどによるもの。 (2, 207千円) 商工振興課 チャレンジ企業応援事業費において、チャレンジ企業応援補助金の採択事業の一部に計画の変更や取下げがあったことによるもの。 (14, 478千円) (5) 中小企業金融対策費 産業雇用政策課 商工業振興対策資金預託金において、新規貸付による融資残額の増額に対し、既往貸付分の償還による融資残高の減少が進んだため、予算編成時に見込んでいた預託額を下回ったことによるもの。(271, 222千円) 産業雇用政策課 商工業振興対策資金等保証料補助金において、新規貸付による融資残額の増額に対し、既往貸付分の償還による融資残高の減少が進んだため、予算編成時に見込んでいた保証料補助金額を下回ったことによるもの。(7, 804千円) (6) 物産振興対策費 商工振興課 「若者メッシュガーロード」新商品開発支援費において、予算編成時に見込んでいた「若者メッシュガーロード」新商品開発支援補助金の申請金額が予定を下回ったことなどによるもの。 (2, 025千円) (7) 地域消費喚起対策費 商工振興課 商店街等にぎわい復活支援費において、新型コロナウイルスの感染拡大の影響などにより、商店街等にぎわい復活支援費補助金に係る事業が縮小して実施されたことなどによるもの。 (8, 807千円)	
		3 市場費	【企画財政部】 (1) 繰出金 財政課 中央卸売市場事業特別会計繰出金において、電気使用料の取入額が予定を上回ったこと及び繰出し対象である施設維持管理費の支出額が予定を下回ったことなどによるもの。 (17, 051千円)	
		4 観光費	【企画財政部】 (1) 繰出金 財政課 観光施設事業特別会計繰出金において、施設の利用者数が予定を上回ったことなどにより、一般会計からの繰出しが予定を下回ったことによるもの。(46, 404千円)	

7 款 商工費

款	項	目	主な不用額の説明 (千円未満四捨五入)	主な予備費充用の説明 (千円未満四捨五入)
7 商工費	1 商工費	4 観光費	<p>【文化観光部】</p> <p>(1) 観光振興対策費</p> <p>観光交流推進室 事業持続化支援金において、新型コロナウイルス感染症の影響により、停止等をした施設があったことから、支援金の申請が見込みを下回ったことなどによるもの。(48,047千円)</p> <p>観光交流推進室 アニメツーリズム推進費において、新型コロナウイルス感染症の影響により、原画展の開催が見送りとなったことなどによるもの。(3,485千円)</p> <p>観光交流推進室 コンベンション開催費補助金において、新型コロナウイルス感染症の影響により、交付対象の延べ宿泊者数が見込みを下回り、交付額が減少したことなどによるもの。(8,500千円)</p> <p>(2) 観光客誘致対策費</p> <p>観光交流推進室 観光客受入環境整備費において、新型コロナウイルス感染症の影響により、クルーズ客船の入港が大幅に減少し、交通誘導にかかる警備費等の経費が見込みを下回ったことなどによるもの。(2,475千円)</p> <p>観光交流推進室 長崎港クルーズ客船受入委員会負担金において、新型コロナウイルス感染症の影響により、クルーズ客船の入港が大幅に減少し、歓迎行事等の経費が見込みを下回ったことによるもの。(5,614千円)</p> <p>(3) 夜景観光推進費</p> <p>観光政策課 稲佐山山頂魅力向上推進費において、当初予定していた価格を下回る金額でライトアップ設備の修繕に係る契約を締結できたこと及び修繕時に落雷被害調査を実施したことにより、調査費が不要になったことによるもの。(2,725千円)</p> <p>(4) イベント共催費負担金</p> <p>観光交流推進室 長崎ペーロン選手権大会共催費負担金において、新型コロナウイルス感染症の影響により、大会が直前で中止となったことによるもの。(9,425千円)</p> <p>(5) 観光振興団体負担金・補助金</p> <p>観光交流推進室 長崎伝統芸能振興会補助金において、新型コロナウイルス感染症の影響により、長崎くんちが中止となったことによるもの。(17,682千円)</p> <p>(6) 観光施設管理運営費</p> <p>観光政策課 総合観光案内所運営費において、長崎市観光ポータルサイトのリニューアルに合わせ、AIを活用したFAQシステムをインストールしたことにより、システムの開発及び運用に係る費用が不要となったことなどによるもの。(7,143千円)</p>	

7 款 商工費

款	項	目	主な不用額の説明 (千円未満四捨五入)	主な予備費充用の説明 (千円未満四捨五入)
7 商工費	1 商工費	4 観光費	<p>【文化観光部】</p> <p>(6) 観光施設管理運営費</p> <p>観光政策課 端島見学施設運営費において、端島見学施設使用料の減に伴い、徴収事務委託契約に関する手数料が当初見込みを下回ったことなどによるもの。(3,903千円)</p> <p>(7) 【補助】観光施設整備事業費</p> <p>観光政策課 総合観光案内所において、デジタルサイネージ等機器の購入費が予定を下回ったことなどによるもの。(8,604千円)</p> <p>(8) 【単独】観光施設整備事業費</p> <p>文化財課 長崎歴史文化博物館において、県が実施した一般競争入札の結果、当初予定していた価格を下回る金額で施設改修に係る工事請負契約が締結されたことなどにより、県への負担金が減少したことによるもの。(9,900千円)</p> <p>文化財課 鳴滝塾模型において、制限付一般競争入札の結果、当初予定していた価格を下回る金額で鳴滝塾模型の記録作成及び複製製造に係る契約を締結できたことによるもの。(3,422千円)</p> <p>出島復元整備室 出島において、制限付一般競争入札の結果、当初予定していた価格を下回る金額で建造物改修に係る工事請負契約を締結できたことなどによるもの。(2,519千円)</p> <p>【まちづくり部】</p> <p>(1) 【補助】都市構造再編事業費</p> <p>景観推進室 夜間景観整備において、制限付一般競争入札の結果、当初予定していた価格を下回る金額で工事請負契約を締結できたことなどによるもの。(2,097千円)</p>	
		5 企業立地基盤整備費		

7 款 商工費